

# 2019 年度 授業評価アンケート

# 1. 授業評価アンケート（学部）

## 1-1. アンケート概要とアンケート実施率

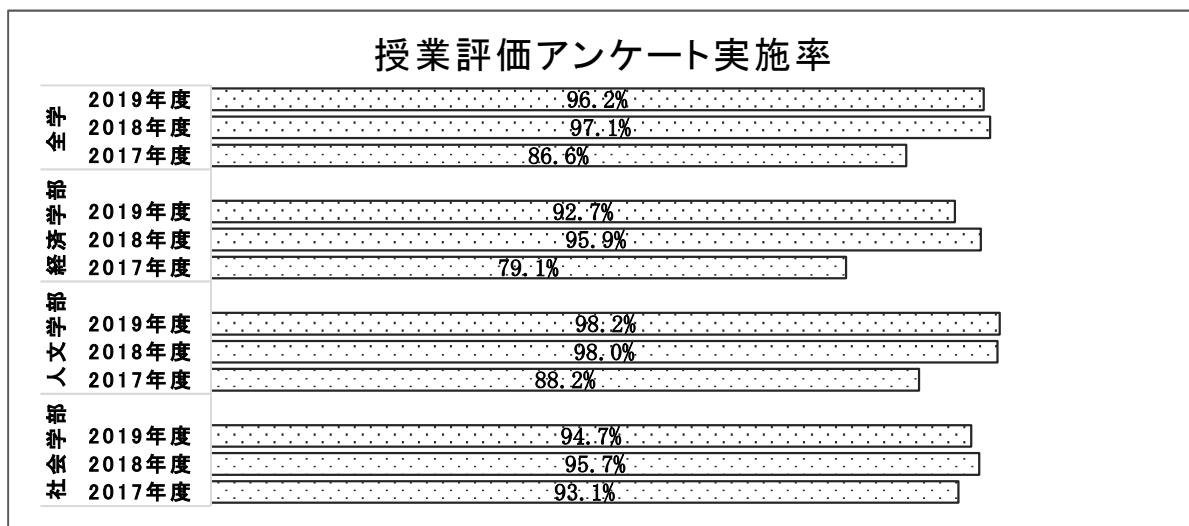
2019年度に実施した授業評価アンケートにもとづき、授業評価の結果とその分析をまとめたものである。アンケートは第1クォーター（5月20日～5月24日）、前学期及び第2クォーター（6月24日～7月5日）、後学期及び第4クォーター（12月2日～12月13日）に、学部の開講授業を対象に実施された。なお、後学期及び第4クォーターは、本期間のみ授業を担当する教員を対象としている。

以下は学部・教員別の授業評価アンケートの実施率である。

### 【実施率】

所属学部 ※1	実施件数	依頼件数	実施率	構成比 /全学	専任/ 非常勤別	実施件数	依頼件数	実施率	構成比 /全学
経済学部	253	273	92.7%	25.0%	専任	167	186	89.8%	17.1%
					非常勤	86	87	98.9%	8.0%
人文学部	617	628	98.2%	57.6%	専任	198	203	97.5%	18.6%
					非常勤	419	425	98.6%	39.0%
社会学部	179	189	94.7%	17.3%	専任	85	90	94.4%	8.3%
					非常勤	94	99	94.9%	9.1%
合計(全学)	1,049	1,090	96.2%	100.0%	専任	450	479	93.9%	43.9%
					非常勤	599	611	98.0%	56.1%

※1 所属学部は、担当教員の所属学科組織コードにより分類した。



2019年度の実施率を学部別に見ると、経済学部92.7%、人文学部98.2%、社会学部94.7%であり、前年度との差は、経済学部-3.2%、人文学部+0.2%、社会学部-1.0%、全体では-0.9%となった。

## 1-2. アンケート回答率

### 【回答率】

以下は授業評価アンケートの学部・教員別回答率及び科目分類・教員別の回答率である。

#### 〈学部・教員別〉

所属学部 ※1	依頼件数	履修者数	回答者数	回答率 ※2	専任/ 非常勤別	依頼件数	履修者数	回答者数	回答率 ※2
経済学部	273	17,730	6,653	37.5%	専任	186	8,528	3,318	38.8%
					非常勤	87	9,202	3,335	36.2%
人文学部	628	19,568	10,000	51.1%	専任	203	6,389	2,923	45.8%
					非常勤	425	13,179	7,077	53.7%
社会学部	189	10,829	4,312	39.8%	専任	90	4,251	1,968	46.3%
					非常勤	99	6,578	2,344	35.6%
合計 (全学)	1,090	48,127	20,965	43.6%	専任	479	19,168	8,209	42.8%
					非常勤	611	28,959	12,756	44.0%

※1 所属学部は、担当教員の所属学科組織コードにより分類した。

※2 回答率は、回答者数/履修者数とした。

#### 〈科目分類・教員別〉

科目分類 ※1	依頼件数	履修者数	回答者数	回答率 ※2	専任/ 非常勤別	依頼件数	履修者数	回答者数	回答率 ※2
演習	372	5,719	3,048	53.3%	専任	273	4,073	2,119	52.0%
					非常勤	99	1,646	929	56.4%
講義	371	36,179	14,058	38.9%	専任	141	13,965	5,484	39.3%
					非常勤	230	22,214	8,574	38.6%
実習	42	734	405	55.2%	専任	3	33	7	21.2%
					非常勤	39	701	398	56.8%
外国語	305	5,495	3,454	62.9%	専任	62	1,097	599	54.6%
					非常勤	243	4,398	2,855	64.9%
合計 (全学)	1,090	48,127	20,965	43.6%	専任	479	19,168	8,209	42.8%
					非常勤	611	28,959	12,756	44.0%

※1 科目分類は、授業の種別により分類した。

※2 回答率は、回答者数/履修者数とした。

2019年度の回答率を学部別に見ると、経済学部37.5%、人文学部51.1%、社会学部39.8%であり、人文学部が最も高い。また、学部・教員別に見ると、専任教員では、社会学部が46.3%で最も高く、非常勤教員では、人文学部が53.7%で最も高い。

科目分類別では、演習53.3%、講義38.9%、実習55.2%、外国語62.9%であり、外国語が最も高い。科目分類・教員別では、専任教員、非常勤教員ともに外国語が最も高くそれぞれ、専任教員は54.6%、非常勤教員は、64.9%となっている。専任教員は実習、非常勤教員は講義での回答率が最も低い。

### 【授業ごとの回答率の分布】

以下は授業評価アンケートについて授業ごとに回答率（回答者数／履修者数）を算出し、学部・教員別の分布、科目分類・教員別の分布及び専任教員ごとの回答率の分布である。

#### 〈学部・教員別〉

所属学部 ※1	20% 未満	20%～ 40%未満	40%～60% 未満	60%～80% 未満	80%超	専任/ 非常勤別	20% 未満	20%～ 40%未満	40%～ 60%未満	60%～ 80%未満	80%超
経済学部	24.9%	23.1%	20.5%	12.5%	19.0%	専任	21.5%	25.3%	18.8%	14.5%	19.9%
						非常勤	32.2%	18.4%	24.1%	8.0%	17.2%
人文学部	19.7%	13.5%	15.6%	22.9%	28.2%	専任	26.1%	15.8%	15.8%	15.8%	26.6%
						非常勤	16.7%	12.5%	15.5%	26.4%	28.9%
社会学部	19.0%	21.7%	19.0%	13.2%	27.0%	専任	12.2%	15.6%	20.0%	20.0%	32.2%
						非常勤	25.3%	27.3%	18.2%	7.1%	22.2%
合計 (全学)	20.9%	17.3%	17.4%	18.6%	25.7%	専任	21.7%	19.4%	17.7%	16.1%	25.1%
						非常勤	20.3%	15.7%	17.2%	20.6%	26.2%

※1 所属学部は、担当教員の所属学科組織コードにより分類した。

#### 〈科目分類・教員別〉

科目分類 ※1	20% 未満	20%～ 40%未満	40%～60% 未満	60%～80% 未満	80%超	専任/ 非常勤別	20% 未満	20%～ 40%未満	40%～ 60%未満	60%～ 80%未満	80%超
演習	16.4%	21.8%	14.0%	17.2%	30.6%	専任	15.0%	23.4%	14.3%	17.2%	30.0%
						非常勤	20.2%	17.2%	13.1%	17.2%	32.3%
講義	29.4%	17.8%	25.3%	18.6%	8.9%	専任	33.3%	13.5%	27.0%	15.6%	10.6%
						非常勤	27.0%	20.4%	24.3%	20.4%	7.8%
実習	7.1%	26.2%	9.5%	35.7%	21.4%	専任	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
						非常勤	5.1%	23.1%	10.3%	38.5%	23.1%
外国語	18.0%	10.2%	13.1%	18.0%	40.7%	専任	24.2%	12.9%	12.9%	12.9%	37.1%
						非常勤	16.5%	9.5%	13.2%	19.3%	41.6%
合計 (全学)	20.9%	17.3%	17.4%	18.6%	25.7%	専任	21.7%	19.4%	17.7%	16.1%	25.1%
						非常勤	20.3%	15.7%	17.2%	20.6%	26.2%

※1 科目分類は、授業の種別により分類した。

2019年度の授業ごとの回答率の分布を学部別に見ると、経済学部では20%未満が24.9%で最も高く、人文学部と社会学部では80%超がそれぞれ28.2%、27.0%で最も高い。

科目分類では、演習では80%超が30.6%で最も高く、講義は20%未満が29.4%で最も高く、実習では60%～80%未満が35.7%で最も高く、外国語は80%超が40.7%で最も高い。

## 1-3. アンケート結果の考察

### 1. 設問Ⅰ

#### 【概要】

前年度と比べると、学生が積極的に授業選択や履修に取り組んでいる回答が増加しており、5年間の経年比較をみても全体的には改善傾向にあるとみられる。他方で授業外学習時間や出席状況については、引き続き推移に注意を促す結果となった。

#### 【設問Ⅰ-1】この授業を履修した理由は何ですか？

全体として「①授業内容に魅かれた」「④必修だから」「③時間割上都合がよかった」で回答が高い結果となった。学部・科目別でみると「④必修だから」は外国語科目で圧倒的に高い。学部別での違いはそれほど大きくはないが、「④必修だから」は人文学部では比較的低い。「①授業内容にひかれた」は経済・人文・社会学部では年々高くなっており、人文学部では5割を超えている。5年間の経年比較をみると、「③時間割上都合がよかった」の回答は学部間で大きな違いはないが、前年比でみると社会学部では下がっていることが目に入る。その他で「⑥資格取得に必要なだから」が高まる傾向がみられる。

#### 【設問Ⅰ-2】あなたはこの授業を履修する際どの程度シラバス（授業案内）を参考にしましたか？

全体として、「参考にした」という回答は前年比でみると微減となったが、おおよそ同等の回答であった。5年間の経過をみても、シラバスを参考する傾向はより高まっている。学部別でみたときの差は大きくはなく、「①非常に参考にした」と「②かなり参考にした」は4割程度となった。その他では3割、外国語科目では2割程度の回答となっている。

#### 【設問Ⅰ-3】あなたはこの授業に関して、予習・復習など授業外での取り組みを1週間でどのくらい行いましたか？

全体としては、前年度と比べて「⑥全くしなかった」の割合は微減し、「⑤1時間未満」「④2時間未満～1時間以上」が微増する結果となった。短時間でも授業外学習をする傾向は前年よりも高まっている。他方で「①4時間以上」の割合は変わらないものの、「②4時間未満～3時間以上」「③3時間未満～2時間以上」は微減しており、今後の推移には注目しておきたい。科目別でみると外国語科目では授業外の取り組みを「⑥全くしなかった」が1割未満である一方、総合科目では5割を超えており、こちらも留意が必要だろう。

#### 【設問Ⅰ-4】あなたはこの授業にどの程度出席していましたか？

全体をみて、「①ほぼ毎回出席した」の割合が前年比で1.8%高まり、出席傾向がやや高まった結果となった。学部別でみると、2017年度と2018年度の社会学部では「①ほぼ毎回出席した」が7割弱であったが、2019年度は73.2%と高まり、学部間で同程度の水準となった。外国語科目とその他は8割がほぼ毎回出席している結果となった。

### 2. 設問Ⅱ

#### 【概要】

全体として、前年度と比べると授業のあり方に満足しているとする方向性がうかがえる。5年間の経年変化をみると、学部・科目により改善傾向がみられたり、これまでと同等程度で推移したりする項目がみられるなど、今後の推移にも注意が必要である。他方、授業のあり方や進め方に対する不満は今年度のアンケート結果でも一定数が確認される。今一度、授業のあり方や進め方について、それぞれの授業において注意や配慮が求められよう。

### 【設問Ⅱ-1】総合的にみて、この授業は満足できた

全体として、前年度までと大きな変化はないものの、「①強くそう思う」「②まあそう思う」とする満足層は微増する結果となった。学部・科目でみると、経済学部では「②まあそう思う」が、人文学部と社会学部では「①強くそう思う」が前年比で増加した。外国語科目・総合科目・その他では「②まあそう思う」の回答が高まっている。他方で「④あまりそう思わない」「⑤全くそう思わない」と回答する不満層も学部・科目により3%~10%弱みられ、引き続き授業改善の取り組みが求められる。

### 【設問Ⅱ-2】授業内容を理解できた

全体として、「①強くそう思う」「②まあそう思う」が微増する結果となった。5年間の経年比較でみると、全体の回答のうち「①強くそう思う」「②まあそう思う」の割合は徐々に高まってきている。学部・科目でみると、いずれも7割から8割が授業内容を理解したと答えているが、「④あまりそう思わない」「⑤全くそう思わない」という回答も一定数みられるため（全体で8%、学部・科目で3%~10%）、こちらも対応が必要なことが示唆されている。

### 【設問Ⅱ-3】授業内容に興味を持てた

全体としては「①強くそう思う」が微増しつつ、これまでとほぼ同様の結果がみられた。前年比をみると、学部・科目では「①強くそう思う」が人文学部で4.4%、社会学部で6.4%、「②まあそう思う」がその他で5.2%高まったことが目立った。「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答する満足層の経年変化をみると、経済学部と外国語科目では4年連続して増加する結果となった。また前項と同じく「④あまりそう思わない」「⑤全くそう思わない」という回答もみられるため（全体で8%、学部・科目で4%~10%）、注意が必要である。

### 【設問Ⅱ-4】授業の進行速度は適切だった

全体として、「①強くそう思う」「②そう思う」が微増（合計2.2%増）しており、満足層の増加傾向が前年度から引き続きみられる。学部・科目別でみると「①強くそう思う」「②そう思う」と回答する満足層の割合は、その他86%、人文学部83%、社会学部82%、外国語科目81%で8割を超えている。ただし前項までと同じく「④あまりそう思わない」「⑤そう思わない」の不満層も学部・科目別で4%~8%みられ、授業により進行速度に注意が必要である。

### 【設問Ⅱ-5】教員は学習にふさわしい雰囲気を保つよう心がけていた

全体として、「①強くそう思う」「②まあそう思う」の合計割合は83%となり、前年度とほぼ同程度だった。学部・科目別にみると「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答した満足層は78%から88%となり、前年度と比較して同程度が微増する結果となった。人文学部と社会学部で「①強くそう思う」の割合がそれぞれ3.1%と4.0%、総合科目とその他で「②まあそう思う」の割合がそれぞれ4.6%と4.4%高まっていることが目立っている。

### 【設問Ⅱ-6】授業に対する教員の意欲を感じた

「①強くそう思う」「②まあそう思う」の満足層が併せて0.7%と微増し、全体で85%を占めた。学部・科目でみると「①強くそう思う」「②まあそう思う」のいずれか（総合科目では①と②のいずれも）が増加し、「⑤全くそう思わない」も微増にとどまる結果となった。前年度と同様に改善傾向がみられつつある。

### 【設問Ⅱ-7】教員は質問や問い合わせに適切に対応してくれた

「①強くそう思う」が全体で0.8%微増する結果となり、学部・科目別では人文学部と社会学部でそれぞれ2.3%と4.6%の増加がみられた。他方で「④あまりそう思わない」「⑤全くそう思わない」は、前年度とほぼ同程度であった。また「⑥質問や問い合わせをしなかった」が社会学部を除いて増加している。

**【設問Ⅱ-8】 教室の設備・大きさは、授業や演習の運営に適切だった**

全体では「①特に問題がない」が前年度比で増加しており、8割が問題なしと答えている。2年前の2017年と比較すると10%改善しており、全体として改善傾向がみられる。②教室のサイズ、③空調の効き、⑤黒(白)板の見づらさについては一定の指摘がみられる。なお③空調については前年比では2.3%改善する結果となった。

**【設問Ⅱ-9】 この授業を特に優れた授業として他の学生に勧めたい**

全体として「①強くそう思う」「②まあそう思う」とする満足層は前年比で増加しており、経年変化でもこの5年間で増加傾向が続いている。学部・科目別でみると3学部と各科目のいずれにおいても「①強くそう思う」ないしは「②まあそう思う」が増加している。社会学部は「①強くそう思う」が5%増加したことが目立つ。

**【設問Ⅱ-A1】 教科書・配付資料・視聴覚資料などは効果的に使われていた**

全体でみると、「①強くそう思う」「②まあそう思う」の合計割合は前年を上回っている。学部・科目別にみると、人文学部と社会学部、外国語科目では「①強くそう思う」が、経済学部と総合科目では「②まあそう思う」が増加した。その他では①と②のいずれもが増加し、9割が満足したと回答している(外国語科目でも9割が満足と答えている)。

**【設問Ⅱ-A2】 板書・資料などの文字は読みやすく書かれていた**

「①強くそう思う」「②まあそう思う」が全体として前年比で増加している。学部・科目別でみると、①と②のいずれか、もしくは両方の割合が高まっており、全体的な傾向といえる。ただし「⑤全くそう思わない」が4%~10%ほどあるため、授業によっては今後も改善の余地はあると思われる。

**【設問Ⅱ-B1】 教員は報告や討論の仕方について指導してくれた**

全体として、「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答した満足層が9割を占めた(外国語科目は除外されている)。学部・科目別でみると、その他は100%、人文学部、社会学部、総合科目では9割以上が満足と答えている。

**【設問Ⅱ-B2】 「自ら調べ自ら考える」ことが楽しくなった**

「①強くそう思う」「②まあそう思う」は全体として増加している。人文学部と社会学部、その他は「①強くそう思う」が、経済学部は「②まあそう思う」が増加している。とくにその他については「①強くそう思う」が10%ほど伸び、94%が満足と回答していることが目立っている(外国語科目は除外されている)。

### 3. 設問Ⅲ

#### 【概要】

設問Ⅲは、大学のディプロマ・ポリシーを測定するために今年度から新設された項目である。多くの項目で6割程度が設問にあった教養や知識、態度や見方が習得できたと回答している。項目により学部・科目の違いがみられ、とくにグローバル化に対応する設問では人文学部と外国語科目で高い回答傾向がみられる。他方で学部・科目により該当しないとする項目もあり、それぞれの学部・科目の性質を反映した設問となった。

また主体的な学習態度、批判的思考力、実社会で応用可能な実践力などの項目も学部・科目による違いがみられるものの、全体としてさらなる改善が求められるため、今後の推移を見守りたい。なお今年度からの新設項目であることから、前年度や経年比較は行っていない。

#### 【設問Ⅲ-1】 グローバル市民として生きていくのに有益な幅広い教養が身についた

全体で「①強く思う」「②まあ思う」と回答する割合が6割弱であった。学部・科目で開きがあり、外国語科目では7割、人文学部では6割強、社会学部では6割弱、経済学部では5割がこうした教養が身についたと答えている。

#### 【設問Ⅲ-2】 自身の専攻分野に関する十分な知識が身についた

全体で「①強く思う」「②まあ思う」と回答する割合が6割強であった。学部・科目でみると、高い順に社会学部では75%、その他では72%、経済学部と人文学部では71%、外国語科目61%がこうした知識が身についたと答えている（総合科目は42%である）。

#### 【設問Ⅲ-3】 主体的な学習態度が身についた

全体で「①強く思う」「②まあ思う」と回答する割合が6割強であった。学部・科目別でみると、高い順に外国語科目77%、その他76%、社会学部73%、経済学部と人文学部が69%となっている（総合科目は55%）。他方で、「③あまりそう思わない」「④そう思わない」も、いずれの学部・科目でも大きな違いはなく全体で2割ほどみられることから、今後の改善が求められる項目の一つとなりうるだろう。

#### 【設問Ⅲ-4】 批判的なものの見方が身についた

全体で「①強く思う」「②まあ思う」と回答する割合が5割強であった。学部・科目別でみると、高い順に社会学部71%、その他65%、人文学部59%、経済学部51%となっている（総合科目49%、外国語科目41%）。該当しないとする回答も1割から3割ほどあり、学部・科目の性質の違いが影響していることがうかがえる。

#### 【設問Ⅲ-5】 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる対話力が身についた

全体で「①強く思う」「②まあ思う」と回答する割合が5割弱であった。学部・科目別でみると、高い順に外国語科目64%、人文学部57%、その他50%が半数を超えている。学部・科目により4割ほどが該当しないとする回答もあり、前項目と同じくこちらも学部・科目の性質の違いが影響する項目となった。

#### 【設問Ⅲ-6】 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる共感が身についた

前項目と同じく全体で「①強く思う」「②まあ思う」と回答する割合が5割弱であった。学部・科目別でみると、高い順に外国語科目62%、人文学部61%、社会学部53%、その他52%が半数を超えている。前項目と同じく学部・科目により4割ほどが該当しないとする回答もあり、学部・科目の性質の違いがみられる。



**【設問Ⅲ-7】 グローバルな視点で物事を考える力が身についた**

「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答する割合がほぼ5割であった。学部・科目別で見ると、高い順に外国語科目 63%、人文学部 61%、社会学部 50 が半数を超えている。こちらも前々項目・前項目と同じく学部・科目により 4割ほどが該当しないとする回答もあり、学部・科目の性質の違いがみられる。

**【設問Ⅲ-8】 十分な外国語運用能力が身についた**

「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答する割合が3割強であった。学部・科目別で見ると、外国語科目では72%と突出した回答がみられ、科目の性質を反映するものとなった。人文学部では4割弱が「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答して平均を越えている。残りの学部・科目では2割台となっている。

**【設問Ⅲ-9】 学修の成果や学習態度を実社会で生涯をつうじて活用できる実践力が身についた**

「①強くそう思う」「②まあそう思う」と回答する割合が6割強となった。学部・科目別で見ると、その他 74%、社会学部 68%、外国語科目 65%、経済学部 63%、人文学部 59%、総合科目 57%と続いている。ただし、「③あまりそう思わない」「④全くそう思わない」と回答するものは全体で2割、いずれの学部・科目でも1割から2割程度みられるため、さらなる改善が求められるだろう。

(文責：人見 泰弘)

#### 1-4. 集計結果

授業評価アンケートの集計結果を設問ごとに示す。分類は以下の通り。

- ・経済学部専門科目
- ・人文学部専門科目
- ・社会学部専門科目
- ・外国語科目
- ・総合科目
- ・その他（教職・学芸員科目、留学・国際交流関連科目、一部の基礎科目（自然科学、身体科学系科目等））

# 【設問 I-1】この授業を履修した理由は何ですか？（複数回答可）

## 図表 I-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数（無回答・エラーを除く）を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計（全学）										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,145		29,380		29,960		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	8,770	32.3%	9,753	33.2%	9,972	33.3%	10,355	38.0%	8,186	39.0%	1.0%
②担当教員にひかれた	2,571	9.5%	2,757	9.4%	2,537	8.5%	2,948	10.8%	2,175	10.4%	-0.4%
③時間割上都合がよかった	7,208	26.6%	7,749	26.4%	8,138	27.2%	8,109	29.8%	6,106	29.1%	-0.7%
④必修だから	8,133	30.0%	8,631	29.4%	8,791	29.3%	8,229	30.2%	6,531	31.2%	1.0%
⑤単位がとりやすそうだった	1,160	4.3%	1,309	4.5%	1,403	4.7%	1,791	6.6%	1,422	6.8%	0.2%
⑥資格取得に必要なだから	1,579	5.8%	1,559	5.3%	1,246	4.2%	1,039	3.8%	693	3.3%	-0.5%
⑦その他	610	2.2%	725	2.5%	720	2.4%	746	2.7%	419	2.0%	-0.7%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,855		6,456		6,684		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	1,582	27.0%	1,766	27.4%	1,931	28.9%	3,009	36.8%	2,115	36.9%	0.1%
②担当教員にひかれた	744	12.7%	750	11.6%	793	11.9%	1,088	13.3%	723	12.6%	-0.7%
③時間割上都合がよかった	1,853	31.6%	1,729	26.8%	1,830	27.4%	2,604	31.8%	1,861	32.5%	0.7%
④必修だから	1,558	26.6%	2,103	32.6%	2,069	31.0%	2,111	25.8%	1,546	27.0%	1.2%
⑤単位がとりやすそうだった	274	4.7%	276	4.3%	252	3.8%	588	7.2%	331	5.8%	-1.4%
⑥資格取得に必要なだから	135	2.3%	131	2.0%	117	1.8%	223	2.7%	127	2.2%	-0.5%
⑦その他	158	2.7%	167	2.6%	174	2.6%	257	3.1%	115	2.0%	-1.1%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,554		3,502		6,207		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	1,481	41.7%	1,552	44.3%	2,907	46.8%	2,433	52.4%	2,301	55.5%	3.1%
②担当教員にひかれた	578	16.3%	461	13.2%	723	11.6%	719	15.5%	650	15.7%	0.2%
③時間割上都合がよかった	938	26.4%	892	25.5%	1,980	31.9%	1,718	37.0%	1,509	36.4%	-0.6%
④必修だから	729	20.5%	744	21.2%	798	12.9%	732	15.8%	572	13.8%	-2.0%
⑤単位がとりやすそうだった	99	2.8%	88	2.5%	246	4.0%	240	5.2%	250	6.0%	0.8%
⑥資格取得に必要なだから	291	8.2%	271	7.7%	281	4.5%	173	3.7%	125	3.0%	-0.7%
⑦その他	72	2.0%	78	2.2%	157	2.5%	126	2.7%	85	2.0%	-0.7%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,243		5,994		5,903		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	2,082	39.7%	2,392	39.9%	2,342	39.7%	2,437	45.1%	1,771	46.4%	1.3%
②担当教員にひかれた	494	9.4%	727	12.1%	577	9.8%	650	12.0%	489	12.8%	0.8%
③時間割上都合がよかった	1,471	28.1%	1,691	28.2%	1,943	32.9%	1,950	36.1%	1,094	28.6%	-7.5%
④必修だから	1,456	27.8%	1,464	24.4%	1,304	22.1%	1,243	23.0%	1,088	28.5%	5.5%
⑤単位がとりやすそうだった	157	3.0%	181	3.0%	193	3.3%	249	4.6%	179	4.7%	0.1%
⑥資格取得に必要なだから	217	4.1%	291	4.9%	196	3.3%	139	2.6%	74	1.9%	-0.7%
⑦その他	86	1.6%	102	1.7%	90	1.5%	140	2.6%	69	1.8%	-0.8%

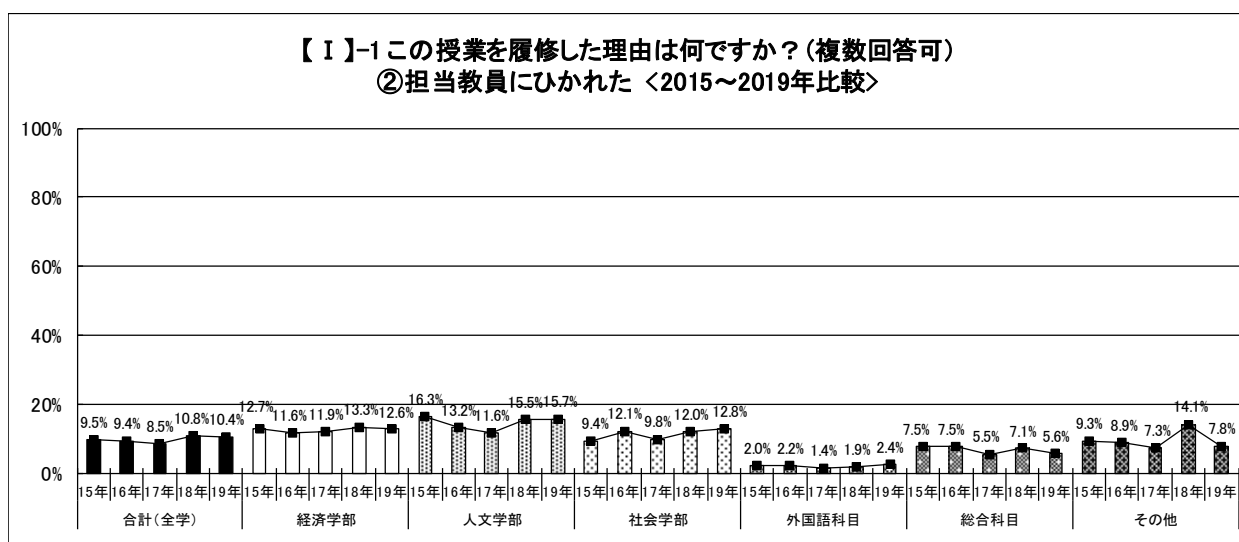
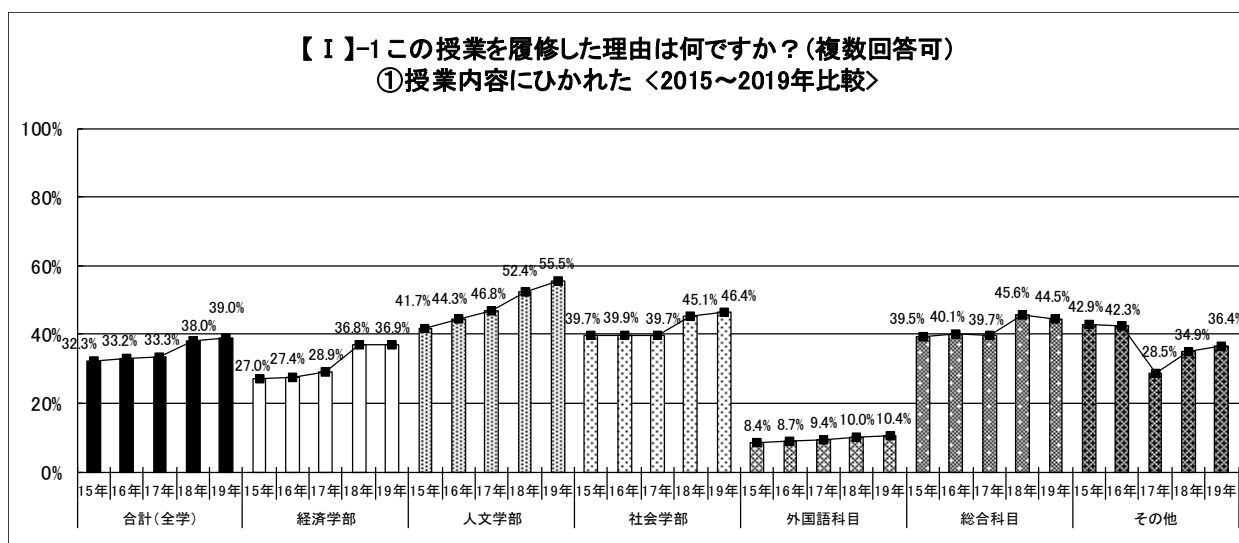
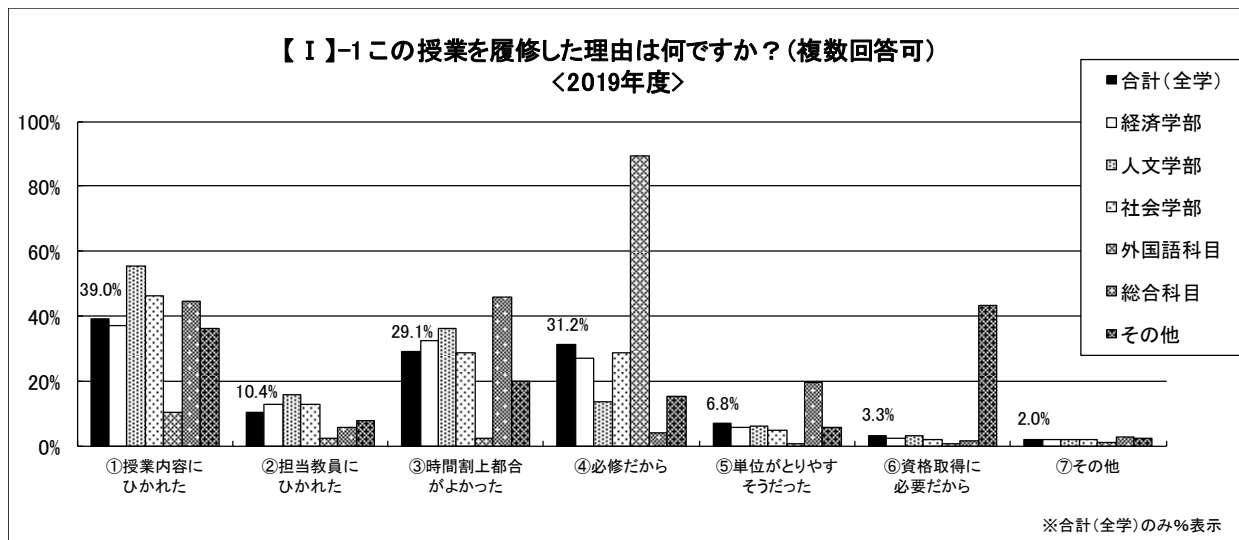
学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,640		4,542		4,850		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	390	8.4%	396	8.7%	454	9.4%	428	10.0%	360	10.4%	0.4%
②担当教員にひかれた	94	2.0%	98	2.2%	69	1.4%	83	1.9%	82	2.4%	0.5%
③時間割上都合がよかった	80	1.7%	99	2.2%	107	2.2%	71	1.7%	74	2.1%	0.4%
④必修だから	4,136	89.1%	4,003	88.1%	4,267	88.0%	3,821	89.6%	3,092	89.5%	-0.1%
⑤単位がとりやすそうだった	15	0.3%	19	0.4%	27	0.6%	34	0.8%	25	0.7%	-0.1%
⑥資格取得に必要なだから	19	0.4%	14	0.3%	16	0.3%	28	0.7%	18	0.5%	-0.2%
⑦その他	49	1.1%	69	1.5%	60	1.2%	59	1.4%	43	1.2%	-0.2%

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,019		4,931		4,809		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	1,589	39.5%	1,976	40.1%	1,908	39.7%	1,688	45.6%	1,379	44.5%	-1.1%
②担当教員にひかれた	303	7.5%	369	7.5%	265	5.5%	262	7.1%	175	5.6%	-1.5%
③時間割上都合がよかった	1,683	41.9%	2,043	41.4%	1,994	41.5%	1,589	42.9%	1,426	46.0%	3.1%
④必修だから	78	1.9%	118	2.4%	160	3.3%	127	3.4%	124	4.0%	0.6%
⑤単位がとりやすそうだった	469	11.7%	615	12.5%	615	12.8%	625	16.9%	598	19.3%	2.4%
⑥資格取得に必要なだから	129	3.2%	110	2.2%	68	1.4%	62	1.7%	39	1.3%	-0.4%
⑦その他	181	4.5%	222	4.5%	212	4.4%	135	3.6%	91	2.9%	-0.7%

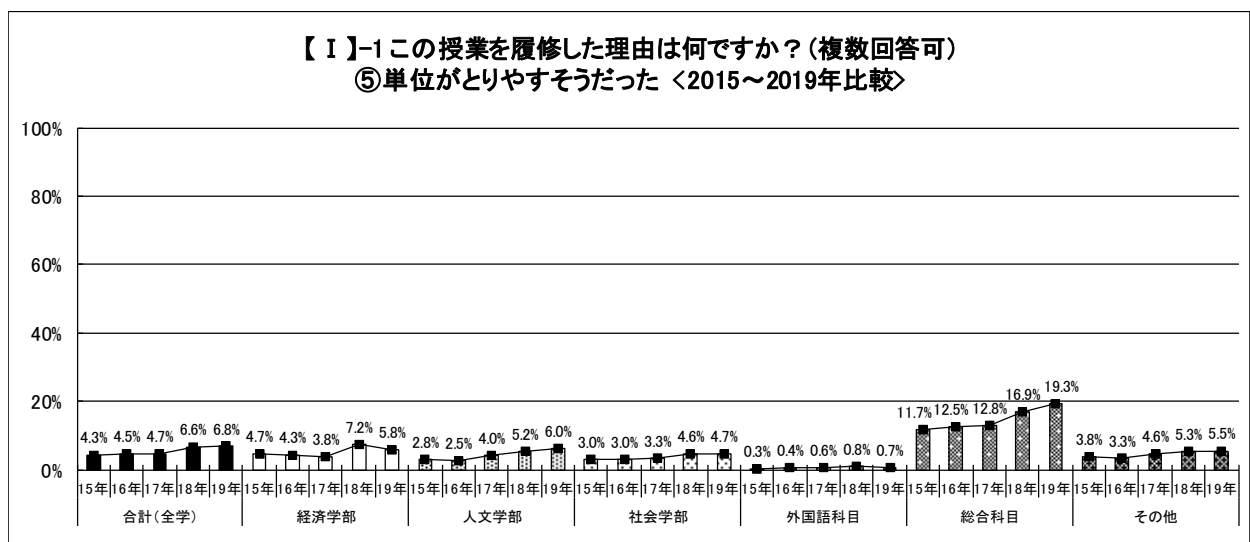
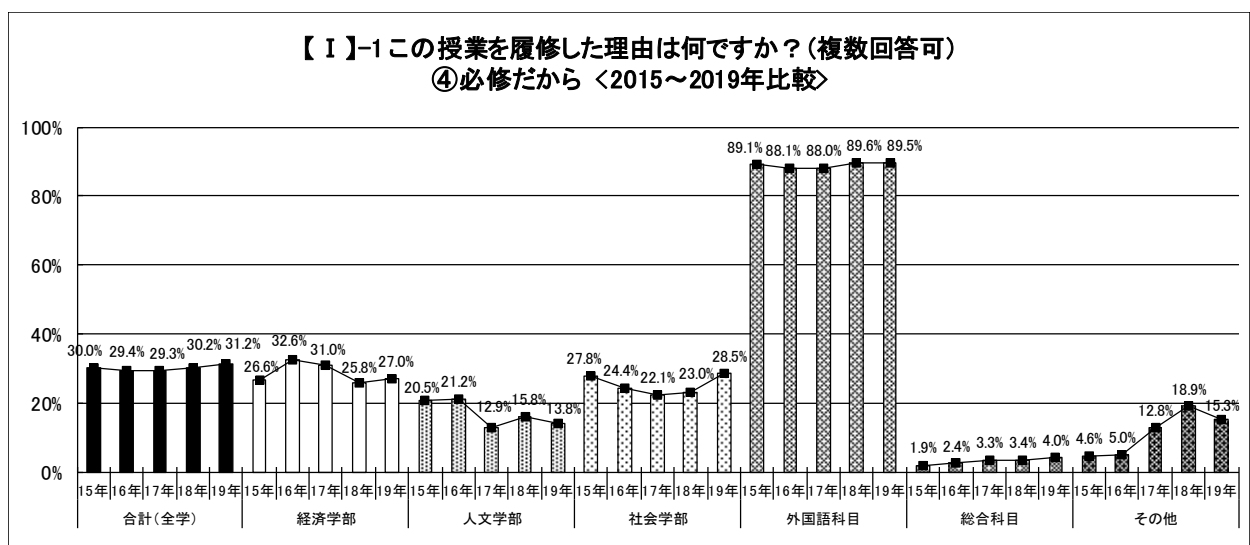
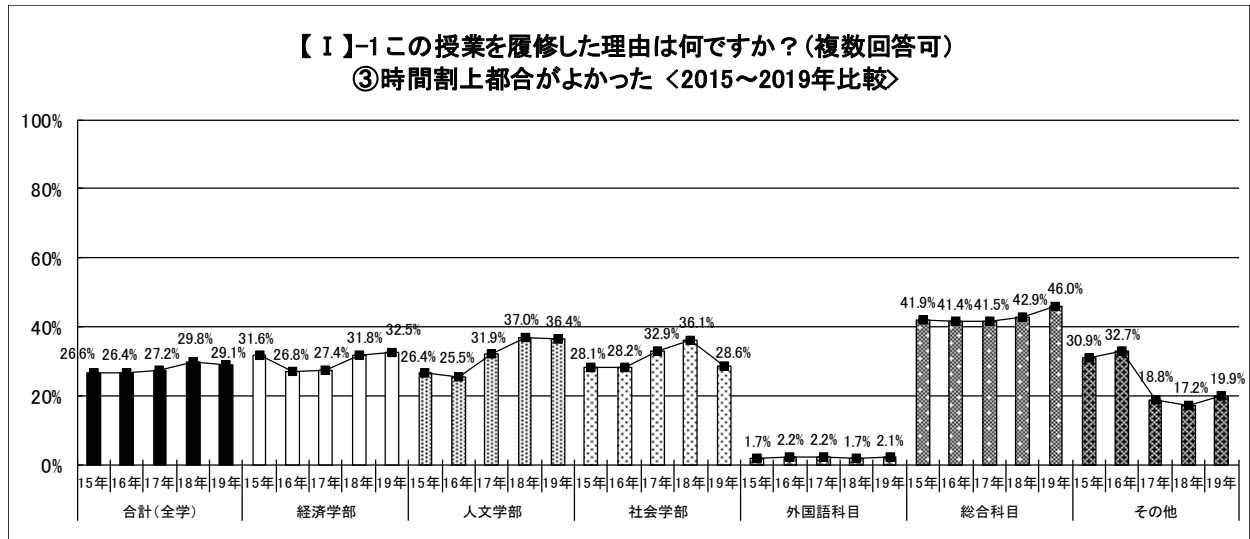
学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,834		3,955		1,507		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	1,646	42.9%	1,671	42.3%	430	28.5%	360	34.9%	260	36.4%	1.5%
②担当教員にひかれた	358	9.3%	352	8.9%	110	7.3%	146	14.1%	56	7.8%	-6.3%
③時間割上都合がよかった	1,183	30.9%	1,295	32.7%	284	18.8%	177	17.2%	142	19.9%	2.7%
④必修だから	176	4.6%	199	5.0%	193	12.8%	195	18.9%	109	15.3%	-3.6%
⑤単位がとりやすそうだった	146	3.8%	130	3.3%	70	4.6%	55	5.3%	39	5.5%	0.2%
⑥資格取得に必要なだから	788	20.6%	742	18.8%	568	37.7%	414	40.1%	310	43.4%	3.3%
⑦その他	64	1.7%	87	2.2%	27	1.8%	29	2.8%	16	2.2%	-0.6%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

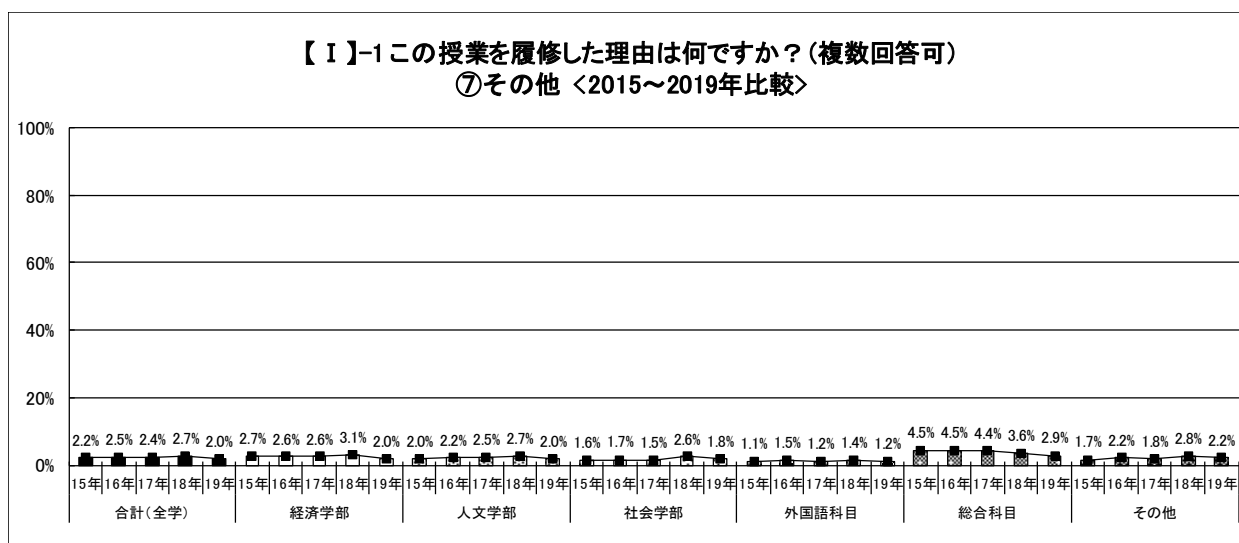
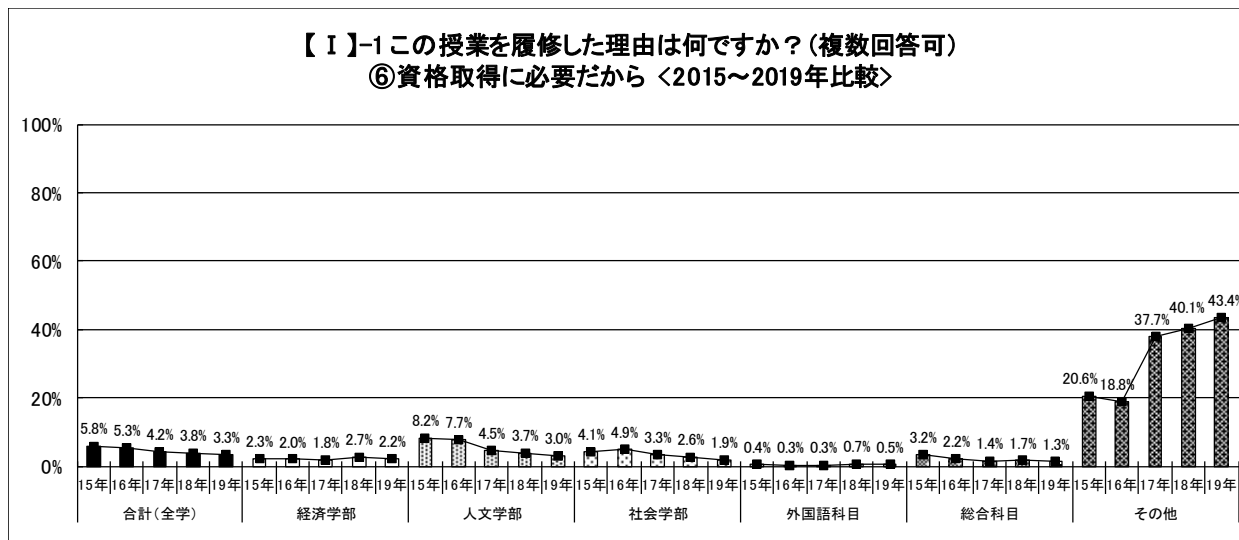
図表 I-1



図表 I-1



図表 I-1



2019年度の全学部結果を見ると、「①授業内容にひかれた」(39.0%)、「④必修だから」(31.2%)、「③時間割上都合がよかった」(29.1%)の3項目の比率が高く、次いで「②担当教員にひかれた」(10.4%)、「⑤単位がとりやすそうだった」(6.8%)、「⑥資格取得に必要なだから」(3.3%)、「⑦その他」(2.0%)と続く。

分類別に見ると、経済学部は「①授業内容にひかれた」(36.9%)、「③時間割上都合がよかった」(32.5%)、「④必修だから」(27.0%)がいずれも3割前後。人文学部は「①授業内容にひかれた」(55.5%)が5割を超え、2位の「③時間割上都合がよかった」(36.4%)と19%程度の差がある。社会学部も「①授業内容にひかれた」が単独で最も高い(46.4%)。外国語科目は、「④必修だから」(89.5%)が圧倒的。総合科目は「③時間割上都合がよかった」(46.0%)と「①授業内容にひかれた」(44.5%)が共に40%台。その他は、「⑥資格取得に必要なだから」(43.4%)が最も高い。

時系列で見ると、社会学部は「④必修だから」(+5.5%)、人文学部は「①授業内容にひかれた」(+3.1%)、その他は「⑥資格取得に必要なだから」(+3.3%)が前年度に比べ増加している。一方、前年度から減少したのは、社会学部における「③時間割上都合がよかった」(-7.5%)、その他における「②担当教員にひかれた」(-6.3%)と「④必修だから」(-3.6%)で、それ以外は2%以下の減少幅だった。

【設問I-2】あなたはこの授業を履修する際どの程度シラバス(授業案内)を参考にしましたか?

図表I-2

※授業コードの本籍科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,099		29,350		29,905		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	3,760	13.9%	4,320	14.7%	4,727	15.8%	4,954	18.2%	3,759	17.9%	-0.3%
②かなり参考にした	4,831	17.8%	5,322	18.1%	5,497	18.4%	6,137	22.5%	4,692	22.4%	-0.1%
③ある程度は参考にした	11,319	41.8%	11,997	40.9%	12,674	42.4%	11,383	41.8%	8,736	41.7%	-0.1%
④あまり参考にしなかった	3,239	12.0%	3,488	11.9%	3,192	10.7%	2,497	9.2%	1,841	8.8%	-0.4%
⑤まったく参考にしなかった	3,950	14.6%	4,223	14.4%	3,815	12.8%	2,262	8.3%	1,937	9.2%	0.9%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,850		6,455		6,675		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	869	14.9%	1,031	16.0%	1,223	18.3%	1,741	21.3%	1,143	20.0%	-1.3%
②かなり参考にした	1,008	17.2%	1,116	17.3%	1,256	18.8%	1,883	23.0%	1,363	23.8%	0.8%
③ある程度は参考にした	2,485	42.5%	2,624	40.7%	2,617	39.2%	3,230	39.5%	2,278	39.8%	0.3%
④あまり参考にしなかった	696	11.9%	752	11.6%	670	10.0%	630	7.7%	443	7.7%	0.0%
⑤まったく参考にしなかった	792	13.5%	932	14.4%	909	13.6%	692	8.5%	500	8.7%	0.2%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,544		3,499		6,191		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	608	17.2%	670	19.1%	1,184	19.1%	1,026	22.1%	922	22.2%	0.1%
②かなり参考にした	793	22.4%	749	21.4%	1,458	23.6%	1,310	28.2%	1,061	25.6%	-2.6%
③ある程度は参考にした	1,463	41.3%	1,474	42.1%	2,689	43.4%	1,841	39.6%	1,705	41.1%	1.5%
④あまり参考にしなかった	345	9.7%	310	8.9%	473	7.6%	305	6.6%	288	6.9%	0.3%
⑤まったく参考にしなかった	335	9.5%	296	8.5%	387	6.3%	164	3.5%	173	4.2%	0.7%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,237		5,987		5,895		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	708	13.5%	807	13.5%	844	14.3%	901	16.7%	689	18.0%	1.3%
②かなり参考にした	1,065	20.3%	1,257	21.0%	1,209	20.5%	1,334	24.7%	964	25.2%	0.5%
③ある程度は参考にした	2,269	43.3%	2,503	41.8%	2,682	45.5%	2,402	44.4%	1,541	40.3%	-4.1%
④あまり参考にしなかった	560	10.7%	683	11.4%	548	9.3%	458	8.5%	315	8.2%	-0.3%
⑤まったく参考にしなかった	635	12.1%	737	12.3%	612	10.4%	314	5.8%	311	8.1%	2.3%

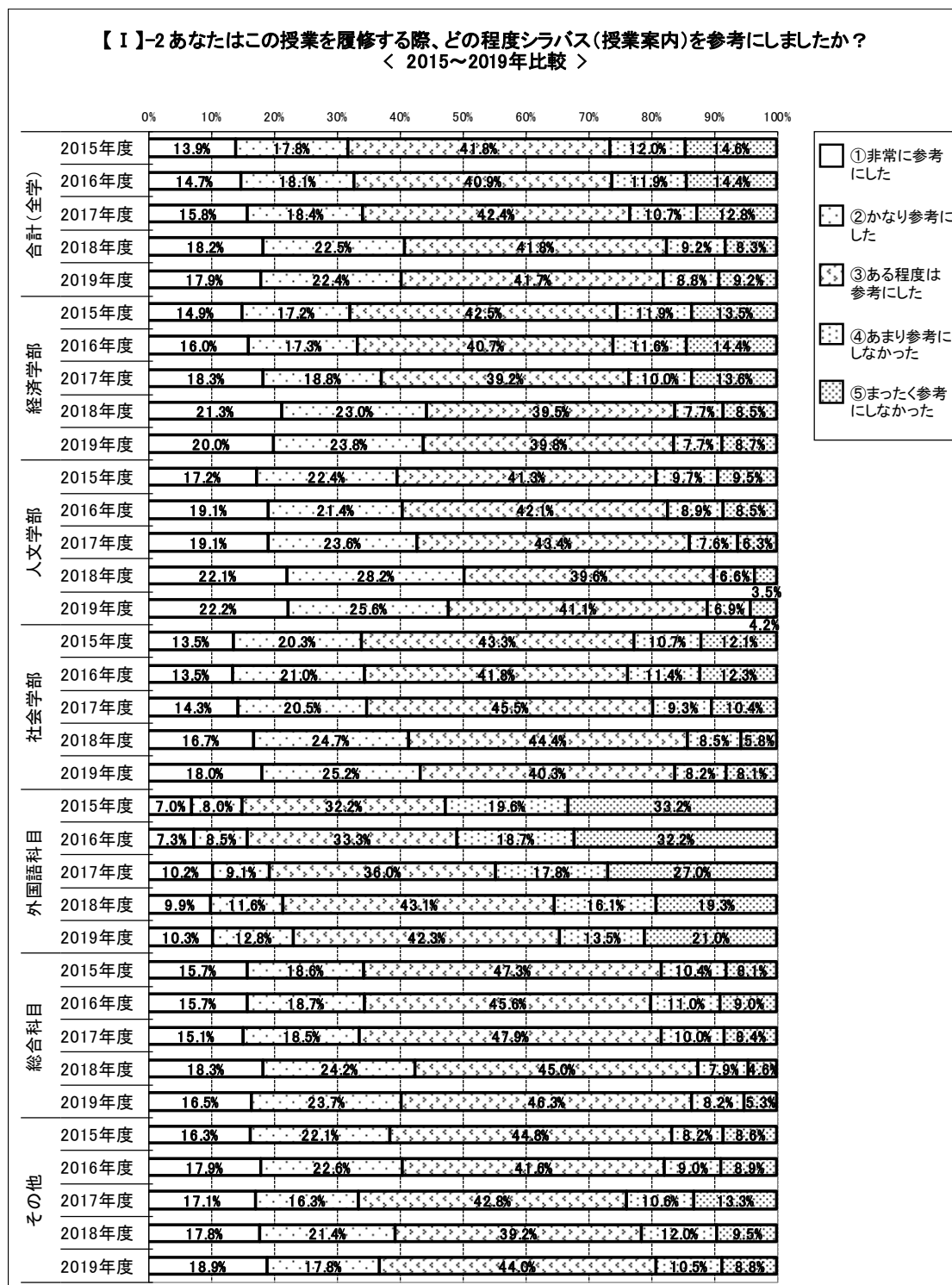
学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,634		4,538		4,837		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	323	7.0%	330	7.3%	492	10.2%	424	9.9%	357	10.3%	0.4%
②かなり参考にした	372	8.0%	387	8.5%	439	9.1%	494	11.6%	443	12.8%	1.2%
③ある程度は参考にした	1,493	32.2%	1,510	33.3%	1,741	36.0%	1,838	43.1%	1,462	42.3%	-0.8%
④あまり参考にしなかった	909	19.6%	848	18.7%	861	17.8%	687	16.1%	465	13.5%	-2.6%
⑤まったく参考にしなかった	1,537	33.2%	1,463	32.2%	1,304	27.0%	822	19.3%	727	21.0%	1.7%

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,012		4,925		4,801		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	628	15.7%	775	15.7%	727	15.1%	678	18.3%	513	16.5%	-1.8%
②かなり参考にした	747	18.6%	922	18.7%	890	18.5%	895	24.2%	734	23.7%	-0.5%
③ある程度は参考にした	1,897	47.3%	2,244	45.6%	2,300	47.9%	1,667	45.0%	1,436	46.3%	1.3%
④あまり参考にしなかった	417	10.4%	540	11.0%	481	10.0%	293	7.9%	255	8.2%	0.3%
⑤まったく参考にしなかった	323	8.1%	444	9.0%	403	8.4%	172	4.6%	163	5.3%	0.7%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,822		3,946		1,506		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	624	16.3%	707	17.9%	257	17.1%	184	17.8%	135	18.9%	1.1%
②かなり参考にした	846	22.1%	891	22.6%	245	16.3%	221	21.4%	127	17.8%	-3.6%
③ある程度は参考にした	1,712	44.8%	1,642	41.6%	645	42.8%	405	39.2%	314	44.0%	4.8%
④あまり参考にしなかった	312	8.2%	355	9.0%	159	10.6%	124	12.0%	75	10.5%	-1.5%
⑤まったく参考にしなかった	328	8.6%	351	8.9%	200	13.3%	98	9.5%	63	8.8%	-0.7%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-2



2019年度の全学部結果を見ると、「①非常に参考にした」17.9%、「②かなり参考にした」22.4%、「③ある程度は参考にした」41.7%、「④あまり参考にしなかつた」8.8%、「⑤まったく参考にしなかつた」9.2%となった。「①非常に参考にした+②かなり参考にした」を時系列で見ると、前年度からは-0.4%、「④あまり参考にしなかつた+⑤まったく参考にしなかつた」では+0.5%。

分類別に「①非常に参考にした+②かなり参考にした」が高かつた順に見ると、人文学部 47.8%、経済学部 43.8%、社会学部 43.2%、総合科目 40.2%、その他 36.7%、外国語科目 23.1%。前年度からの差は、社会学部 +1.8%、外国語科目 +1.6%、経済学部 -0.5%、総合科目 -2.3%、人文学部 -2.5%、その他 -2.5%と、社会学部と外国語科目は4年連続で増加したが、それ以外は減少。



【設問I-3】あなたはこの授業に関して、予習・復習など授業外での取り組みを

図表I-3

1週間でどのくらい行いましたか？

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,085		29,337		29,901		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	1,360	5.0%	1,506	5.1%	1,715	5.7%	1,290	4.7%	989	4.7%	0.0%
②4時間未満～3時間以上	771	2.8%	870	3.0%	987	3.3%	634	2.3%	427	2.0%	-0.3%
③3時間未満～2時間以上	1,617	6.0%	1,797	6.1%	2,022	6.8%	1,359	5.0%	956	4.6%	-0.4%
④2時間未満～1時間以上	3,513	13.0%	3,759	12.8%	4,154	13.9%	4,364	16.0%	3,446	16.4%	0.4%
⑤1時間未満	8,506	31.4%	9,172	31.3%	9,440	31.6%	10,790	39.6%	8,578	40.9%	1.3%
⑥全くなかった	11,318	41.8%	12,233	41.7%	11,583	38.7%	8,796	32.3%	6,569	31.3%	-1.0%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,843		6,453		6,665		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	372	6.4%	424	6.6%	594	8.9%	546	6.7%	372	6.5%	-0.2%
②4時間未満～3時間以上	265	4.5%	252	3.9%	317	4.8%	235	2.9%	154	2.7%	-0.2%
③3時間未満～2時間以上	440	7.5%	486	7.5%	535	8.0%	391	4.8%	243	4.2%	-0.6%
④2時間未満～1時間以上	708	12.1%	858	13.3%	900	13.5%	1,237	15.1%	883	15.4%	0.3%
⑤1時間未満	1,836	31.4%	2,204	34.2%	2,059	30.9%	3,254	39.8%	2,427	42.4%	2.6%
⑥全くなかった	2,222	38.0%	2,229	34.5%	2,260	33.9%	2,513	30.7%	1,648	28.8%	-1.9%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,546		3,499		6,194		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	195	5.5%	226	6.5%	343	5.5%	195	4.2%	175	4.2%	0.0%
②4時間未満～3時間以上	116	3.3%	134	3.8%	199	3.2%	98	2.1%	77	1.9%	-0.2%
③3時間未満～2時間以上	265	7.5%	333	9.5%	428	6.9%	249	5.4%	195	4.7%	-0.7%
④2時間未満～1時間以上	605	17.1%	571	16.3%	789	12.7%	743	16.0%	648	15.6%	-0.4%
⑤1時間未満	1,069	30.1%	1,059	30.3%	1,845	29.8%	1,805	38.9%	1,608	38.8%	-0.1%
⑥全くなかった	1,296	36.5%	1,176	33.6%	2,590	41.8%	1,556	33.5%	1,446	34.9%	1.4%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,233		5,985		5,893		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	209	4.0%	215	3.6%	232	3.9%	205	3.8%	142	3.7%	-0.1%
②4時間未満～3時間以上	110	2.1%	115	1.9%	205	3.5%	111	2.1%	89	2.3%	0.2%
③3時間未満～2時間以上	225	4.3%	254	4.2%	362	6.1%	260	4.8%	183	4.8%	0.0%
④2時間未満～1時間以上	490	9.4%	540	9.0%	648	11.0%	686	12.7%	596	15.6%	2.9%
⑤1時間未満	1,447	27.7%	1,485	24.8%	1,594	27.0%	1,950	36.1%	1,445	37.8%	1.7%
⑥全くなかった	2,752	52.6%	3,376	56.4%	2,852	48.4%	2,197	40.6%	1,365	35.7%	-4.9%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,634		4,533		4,844		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	164	3.5%	167	3.7%	220	4.5%	160	3.8%	154	4.5%	0.7%
②4時間未満～3時間以上	104	2.2%	122	2.7%	103	2.1%	103	2.4%	63	1.8%	-0.6%
③3時間未満～2時間以上	306	6.6%	335	7.4%	372	7.7%	297	7.0%	223	6.5%	-0.5%
④2時間未満～1時間以上	1,206	26.0%	1,215	26.8%	1,347	27.8%	1,256	29.4%	994	28.8%	-0.6%
⑤1時間未満	2,209	47.7%	2,133	47.1%	2,173	44.9%	2,019	47.3%	1,702	49.3%	2.0%
⑥全くなかった	645	13.9%	561	12.4%	629	13.0%	430	10.1%	318	9.2%	-0.9%

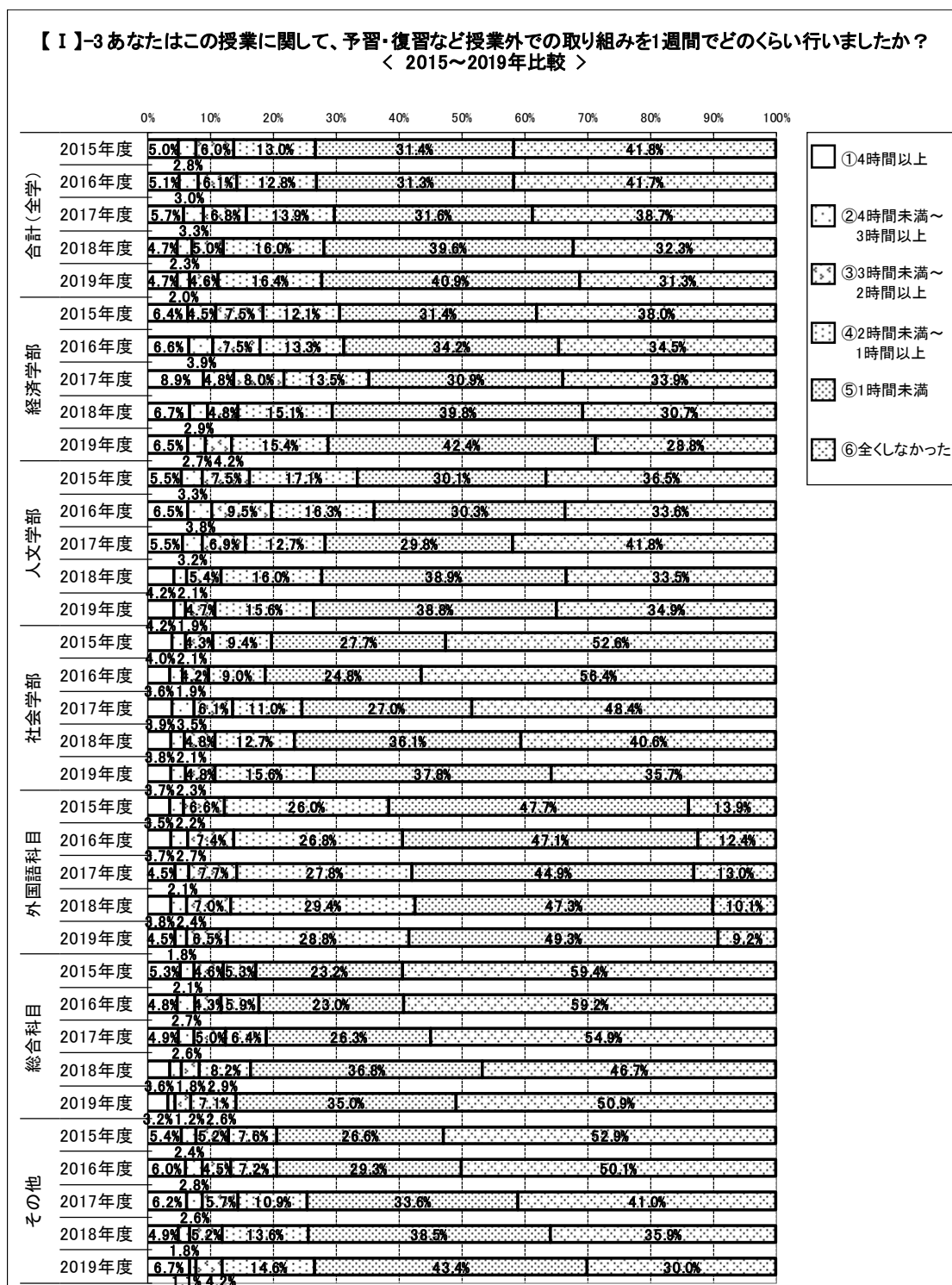
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,004		4,920		4,800		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	214	5.3%	237	4.8%	233	4.9%	133	3.6%	98	3.2%	-0.4%
②4時間未満～3時間以上	84	2.1%	135	2.7%	124	2.6%	68	1.8%	36	1.2%	-0.6%
③3時間未満～2時間以上	184	4.6%	210	4.3%	239	5.0%	108	2.9%	82	2.6%	-0.3%
④2時間未満～1時間以上	214	5.3%	292	5.9%	306	6.4%	302	8.2%	221	7.1%	-1.1%
⑤1時間未満	928	23.2%	1,133	23.0%	1,263	26.3%	1,365	36.8%	1,086	35.0%	-1.8%
⑥全くなかった	2,380	59.4%	2,913	59.2%	2,635	54.9%	1,729	46.7%	1,578	50.9%	4.2%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,825		3,947		1,505		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	206	5.4%	237	6.0%	93	6.2%	51	4.9%	48	6.7%	1.8%
②4時間未満～3時間以上	92	2.4%	112	2.8%	39	2.6%	19	1.8%	8	1.1%	-0.7%
③3時間未満～2時間以上	197	5.2%	179	4.5%	86	5.7%	54	5.2%	30	4.2%	-1.0%
④2時間未満～1時間以上	290	7.6%	283	7.2%	164	10.9%	140	13.6%	104	14.6%	1.0%
⑤1時間未満	1,017	26.6%	1,158	29.3%	506	33.6%	397	38.5%	310	43.4%	4.9%
⑥全くなかった	2,023	52.9%	1,978	50.1%	617	41.0%	371	35.9%	214	30.0%	-5.9%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-3



2019年度の全学部結果を見ると、「⑤1時間未満」40.9%、「⑥全くなかった」31.3%、「④2時間未満～1時間以上」16.4%、「③3時間未満～2時間以上」4.6%、「①4時間以上」4.7%、「②4時間未満～3時間以上」2.0%となった。「⑥全くなかった」を除く、多少でも予習・復習した値を時系列で見ると4年連続増加しており、2015年度との差は10%以上である(58.2%→68.7%)。

分類別に見ると、予習・復習したのは、外国語科目 90.8%、経済学部 71.2%、その他 70.0%、人文学部 65.1%、社会学部 64.3%、総合科目 49.1%と、分類ごとの差が大きい。また、前年度からの差で見ると、その他+5.9%、社会学部+4.9%、経済学部+1.9%、外国語科目+0.9%、人文学部-1.4%、総合科目-4.2%。経済学部は2015年度から4年連続の増加となった。

# 【設問 I-4】あなたはこの授業にどの程度出席していましたか？

図表 I-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,080		29,312		29,868		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	20,730	76.6%	22,154	75.6%	21,920	73.4%	20,056	73.6%	15,810	75.4%	1.8%
②8割くらい出席した	4,626	17.1%	5,175	17.7%	5,740	19.2%	5,299	19.5%	3,857	18.4%	-1.1%
③6割くらい出席した	1,407	5.2%	1,619	5.5%	1,807	6.0%	1,365	5.0%	946	4.5%	-0.5%
④4割くらい出席した	227	0.8%	245	0.8%	261	0.9%	291	1.1%	214	1.0%	-0.1%
⑤2割以下の出席だった	90	0.3%	119	0.4%	140	0.5%	222	0.8%	138	0.7%	-0.1%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,842		6,445		6,657		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	4,233	72.5%	4,727	73.3%	4,794	72.0%	5,866	71.7%	4,232	73.9%	2.2%
②8割くらい出席した	1,060	18.1%	1,104	17.1%	1,202	18.1%	1,536	18.8%	975	17.0%	-1.8%
③6割くらい出席した	414	7.1%	448	7.0%	488	7.3%	486	5.9%	332	5.8%	-0.1%
④4割くらい出席した	100	1.7%	118	1.8%	113	1.7%	149	1.8%	111	1.9%	0.1%
⑤2割以下の出席だった	35	0.6%	48	0.7%	60	0.9%	139	1.7%	77	1.3%	-0.4%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,549		3,494		6,187		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	2,670	75.2%	2,580	73.8%	4,504	72.8%	3,452	74.3%	3,034	73.1%	-1.2%
②8割くらい出席した	696	19.6%	674	19.3%	1,271	20.5%	978	21.1%	888	21.4%	0.3%
③6割くらい出席した	168	4.7%	216	6.2%	366	5.9%	187	4.0%	188	4.5%	0.5%
④4割くらい出席した	12	0.3%	13	0.4%	31	0.5%	22	0.5%	27	0.7%	0.2%
⑤2割以下の出席だった	3	0.1%	11	0.3%	15	0.2%	7	0.2%	12	0.3%	0.1%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,227		5,985		5,891		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	4,005	76.6%	4,466	74.6%	4,046	68.7%	3,745	69.2%	2,798	73.2%	4.0%
②8割くらい出席した	909	17.4%	1,185	19.8%	1,371	23.3%	1,267	23.4%	787	20.6%	-2.8%
③6割くらい出席した	248	4.7%	281	4.7%	405	6.9%	331	6.1%	182	4.8%	-1.3%
④4割くらい出席した	49	0.9%	43	0.7%	40	0.7%	39	0.7%	32	0.8%	0.1%
⑤2割以下の出席だった	16	0.3%	10	0.2%	29	0.5%	27	0.5%	21	0.5%	0.0%

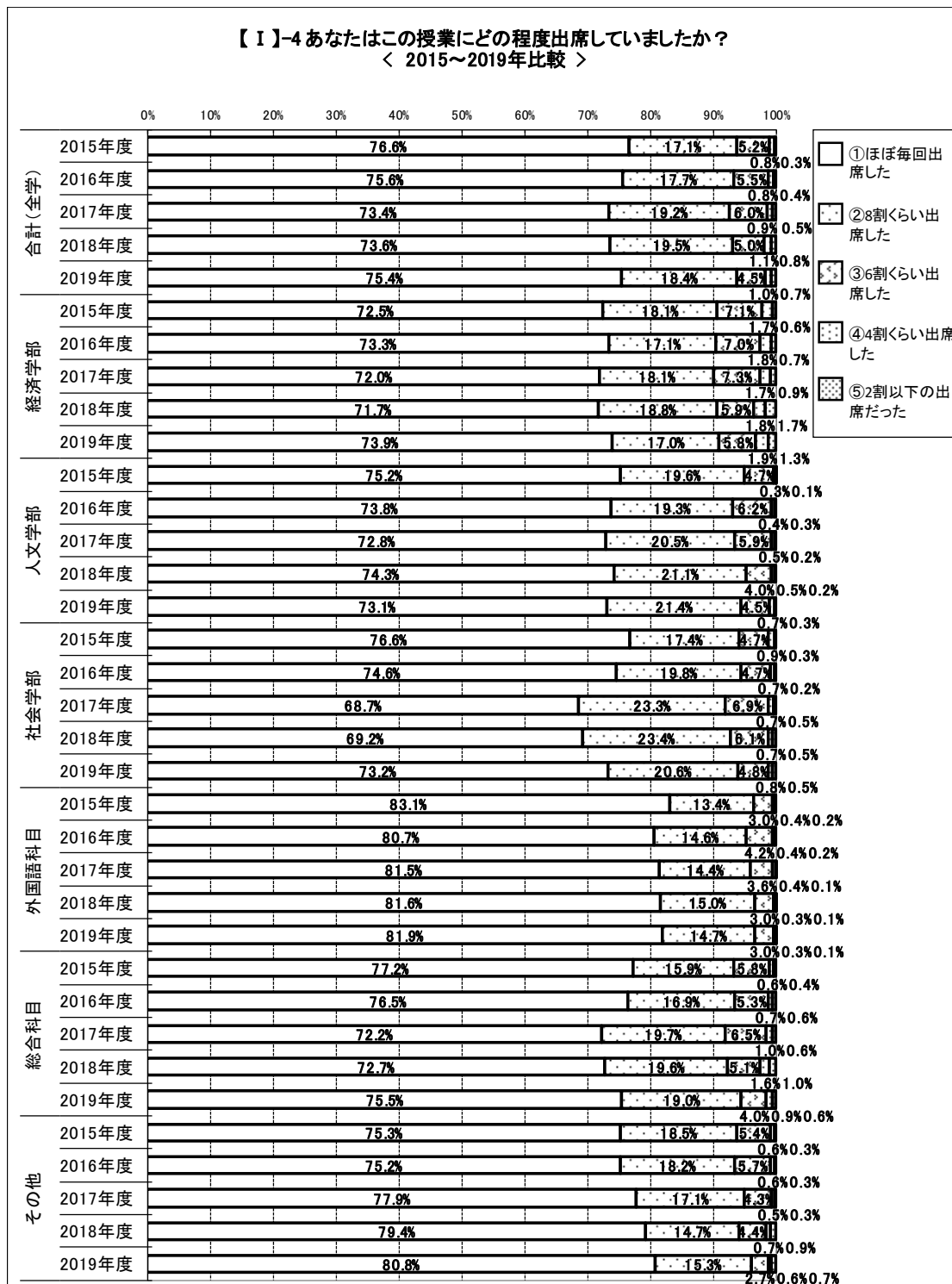
学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,633		4,534		4,839		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	3,851	83.1%	3,658	80.7%	3,944	81.5%	3,479	81.6%	2,829	81.9%	0.3%
②8割くらい出席した	619	13.4%	662	14.6%	697	14.4%	640	15.0%	508	14.7%	-0.3%
③6割くらい出席した	138	3.0%	190	4.2%	173	3.6%	128	3.0%	102	3.0%	0.0%
④4割くらい出席した	18	0.4%	16	0.4%	20	0.4%	14	0.3%	11	0.3%	0.0%
⑤2割以下の出席だった	7	0.2%	8	0.2%	5	0.1%	4	0.1%	4	0.1%	0.0%

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,005		4,921		4,792		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	3,092	77.2%	3,764	76.5%	3,462	72.2%	2,695	72.7%	2,340	75.5%	2.8%
②8割くらい出席した	636	15.9%	833	16.9%	942	19.7%	726	19.6%	590	19.0%	-0.6%
③6割くらい出席した	233	5.8%	261	5.3%	311	6.5%	188	5.1%	123	4.0%	-1.1%
④4割くらい出席した	26	0.6%	33	0.7%	50	1.0%	60	1.6%	29	0.9%	-0.7%
⑤2割以下の出席だった	18	0.4%	30	0.6%	27	0.6%	36	1.0%	19	0.6%	-0.4%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,824		3,933		1,502		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	2,879	75.3%	2,959	75.2%	1,170	77.9%	819	79.4%	577	80.8%	1.4%
②8割くらい出席した	706	18.5%	717	18.2%	257	17.1%	152	14.7%	109	15.3%	0.6%
③6割くらい出席した	206	5.4%	223	5.7%	64	4.3%	45	4.4%	19	2.7%	-1.7%
④4割くらい出席した	22	0.6%	22	0.6%	7	0.5%	7	0.7%	4	0.6%	-0.1%
⑤2割以下の出席だった	11	0.3%	12	0.3%	4	0.3%	9	0.9%	5	0.7%	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-4



2019年度の全学部結果を見ると、「①ほぼ毎回出席した」75.4%、「②8割くらい出席した」18.4%、「③6割くらい出席した」4.5%、「④4割くらい出席した」1.0%、「⑤2割以下の出席だった」0.7%。「①ほぼ毎回出席した」を時系列で見ると、2018年度73.6%→2019年度75.4%となり、1.8%増加。

分類別に「①ほぼ毎回出席した」の結果が高かった順に見ると、外国語科目81.9%、その他80.8%、総合科目75.5%、経済学部73.9%、社会学部73.2%、人文学部73.1%となっている。また、前年度からの差で見ると、社会学部+4.0%、総合科目+2.8%、経済学部+2.2%、その他+1.4%、外国語科目+0.3%、人文学部-1.2%と、人文学部以外は増加している。外国語科目は8割以上を保っている。

【設問Ⅱ-1】総合的にみて、この授業は満足できた

図表Ⅱ-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,119		29,356		29,942		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	8,677	32.0%	9,624	32.8%	10,113	33.8%	8,320	30.6%	6,636	31.7%	1.1%
②まあ思う	11,588	42.7%	12,497	42.6%	12,614	42.1%	12,963	47.6%	10,042	47.9%	0.3%
③どちらともいえない	4,728	17.4%	5,128	17.5%	5,145	17.2%	3,877	14.2%	2,769	13.2%	-1.0%
④あまりそう思わない	1,525	5.6%	1,478	5.0%	1,473	4.9%	1,334	4.9%	924	4.4%	-0.5%
⑤全くそう思わない	601	2.2%	629	2.1%	597	2.0%	739	2.7%	594	2.8%	0.1%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,850		6,443		6,681		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,825	31.2%	2,071	32.1%	2,446	36.6%	2,527	30.9%	1,691	29.5%	-1.4%
②まあ思う	2,413	41.2%	2,688	41.7%	2,613	39.1%	3,667	44.9%	2,675	46.7%	1.8%
③どちらともいえない	1,168	20.0%	1,264	19.6%	1,237	18.5%	1,295	15.8%	873	15.2%	-0.6%
④あまりそう思わない	287	4.9%	288	4.5%	257	3.8%	400	4.9%	276	4.8%	-0.1%
⑤全くそう思わない	157	2.7%	132	2.0%	128	1.9%	287	3.5%	212	3.7%	0.2%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,550		3,501		6,202		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,349	38.0%	1,335	38.1%	2,274	36.7%	1,511	32.5%	1,492	36.0%	3.5%
②まあ思う	1,510	42.5%	1,428	40.8%	2,625	42.3%	2,310	49.7%	1,911	46.1%	-3.6%
③どちらともいえない	478	13.5%	545	15.6%	941	15.2%	520	11.2%	470	11.3%	0.1%
④あまりそう思わない	165	4.6%	128	3.7%	266	4.3%	209	4.5%	173	4.2%	-0.3%
⑤全くそう思わない	48	1.4%	65	1.9%	96	1.5%	96	2.1%	103	2.5%	0.4%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,236		5,990		5,898		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,696	32.4%	2,058	34.4%	1,770	30.0%	1,517	28.0%	1,278	33.5%	5.5%
②まあ思う	2,370	45.3%	2,783	46.5%	2,829	48.0%	2,829	52.3%	1,939	50.8%	-1.5%
③どちらともいえない	779	14.9%	827	13.8%	940	15.9%	724	13.4%	413	10.8%	-2.6%
④あまりそう思わない	296	5.7%	252	4.2%	290	4.9%	252	4.7%	117	3.1%	-1.6%
⑤全くそう思わない	95	1.8%	70	1.2%	69	1.2%	87	1.6%	73	1.9%	0.3%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,639		4,539		4,846		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,460	31.5%	1,473	32.5%	1,774	36.6%	1,361	31.9%	1,099	31.8%	-0.1%
②まあ思う	2,019	43.5%	1,920	42.3%	2,005	41.4%	2,054	48.2%	1,708	49.4%	1.2%
③どちらともいえない	747	16.1%	776	17.1%	718	14.8%	529	12.4%	398	11.5%	-0.9%
④あまりそう思わない	290	6.3%	250	5.5%	239	4.9%	209	4.9%	160	4.6%	-0.3%
⑤全くそう思わない	123	2.7%	120	2.6%	110	2.3%	112	2.6%	89	2.6%	0.0%

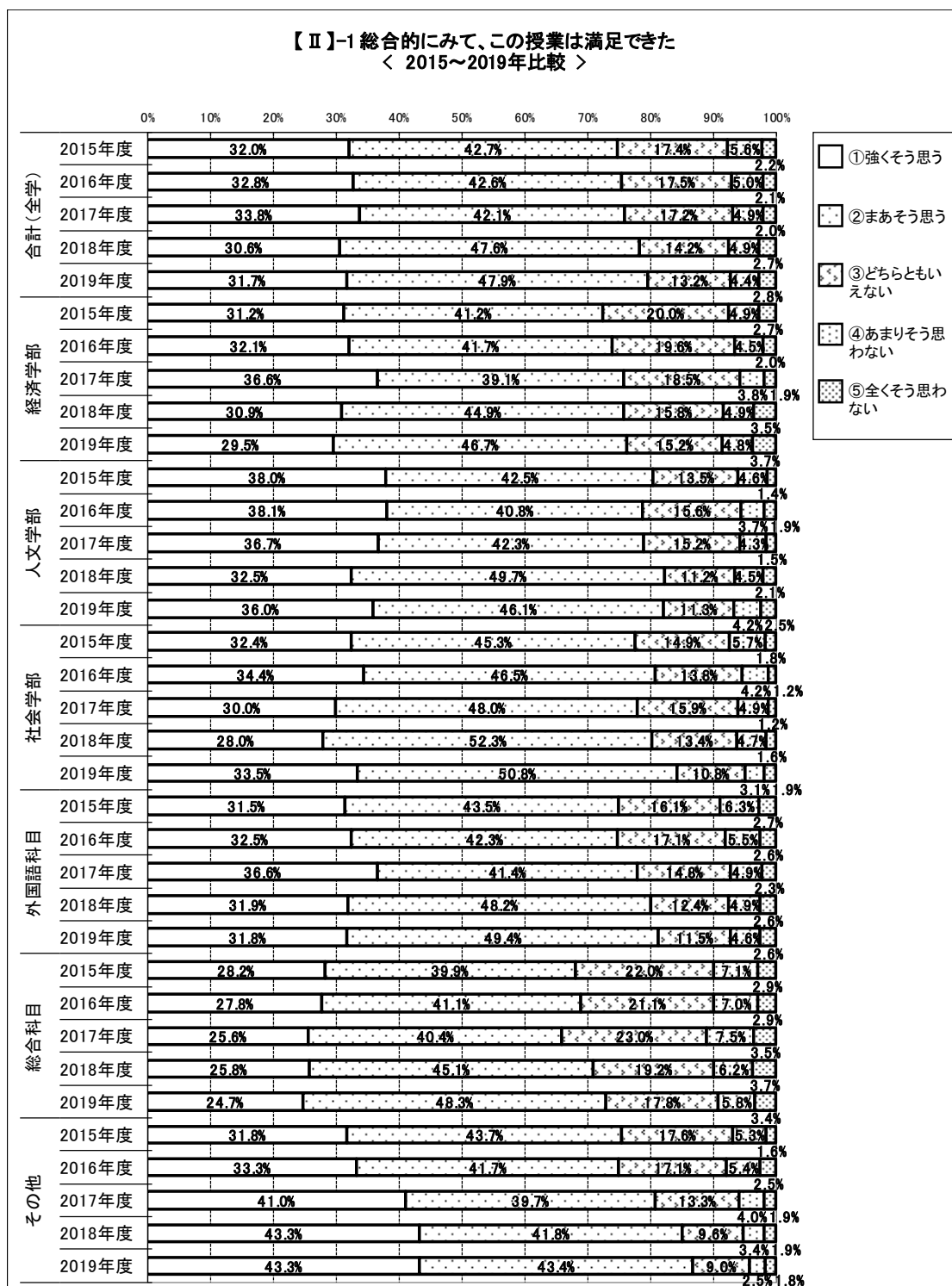
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,010		4,931		4,807		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,129	28.2%	1,372	27.8%	1,230	25.6%	957	25.8%	767	24.7%	-1.1%
②まあ思う	1,599	39.9%	2,029	41.1%	1,943	40.4%	1,672	45.1%	1,499	48.3%	3.2%
③どちらともいえない	881	22.0%	1,040	21.1%	1,108	23.0%	710	19.2%	551	17.8%	-1.4%
④あまりそう思わない	284	7.1%	346	7.0%	360	7.5%	229	6.2%	180	5.8%	-0.4%
⑤全くそう思わない	117	2.9%	144	2.9%	166	3.5%	137	3.7%	104	3.4%	-0.3%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,834		3,952		1,508		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,218	31.8%	1,315	33.3%	619	41.0%	447	43.3%	309	43.3%	0.0%
②まあ思う	1,677	43.7%	1,649	41.7%	599	39.7%	431	41.8%	310	43.4%	1.6%
③どちらともいえない	675	17.6%	676	17.1%	201	13.3%	99	9.6%	64	9.0%	-0.6%
④あまりそう思わない	203	5.3%	214	5.4%	61	4.0%	35	3.4%	18	2.5%	-0.9%
⑤全くそう思わない	61	1.6%	98	2.5%	28	1.9%	20	1.9%	13	1.8%	-0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-1



2019年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」31.7%、「②まあ思う」47.9%、「③どちらともいえない」13.2%、「④あまりそう思わない」4.4%、「⑤全くそう思わない」2.8%となった。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+1.4%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-0.4%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 86.7%、社会学部 84.3%、人文学部 82.1%、外国語科目 81.2%、経済学部 76.2%、総合科目 73.0%となっている。また、前年度からの差は、社会学部+4.0%、総合科目+2.1%、その他+1.6%、外国語科目+1.1%、経済学部+0.4%、人文学部-0.1%と、人文学部以外は増加している。経済学部は僅かずつながら4年連続の増加となった。

## 【設問Ⅱ-2】授業内容を理解できた

図表Ⅱ-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,112		29,355		29,941		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	7,243	26.7%	8,093	27.6%	8,667	28.9%	6,540	24.0%	5,256	25.1%	1.1%
②まあ思う	11,796	43.5%	12,895	43.9%	12,940	43.2%	13,795	50.7%	10,908	52.0%	1.3%
③どちらともいえない	5,612	20.7%	5,929	20.2%	5,890	19.7%	4,409	16.2%	3,106	14.8%	-1.4%
④あまりそう思わない	1,868	6.9%	1,786	6.1%	1,823	6.1%	1,757	6.5%	1,131	5.4%	-1.1%
⑤全くそう思わない	593	2.2%	652	2.2%	621	2.1%	732	2.7%	564	2.7%	0.0%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,845		6,450		6,681		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,469	25.1%	1,664	25.8%	2,011	30.1%	1,959	24.0%	1,297	22.6%	-1.4%
②まあ思う	2,378	40.7%	2,685	41.6%	2,635	39.4%	3,817	46.7%	2,786	48.6%	1.9%
③どちらともいえない	1,423	24.3%	1,500	23.3%	1,479	22.1%	1,544	18.9%	1,053	18.4%	-0.5%
④あまりそう思わない	413	7.1%	439	6.8%	402	6.0%	570	7.0%	369	6.4%	-0.6%
⑤全くそう思わない	162	2.8%	162	2.5%	154	2.3%	286	3.5%	222	3.9%	0.4%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,551		3,498		6,205		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,132	31.9%	1,188	34.0%	1,965	31.7%	1,168	25.1%	1,158	27.9%	2.8%
②まあ思う	1,618	45.6%	1,554	44.4%	2,692	43.4%	2,438	52.5%	2,093	50.4%	-2.1%
③どちらともいえない	590	16.6%	562	16.1%	1,096	17.7%	647	13.9%	559	13.5%	-0.4%
④あまりそう思わない	162	4.6%	137	3.9%	339	5.5%	306	6.6%	239	5.8%	-0.8%
⑤全くそう思わない	49	1.4%	57	1.6%	113	1.8%	87	1.9%	100	2.4%	0.5%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,237		5,984		5,896		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,251	23.9%	1,509	25.2%	1,431	24.3%	1,087	20.1%	905	23.7%	3.6%
②まあ思う	2,419	46.2%	2,981	49.8%	2,838	48.1%	2,992	55.3%	2,186	57.2%	1.9%
③どちらともいえない	1,038	19.8%	1,074	17.9%	1,143	19.4%	840	15.5%	493	12.9%	-2.6%
④あまりそう思わない	407	7.8%	336	5.6%	397	6.7%	378	7.0%	170	4.5%	-2.5%
⑤全くそう思わない	122	2.3%	84	1.4%	87	1.5%	112	2.1%	66	1.7%	-0.4%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,635		4,540		4,846		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,342	29.0%	1,362	30.0%	1,656	34.2%	1,228	28.8%	1,015	29.4%	0.6%
②まあ思う	2,097	45.2%	2,026	44.6%	2,170	44.8%	2,264	53.1%	1,871	54.2%	1.1%
③どちらともいえない	816	17.6%	834	18.4%	752	15.5%	539	12.6%	389	11.3%	-1.3%
④あまりそう思わない	283	6.1%	218	4.8%	194	4.0%	157	3.7%	114	3.3%	-0.4%
⑤全くそう思わない	97	2.1%	100	2.2%	74	1.5%	77	1.8%	65	1.9%	0.1%

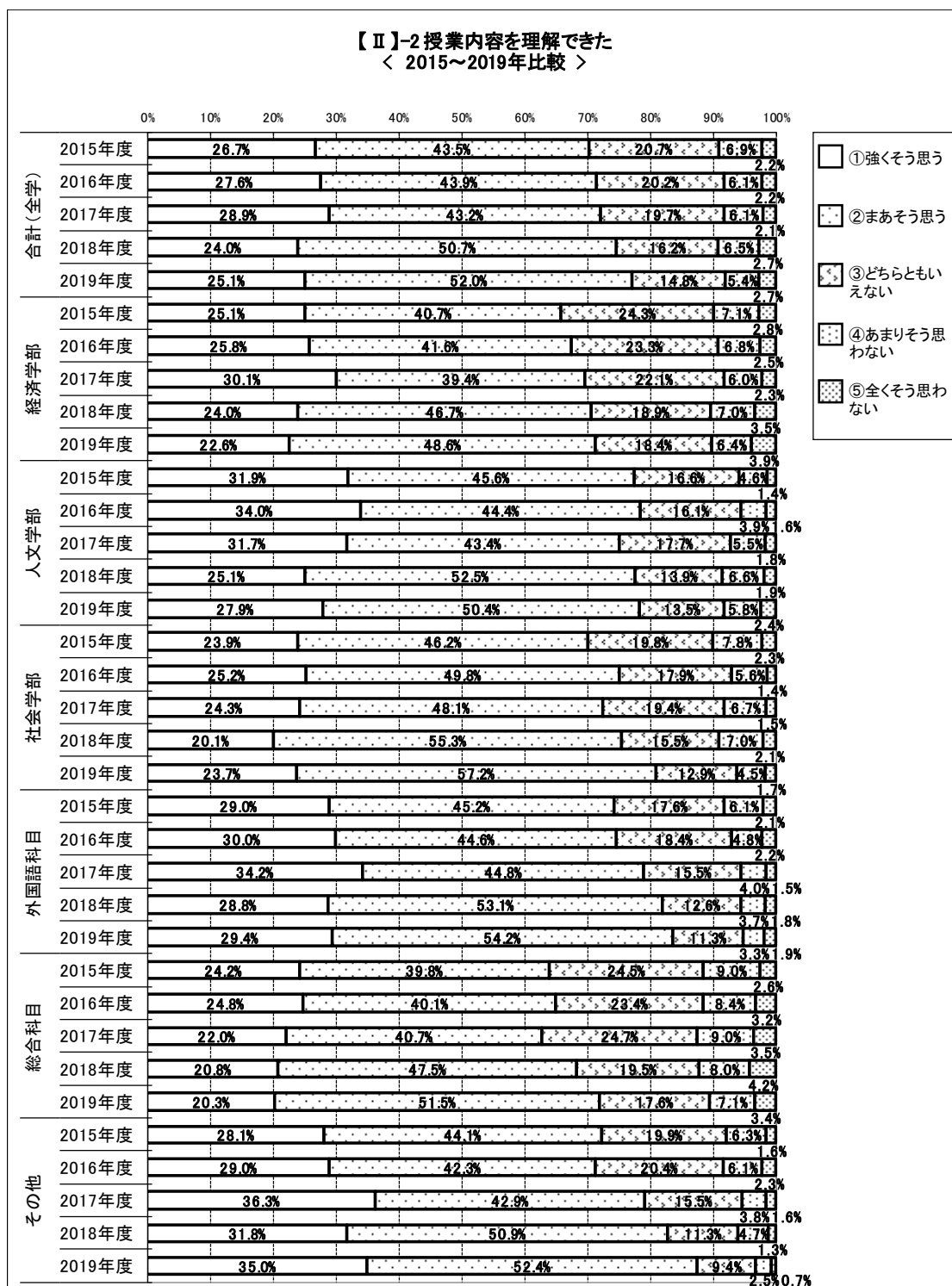
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,012		4,932		4,805		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	971	24.2%	1,225	24.8%	1,057	22.0%	770	20.8%	631	20.3%	-0.5%
②まあ思う	1,595	39.8%	1,979	40.1%	1,958	40.7%	1,759	47.5%	1,598	51.5%	4.0%
③どちらともいえない	983	24.5%	1,153	23.4%	1,187	24.7%	722	19.5%	545	17.6%	-1.9%
④あまりそう思わない	360	9.0%	416	8.4%	434	9.0%	297	8.0%	221	7.1%	-0.9%
⑤全くそう思わない	103	2.6%	159	3.2%	169	3.5%	157	4.2%	106	3.4%	-0.8%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,832		3,951		1,508		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,078	28.1%	1,145	29.0%	547	36.3%	328	31.8%	250	35.0%	3.2%
②まあ思う	1,689	44.1%	1,670	42.3%	647	42.9%	525	50.9%	374	52.4%	1.5%
③どちらともいえない	762	19.9%	806	20.4%	233	15.5%	117	11.3%	67	9.4%	-1.9%
④あまりそう思わない	243	6.3%	240	6.1%	57	3.8%	49	4.7%	18	2.5%	-2.2%
⑤全くそう思わない	60	1.6%	90	2.3%	24	1.6%	13	1.3%	5	0.7%	-0.6%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-2



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」25.1%、「②まあそう思う」52.0%、「③どちらともいえない」14.8%、「④あまりそう思わない」5.4%、「⑤全くそう思わない」2.7%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+2.4%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-1.1%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 87.4%、外国語科目 83.6%、社会学部 80.9%、人文学部 78.3%、総合科目 71.8%、経済学部 71.2%となっている。また、前年度からの差で見ると、社会学部+5.5%、その他+4.7%、総合科目+3.5%、外国語科目+1.7%、人文学部+0.7%、経済学部+0.5%と、いずれも増加している。経済学部と外国語科目は4年連続の増加となった。



# 【設問Ⅱ-3】授業内容に興味を持てた

図表Ⅱ-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,102		29,354		29,921		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	8,733	32.2%	9,589	32.7%	10,044	33.6%	8,274	30.4%	6,738	32.1%	1.7%
②まあ思う	10,587	39.1%	11,618	39.6%	11,766	39.3%	12,403	45.5%	9,549	45.5%	0.0%
③どちらともいえない	5,401	19.9%	5,778	19.7%	5,730	19.2%	4,216	15.5%	2,971	14.2%	-1.3%
④あまり思わない	1,747	6.4%	1,690	5.8%	1,722	5.8%	1,519	5.6%	1,076	5.1%	-0.5%
⑤全く思わない	634	2.3%	679	2.3%	659	2.2%	821	3.0%	631	3.0%	0.0%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,842		6,447		6,678		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,700	29.1%	1,940	30.1%	2,295	34.4%	2,382	29.1%	1,662	29.0%	-0.1%
②まあ思う	2,232	38.2%	2,556	39.6%	2,508	37.6%	3,625	44.3%	2,584	45.1%	0.8%
③どちらともいえない	1,378	23.6%	1,456	22.6%	1,420	21.3%	1,410	17.2%	953	16.6%	-0.6%
④あまり思わない	376	6.4%	351	5.4%	308	4.6%	467	5.7%	301	5.3%	-0.4%
⑤全く思わない	156	2.7%	144	2.2%	147	2.2%	292	3.6%	227	4.0%	0.4%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,550		3,502		6,200		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,393	39.2%	1,387	39.6%	2,396	38.6%	1,563	33.6%	1,578	38.0%	4.4%
②まあ思う	1,400	39.4%	1,325	37.8%	2,391	38.6%	2,135	46.0%	1,787	43.1%	-2.9%
③どちらともいえない	538	15.2%	571	16.3%	1,012	16.3%	592	12.7%	469	11.3%	-1.4%
④あまり思わない	162	4.6%	158	4.5%	289	4.7%	252	5.4%	220	5.3%	-0.1%
⑤全く思わない	57	1.6%	61	1.7%	112	1.8%	104	2.2%	95	2.3%	0.1%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,234		5,981		5,894		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,759	33.6%	2,084	34.8%	1,849	31.4%	1,575	29.1%	1,356	35.5%	6.4%
②まあ思う	2,121	40.5%	2,588	43.3%	2,548	43.2%	2,659	49.2%	1,824	47.7%	-1.5%
③どちらともいえない	888	17.0%	908	15.2%	1,030	17.5%	758	14.0%	425	11.1%	-2.9%
④あまり思わない	351	6.7%	310	5.2%	367	6.2%	296	5.5%	142	3.7%	-1.8%
⑤全く思わない	115	2.2%	91	1.5%	100	1.7%	121	2.2%	73	1.9%	-0.3%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,634		4,540		4,841		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,368	29.5%	1,386	30.5%	1,619	33.4%	1,258	29.5%	1,015	29.4%	-0.1%
②まあ思う	1,813	39.1%	1,775	39.1%	1,914	39.5%	1,997	46.8%	1,637	47.4%	0.6%
③どちらともいえない	987	21.3%	955	21.0%	914	18.9%	679	15.9%	518	15.0%	-0.9%
④あまり思わない	333	7.2%	280	6.2%	280	5.8%	205	4.8%	183	5.3%	0.5%
⑤全く思わない	133	2.9%	144	3.2%	114	2.4%	126	3.0%	101	2.9%	-0.1%

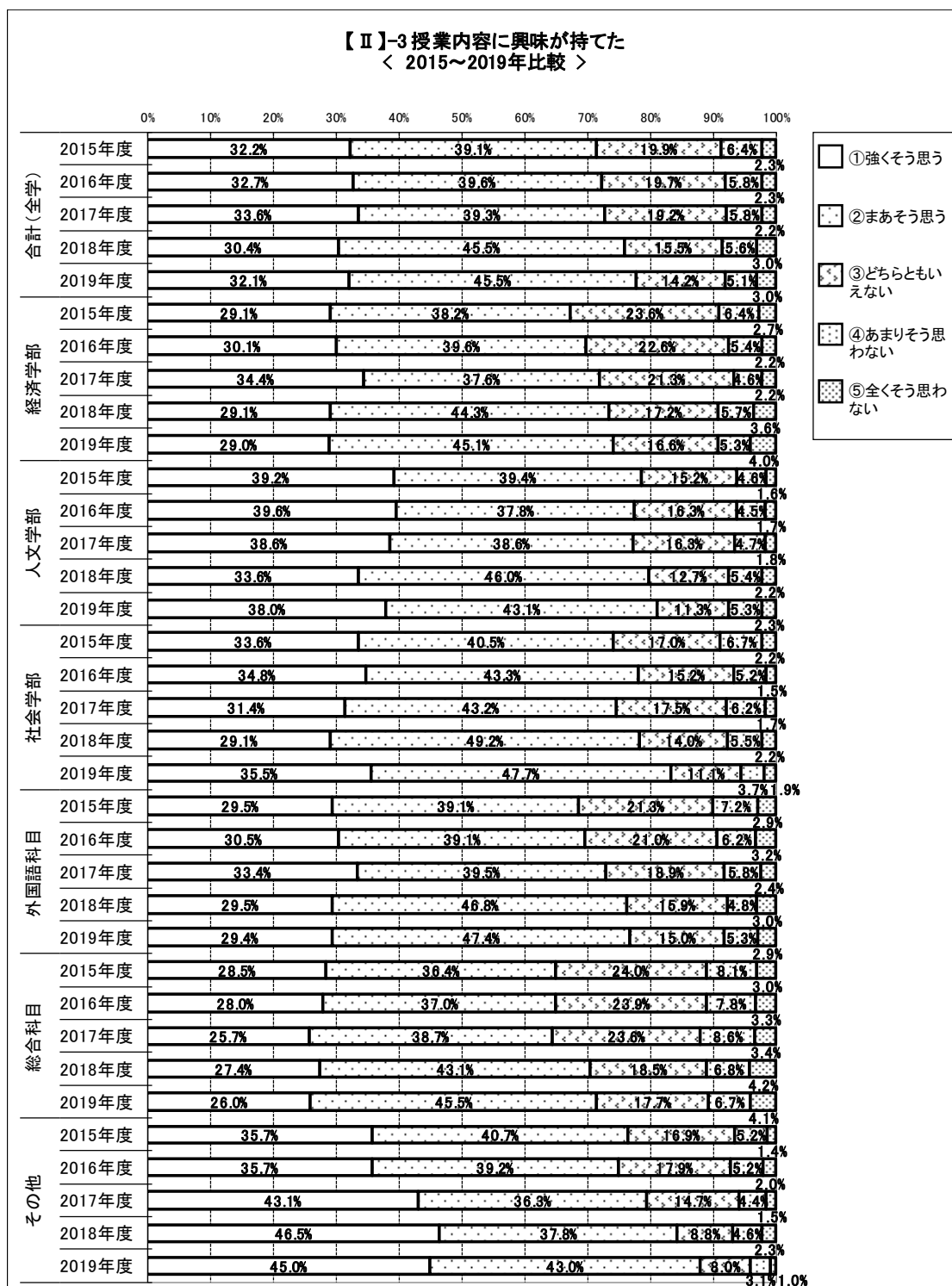
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,009		4,930		4,802		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,143	28.5%	1,381	28.0%	1,236	25.7%	1,016	27.4%	806	26.0%	-1.4%
②まあ思う	1,461	36.4%	1,824	37.0%	1,859	38.7%	1,597	43.1%	1,410	45.5%	2.4%
③どちらともいえない	961	24.0%	1,179	23.9%	1,132	23.6%	686	18.5%	549	17.7%	-0.8%
④あまり思わない	324	8.1%	385	7.8%	411	8.6%	252	6.8%	208	6.7%	-0.1%
⑤全く思わない	120	3.0%	161	3.3%	164	3.4%	154	4.2%	128	4.1%	-0.1%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,833		3,954		1,506		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,370	35.7%	1,411	35.7%	649	43.1%	480	46.5%	321	45.0%	-1.5%
②まあ思う	1,560	40.7%	1,550	39.2%	546	36.3%	390	37.8%	307	43.0%	5.2%
③どちらともいえない	649	16.9%	709	17.9%	222	14.7%	91	8.8%	57	8.0%	-0.8%
④あまり思わない	201	5.2%	206	5.2%	67	4.4%	47	4.6%	22	3.1%	-1.5%
⑤全く思わない	53	1.4%	78	2.0%	22	1.5%	24	2.3%	7	1.0%	-1.3%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-3



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」32.1%、「②まあそう思う」45.5%、「③どちらともいえない」14.2%、「④あまりそう思わない」5.1%、「⑤全くそう思わない」3.0%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+1.7%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-0.5%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 88.0%、社会学部 83.2%、人文学部 81.1%、外国語科目 76.8%、経済学部 74.1%、総合科目 71.5%となっている。また、前年度からの差で見ると、社会学部+4.9%、その他+3.7%、人文学部+1.5%、総合科目+1.0%、経済学部+0.7%、外国語科目+0.5%と、いずれも増加している。経済学部と外国語科目は4年連続の増加となった。

## 【設問Ⅱ-4】授業の進行速度は適切だった

図表Ⅱ-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,079		29,315		29,904		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	8,612	31.8%	9,546	32.6%	10,103	33.8%	7,950	29.2%	6,467	30.8%	1.6%
②まあ思う	10,973	40.5%	12,024	41.0%	11,940	39.9%	13,216	48.5%	10,284	49.1%	0.6%
③どちらともいえない	5,393	19.9%	5,710	19.5%	5,756	19.2%	3,978	14.6%	2,820	13.5%	-1.1%
④あまりそう思わない	1,596	5.9%	1,498	5.1%	1,529	5.1%	1,413	5.2%	920	4.4%	-0.8%
⑤全くそう思わない	505	1.9%	537	1.8%	576	1.9%	676	2.5%	474	2.3%	-0.2%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,837		6,436		6,675		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,782	30.5%	1,997	31.0%	2,327	34.9%	2,295	28.1%	1,626	28.4%	0.3%
②まあ思う	2,239	38.4%	2,548	39.6%	2,474	37.1%	3,751	45.9%	2,641	46.1%	0.2%
③どちらともいえない	1,295	22.2%	1,401	21.8%	1,383	20.7%	1,341	16.4%	973	17.0%	0.6%
④あまりそう思わない	381	6.5%	344	5.3%	332	5.0%	483	5.9%	294	5.1%	-0.8%
⑤全くそう思わない	140	2.4%	146	2.3%	159	2.4%	306	3.7%	193	3.4%	-0.3%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,544		3,498		6,200		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,303	36.8%	1,314	37.6%	2,345	37.8%	1,495	32.2%	1,430	34.5%	2.3%
②まあ思う	1,434	40.5%	1,356	38.8%	2,466	39.8%	2,351	50.6%	2,039	49.1%	-1.5%
③どちらともいえない	581	16.4%	621	17.8%	1,037	16.7%	542	11.7%	461	11.1%	-0.6%
④あまりそう思わない	172	4.9%	151	4.3%	266	4.3%	193	4.2%	164	4.0%	-0.2%
⑤全くそう思わない	54	1.5%	56	1.6%	86	1.4%	65	1.4%	55	1.3%	-0.1%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,231		5,978		5,890		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,651	31.6%	1,994	33.4%	1,775	30.1%	1,491	27.6%	1,218	31.9%	4.3%
②まあ思う	2,257	43.1%	2,723	45.6%	2,660	45.2%	2,837	52.4%	1,935	50.7%	-1.7%
③どちらともいえない	942	18.0%	954	16.0%	1,154	19.6%	743	13.7%	442	11.6%	-2.1%
④あまりそう思わない	309	5.9%	248	4.1%	229	3.9%	260	4.8%	156	4.1%	-0.7%
⑤全くそう思わない	72	1.4%	59	1.0%	72	1.2%	78	1.4%	69	1.8%	0.4%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,631		4,534		4,838		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,466	31.7%	1,476	32.6%	1,783	36.9%	1,328	31.1%	1,111	32.2%	1.1%
②まあ思う	1,861	40.2%	1,779	39.2%	1,841	38.1%	2,033	47.7%	1,714	49.6%	1.9%
③どちらともいえない	892	19.3%	858	18.9%	804	16.6%	554	13.0%	404	11.7%	-1.3%
④あまりそう思わない	317	6.8%	313	6.9%	297	6.1%	241	5.7%	153	4.4%	-1.3%
⑤全くそう思わない	95	2.1%	108	2.4%	113	2.3%	109	2.6%	72	2.1%	-0.5%

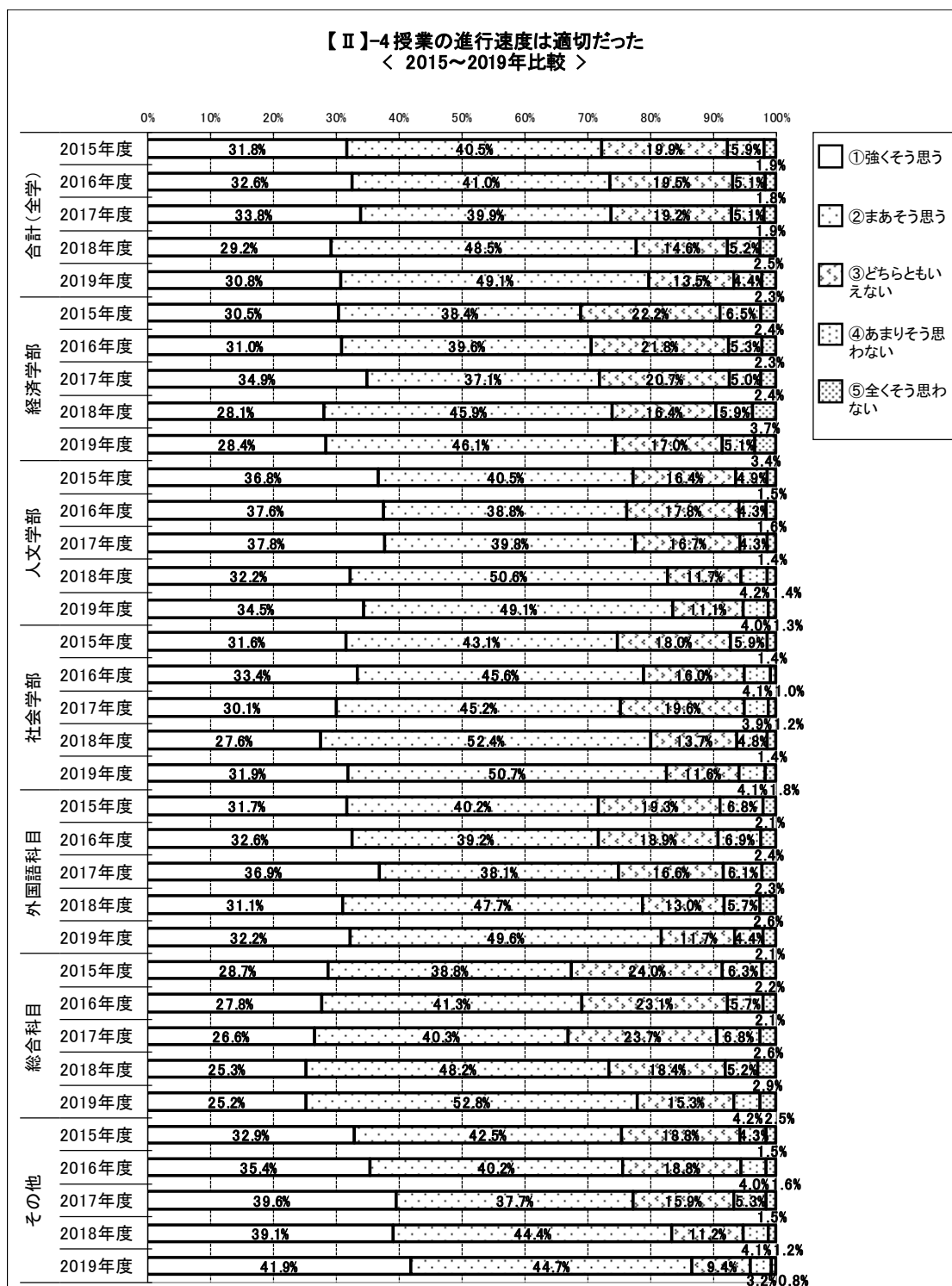
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,008		4,922		4,797		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,149	28.7%	1,369	27.8%	1,278	26.6%	937	25.3%	783	25.2%	-0.1%
②まあ思う	1,555	38.8%	2,031	41.3%	1,932	40.3%	1,786	48.2%	1,636	52.8%	4.6%
③どちらともいえない	962	24.0%	1,135	23.1%	1,139	23.7%	682	18.4%	473	15.3%	-3.1%
④あまりそう思わない	254	6.3%	283	5.7%	325	6.8%	194	5.2%	130	4.2%	-1.0%
⑤全くそう思わない	88	2.2%	104	2.1%	123	2.6%	106	2.9%	79	2.5%	-0.4%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,828		3,947		1,504		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,261	32.9%	1,396	35.4%	595	39.6%	404	39.1%	299	41.9%	2.8%
②まあ思う	1,627	42.5%	1,587	40.2%	567	37.7%	458	44.4%	319	44.7%	0.3%
③どちらともいえない	721	18.8%	741	18.8%	239	15.9%	116	11.2%	67	9.4%	-1.8%
④あまりそう思わない	163	4.3%	159	4.0%	80	5.3%	42	4.1%	23	3.2%	-0.9%
⑤全くそう思わない	56	1.5%	64	1.6%	23	1.5%	12	1.2%	6	0.8%	-0.4%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-4



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」30.8%、「②まあそう思う」49.1%、「③どちらともいえない」13.5%、「④あまりそう思わない」4.4%、「⑤全くそう思わない」2.3%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+2.2%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-1.0%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 86.6%、人文学部 83.6%、社会学部 82.6%、外国語科目 81.8%、総合科目 78.0%、経済学部 74.5%となっている。また、前年度からの差で見ると、総合科目+4.5%、その他+3.1%、外国語科目+3.0%、社会学部+2.6%、人文学部+0.8%、経済学部+0.5%と、いずれも増加している。経済学部は2015年度から4年連続の増加となった。

## 【設問Ⅱ-5】教員は学習にふさわしい雰囲気を保つよう心がけていた

図表Ⅱ-5

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,091		29,334		29,908		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,277	37.9%	11,278	38.4%	11,802	39.5%	10,053	36.9%	7,999	38.2%	1.3%
②まあ思う	10,527	38.9%	11,477	39.1%	11,619	38.8%	12,328	45.3%	9,473	45.2%	-0.1%
③どちらともいえない	4,758	17.6%	5,024	17.1%	5,036	16.8%	3,311	12.2%	2,393	11.4%	-0.8%
④あまり思わない	1,074	4.0%	1,092	3.7%	982	3.3%	920	3.4%	634	3.0%	-0.4%
⑤全く思わない	455	1.7%	463	1.6%	469	1.6%	621	2.3%	466	2.2%	-0.1%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,839		6,436		6,674		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,196	37.6%	2,351	36.5%	2,665	39.9%	2,896	35.4%	2,007	35.0%	-0.4%
②まあ思う	2,180	37.3%	2,491	38.7%	2,418	36.2%	3,544	43.3%	2,482	43.3%	0.0%
③どちらともいえない	1,095	18.8%	1,269	19.7%	1,284	19.2%	1,176	14.4%	853	14.9%	0.5%
④あまり思わない	243	4.2%	225	3.5%	204	3.1%	304	3.7%	199	3.5%	-0.2%
⑤全く思わない	125	2.1%	100	1.6%	103	1.5%	256	3.1%	186	3.2%	0.1%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,547		3,498		6,201		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,520	42.9%	1,529	43.7%	2,722	43.9%	1,848	39.8%	1,778	42.9%	3.1%
②まあ思う	1,374	38.7%	1,286	36.8%	2,336	37.7%	2,158	46.4%	1,805	43.5%	-2.9%
③どちらともいえない	520	14.7%	527	15.1%	908	14.6%	447	9.6%	368	8.9%	-0.7%
④あまり思わない	97	2.7%	103	2.9%	166	2.7%	131	2.8%	117	2.8%	0.0%
⑤全く思わない	36	1.0%	53	1.5%	69	1.1%	62	1.3%	81	2.0%	0.7%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,229		5,980		5,887		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,034	38.9%	2,481	41.5%	2,156	36.6%	1,966	36.3%	1,538	40.3%	4.0%
②まあ思う	2,142	41.0%	2,506	41.9%	2,615	44.4%	2,668	49.3%	1,839	48.1%	-1.2%
③どちらともいえない	803	15.4%	791	13.2%	864	14.7%	561	10.4%	307	8.0%	-2.4%
④あまり思わない	192	3.7%	164	2.7%	183	3.1%	144	2.7%	80	2.1%	-0.6%
⑤全く思わない	58	1.1%	38	0.6%	69	1.2%	70	1.3%	56	1.5%	0.2%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,635		4,540		4,838		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,779	38.4%	1,751	38.6%	2,094	43.3%	1,706	40.0%	1,398	40.5%	0.5%
②まあ思う	1,820	39.3%	1,792	39.5%	1,863	38.5%	1,936	45.4%	1,535	44.4%	-1.0%
③どちらともいえない	779	16.8%	739	16.3%	670	13.8%	402	9.4%	348	10.1%	0.7%
④あまり思わない	184	4.0%	177	3.9%	145	3.0%	132	3.1%	114	3.3%	0.2%
⑤全く思わない	73	1.6%	81	1.8%	66	1.4%	89	2.1%	59	1.7%	-0.4%

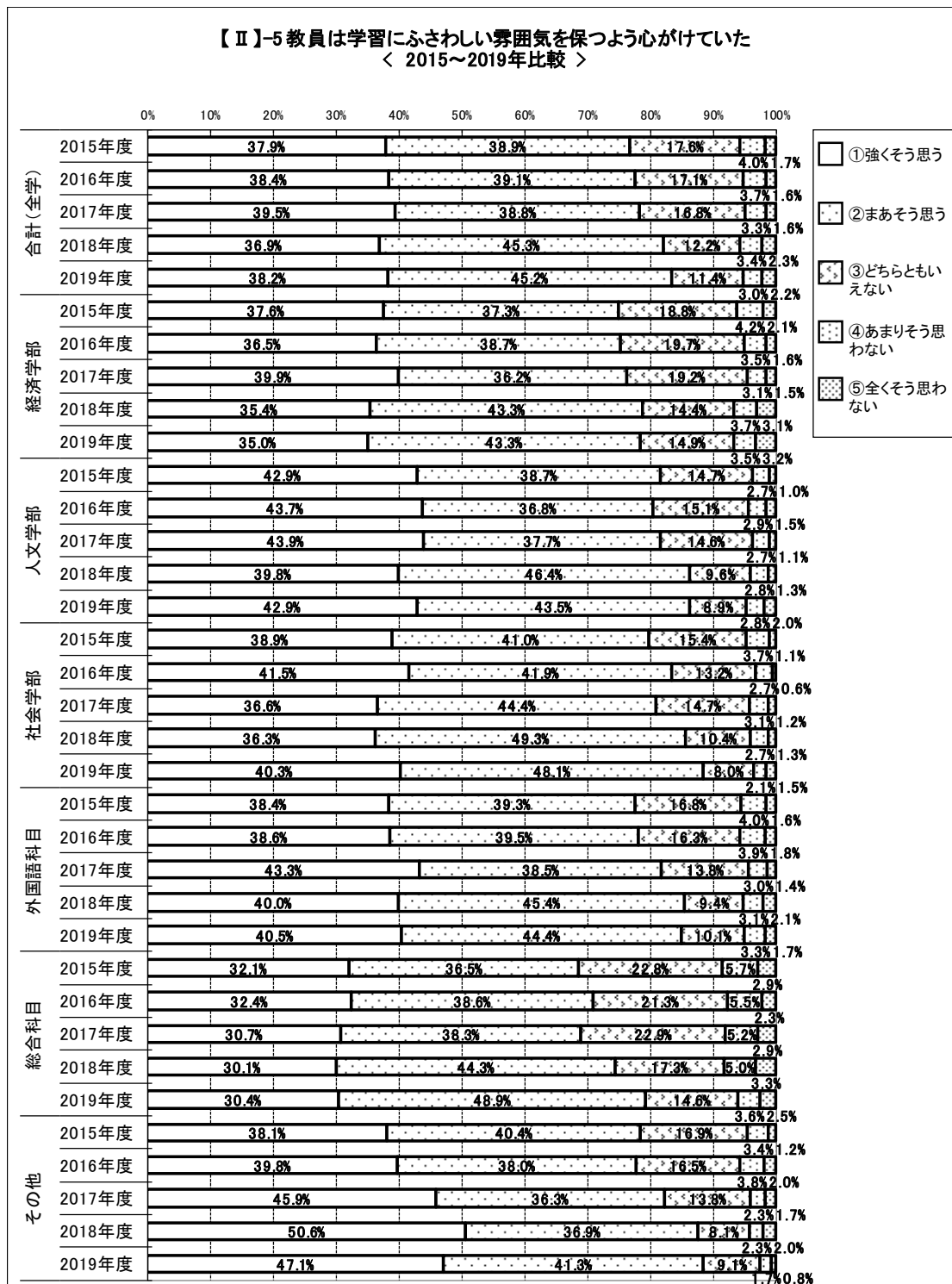
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,010		4,929		4,802		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,288	32.1%	1,595	32.4%	1,473	30.7%	1,115	30.1%	942	30.4%	0.3%
②まあ思う	1,464	36.5%	1,902	38.6%	1,841	38.3%	1,641	44.3%	1,517	48.9%	4.6%
③どちらともいえない	914	22.8%	1,048	21.3%	1,102	22.9%	641	17.3%	452	14.6%	-2.7%
④あまり思わない	227	5.7%	271	5.5%	249	5.2%	185	5.0%	112	3.6%	-1.4%
⑤全く思わない	117	2.9%	113	2.3%	137	2.9%	123	3.3%	78	2.5%	-0.8%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,831		3,951		1,506		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,460	38.1%	1,571	39.8%	692	45.9%	522	50.6%	336	47.1%	-3.5%
②まあ思う	1,547	40.4%	1,500	38.0%	546	36.3%	381	36.9%	295	41.3%	4.4%
③どちらともいえない	647	16.9%	650	16.5%	208	13.8%	84	8.1%	65	9.1%	1.0%
④あまり思わない	131	3.4%	152	3.8%	35	2.3%	24	2.3%	12	1.7%	-0.6%
⑤全く思わない	46	1.2%	78	2.0%	25	1.7%	21	2.0%	6	0.8%	-1.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-5



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」38.2%、「②まあそう思う」45.2%、「③どちらともいえない」11.4%、「④あまりそう思わない」3.0%、「⑤全くそう思わない」2.2%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+1.2%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-0.5%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、社会学部 88.4%、その他 88.4%、人文学部 86.4%、外国語科目 84.9%、総合科目 79.3%、経済学部 78.3%となっている。また、前年度からの差は、総合科目+4.9%、社会学部+2.8%、その他+0.9%、人文学部+0.2%、経済学部-0.4%、外国語科目-0.5%。人文学部は2016年度から3年連続の増加となった。

# 【設問Ⅱ-6】授業に対する教員の意欲を感じた

図表Ⅱ-6

※授業コードの本籍科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	26,907		29,120		29,705		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	11,112	41.3%	12,069	41.4%	12,775	43.0%	11,488	42.2%	8,962	42.7%	0.5%
②まあ思う	10,265	38.1%	11,206	38.5%	11,176	37.6%	11,649	42.8%	9,023	43.0%	0.2%
③どちらともいえない	4,370	16.2%	4,628	15.9%	4,586	15.4%	2,888	10.6%	2,122	10.1%	-0.5%
④あまりそう思わない	800	3.0%	811	2.8%	758	2.6%	713	2.6%	479	2.3%	-0.3%
⑤全くそう思わない	360	1.3%	406	1.4%	410	1.4%	495	1.8%	379	1.8%	0.0%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,808		6,396		6,642		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,229	38.4%	2,455	38.4%	2,801	42.2%	3,191	39.0%	2,141	37.4%	-1.6%
②まあ思う	2,236	38.5%	2,452	38.3%	2,389	36.0%	3,418	41.8%	2,493	43.5%	1.7%
③どちらともいえない	1,052	18.1%	1,177	18.4%	1,176	17.7%	1,075	13.1%	785	13.7%	0.6%
④あまりそう思わない	184	3.2%	213	3.3%	173	2.6%	269	3.3%	160	2.8%	-0.5%
⑤全くそう思わない	107	1.8%	99	1.5%	103	1.6%	223	2.7%	148	2.6%	-0.1%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,531		3,483		6,156		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,692	47.9%	1,698	48.8%	3,004	48.8%	2,212	47.6%	2,073	50.0%	2.4%
②まあ思う	1,278	36.2%	1,184	34.0%	2,203	35.8%	1,934	41.6%	1,602	38.6%	-3.0%
③どちらともいえない	464	13.1%	484	13.9%	775	12.6%	363	7.8%	318	7.7%	-0.1%
④あまりそう思わない	66	1.9%	81	2.3%	114	1.9%	95	2.0%	83	2.0%	0.0%
⑤全くそう思わない	31	0.9%	36	1.0%	60	1.0%	42	0.9%	73	1.8%	0.9%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,182		5,921		5,836		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,224	42.9%	2,609	44.1%	2,367	40.6%	2,329	43.1%	1,777	46.5%	3.4%
②まあ思う	2,082	40.2%	2,486	42.0%	2,425	41.6%	2,489	46.0%	1,659	43.4%	-2.6%
③どちらともいえない	701	13.5%	693	11.7%	849	14.5%	434	8.0%	276	7.2%	-0.8%
④あまりそう思わない	136	2.6%	95	1.6%	142	2.4%	104	1.9%	66	1.7%	-0.2%
⑤全くそう思わない	39	0.8%	38	0.6%	53	0.9%	53	1.0%	42	1.1%	0.1%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,612		4,511		4,816		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,856	40.2%	1,807	40.1%	2,207	45.8%	1,866	43.8%	1,483	42.9%	-0.9%
②まあ思う	1,782	38.6%	1,784	39.5%	1,802	37.4%	1,838	43.1%	1,506	43.6%	0.5%
③どちらともいえない	760	16.5%	700	15.5%	635	13.2%	398	9.3%	328	9.5%	0.2%
④あまりそう思わない	146	3.2%	141	3.1%	120	2.5%	89	2.1%	87	2.5%	0.4%
⑤全くそう思わない	68	1.5%	79	1.8%	52	1.1%	74	1.7%	50	1.4%	-0.3%

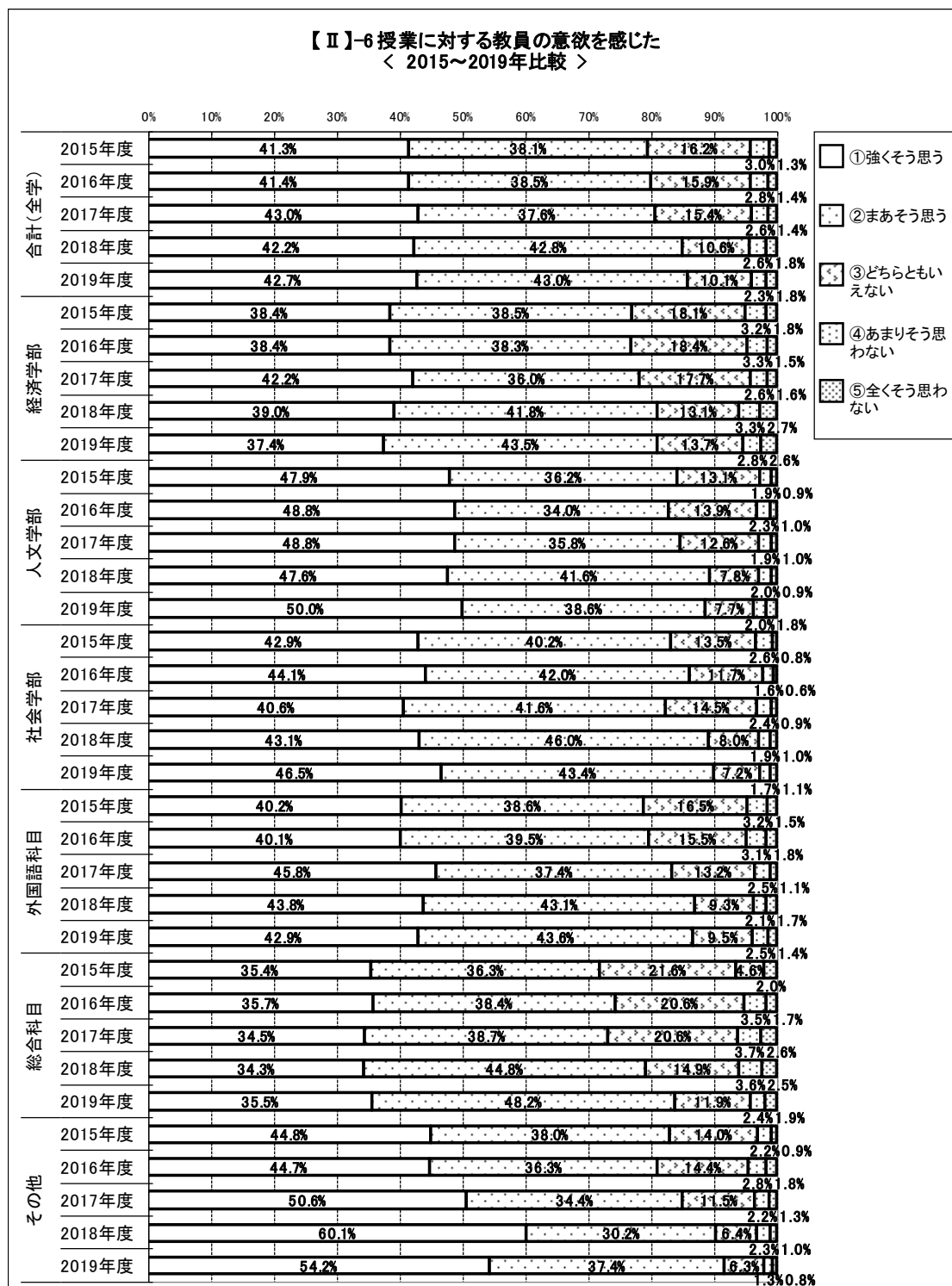
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,976		4,887		4,760		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,408	35.4%	1,746	35.7%	1,640	34.5%	1,270	34.3%	1,101	35.5%	1.2%
②まあ思う	1,444	36.3%	1,875	38.4%	1,843	38.7%	1,658	44.8%	1,496	48.2%	3.4%
③どちらともいえない	860	21.6%	1,009	20.6%	979	20.6%	552	14.9%	370	11.9%	-3.0%
④あまりそう思わない	184	4.6%	172	3.5%	176	3.7%	132	3.6%	74	2.4%	-1.2%
⑤全くそう思わない	80	2.0%	85	1.7%	122	2.6%	93	2.5%	60	1.9%	-0.6%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,798		3,922		1,495		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,703	44.8%	1,754	44.7%	756	50.6%	620	60.1%	387	54.2%	-5.9%
②まあ思う	1,443	38.0%	1,425	36.3%	514	34.4%	312	30.2%	267	37.4%	7.2%
③どちらともいえない	533	14.0%	565	14.4%	172	11.5%	66	6.4%	45	6.3%	-0.1%
④あまりそう思わない	84	2.2%	109	2.8%	33	2.2%	24	2.3%	9	1.3%	-1.0%
⑤全くそう思わない	35	0.9%	69	1.8%	20	1.3%	10	1.0%	6	0.8%	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-6



2019年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」42.7%、「②まあ思う」43.0%、「③あまり思わない」10.1%、「④全く思わない」2.3%、「⑤授業内容が該当しない」1.8%となった。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+0.7%、「④あまり思わない+⑤全く思わない」不満層では、前年度からは-0.3%

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 91.6%、社会学部 89.9%、人文学部 88.6%、外国語科目 86.5%、総合科目 83.7%、経済学部 80.9%となっている。また、前年度からの差で見ると、総合科目+4.6%、その他+1.3%、社会学部+0.8%、経済学部+0.1%、外国語科目-0.4%、人文学部-0.6%。経済学部は2016年度から3年連続の増加となった。



# 【設問Ⅱ-7】教員は質問や問い合わせに適切に対応してくれた

図表Ⅱ-7

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	26,973		29,187		29,811		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	8,457	31.4%	8,982	30.8%	9,979	33.5%	8,971	32.9%	7,059	33.7%	0.8%
②まあ思う	8,438	31.3%	8,812	30.2%	8,831	29.6%	9,436	34.6%	7,153	34.1%	-0.5%
③どちらともいえない	4,147	15.4%	4,352	14.9%	4,297	14.4%	2,821	10.4%	1,881	9.0%	-1.4%
④あまりそう思わない	579	2.1%	548	1.9%	571	1.9%	606	2.2%	387	1.8%	-0.4%
⑤全くそう思わない	242	0.9%	251	0.9%	244	0.8%	351	1.3%	270	1.3%	0.0%
⑥質問や問い合わせをしなかった	5,110	18.9%	6,242	21.4%	5,889	19.8%	5,048	18.5%	4,215	20.1%	1.6%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,827		6,420		6,654		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,744	29.9%	2,078	32.4%	2,437	36.6%	2,650	32.4%	1,794	31.3%	-1.1%
②まあ思う	1,772	30.4%	1,974	30.7%	1,945	29.2%	2,732	33.4%	1,931	33.7%	0.3%
③どちらともいえない	984	16.9%	1,059	16.5%	1,050	15.8%	1,001	12.2%	683	11.9%	-0.3%
④あまりそう思わない	139	2.4%	129	2.0%	135	2.0%	202	2.5%	124	2.2%	-0.3%
⑤全くそう思わない	65	1.1%	58	0.9%	59	0.9%	149	1.8%	108	1.9%	0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,123	19.3%	1,122	17.5%	1,028	15.4%	1,442	17.6%	1,087	19.0%	1.4%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,535		3,488		6,179		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,445	40.9%	1,411	40.5%	2,302	37.3%	1,717	37.0%	1,629	39.3%	2.3%
②まあ思う	1,146	32.4%	1,046	30.0%	1,813	29.3%	1,651	35.5%	1,369	33.0%	-2.5%
③どちらともいえない	433	12.2%	454	13.0%	784	12.7%	375	8.1%	284	6.8%	-1.3%
④あまりそう思わない	51	1.4%	60	1.7%	106	1.7%	95	2.0%	72	1.7%	-0.3%
⑤全くそう思わない	27	0.8%	27	0.8%	35	0.6%	42	0.9%	41	1.0%	0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	433	12.2%	490	14.0%	1,139	18.4%	766	16.5%	754	18.2%	1.7%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,204		5,951		5,869		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,504	28.9%	1,611	27.1%	1,603	27.3%	1,506	27.8%	1,237	32.4%	4.6%
②まあ思う	1,549	29.8%	1,717	28.9%	1,763	30.0%	1,866	34.5%	1,271	33.3%	-1.2%
③どちらともいえない	692	13.3%	701	11.8%	707	12.0%	507	9.4%	268	7.0%	-2.4%
④あまりそう思わない	91	1.7%	63	1.1%	91	1.6%	90	1.7%	54	1.4%	-0.3%
⑤全くそう思わない	22	0.4%	26	0.4%	28	0.5%	36	0.7%	31	0.8%	0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,346	25.9%	1,833	30.8%	1,677	28.6%	1,404	26.0%	959	25.1%	-0.9%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,609		4,510		4,826		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,587	34.4%	1,502	33.3%	1,942	40.2%	1,721	40.4%	1,351	39.1%	-1.3%
②まあ思う	1,628	35.3%	1,532	34.0%	1,563	32.4%	1,607	37.7%	1,286	37.2%	-0.5%
③どちらともいえない	584	12.7%	589	13.1%	560	11.6%	302	7.1%	249	7.2%	0.1%
④あまりそう思わない	111	2.4%	110	2.4%	78	1.6%	87	2.0%	74	2.1%	0.1%
⑤全くそう思わない	59	1.3%	49	1.1%	40	0.8%	60	1.4%	40	1.2%	-0.2%
⑥質問や問い合わせをしなかった	640	13.9%	728	16.1%	643	13.3%	488	11.4%	454	13.1%	1.7%

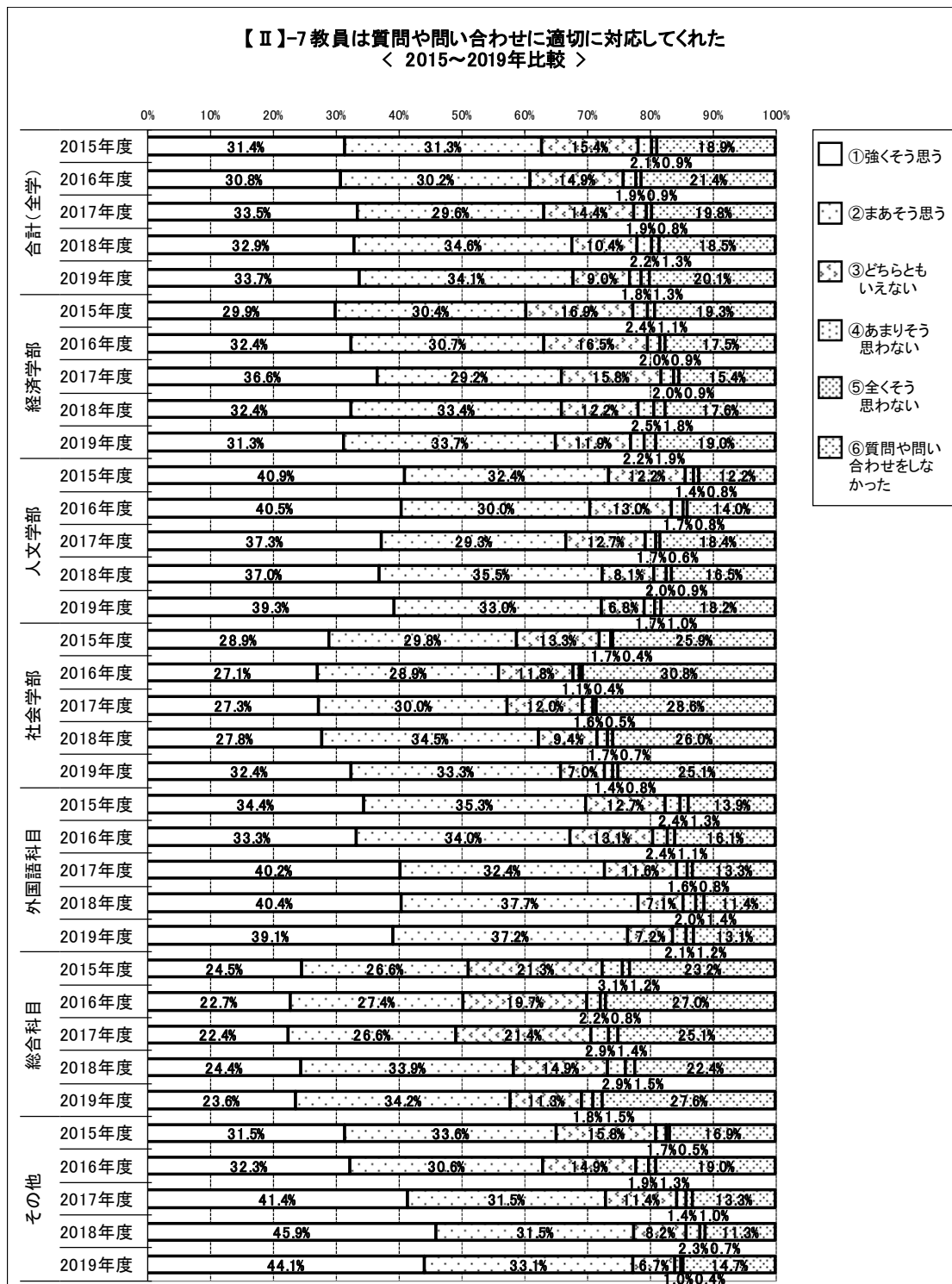
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,989		4,890		4,780		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	979	24.5%	1,112	22.7%	1,073	22.4%	903	24.4%	733	23.6%	-0.8%
②まあ思う	1,062	26.6%	1,342	27.4%	1,273	26.6%	1,255	33.9%	1,060	34.2%	0.3%
③どちらともいえない	851	21.3%	965	19.7%	1,025	21.4%	551	14.9%	349	11.3%	-3.6%
④あまりそう思わない	123	3.1%	110	2.2%	140	2.9%	108	2.9%	56	1.8%	-1.1%
⑤全くそう思わない	49	1.2%	40	0.8%	67	1.4%	57	1.5%	47	1.5%	0.0%
⑥質問や問い合わせをしなかった	925	23.2%	1,321	27.0%	1,202	25.1%	831	22.4%	856	27.6%	5.2%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,809		3,928		1,503		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,198	31.5%	1,268	32.3%	622	41.4%	474	45.9%	315	44.1%	-1.8%
②まあ思う	1,281	33.6%	1,201	30.6%	474	31.5%	325	31.5%	236	33.1%	1.6%
③どちらともいえない	603	15.8%	584	14.9%	171	11.4%	85	8.2%	48	6.7%	-1.5%
④あまりそう思わない	64	1.7%	76	1.9%	21	1.4%	24	2.3%	7	1.0%	-1.3%
⑤全くそう思わない	20	0.5%	51	1.3%	15	1.0%	7	0.7%	3	0.4%	-0.3%
⑥質問や問い合わせをしなかった	643	16.9%	748	19.0%	200	13.3%	117	11.3%	105	14.7%	3.4%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-7



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」33.7%、「②まあそう思う」34.1%、「③どちらともいえない」9.0%、「④あまりそう思わない」1.8%、「⑤全くそう思わない」1.3%、「⑥質問や問い合わせをしなかった」20.1%。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+0.3%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では-0.4%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 77.2%、外国語科目 76.3%、人文学部 72.3%、社会学部 65.7%、経済学部 65.0%、総合科目 57.8%。また、前年度からの差で見ると、社会学部+3.4%、人文学部-0.2%、その他-0.2%、総合科目-0.5%、経済学部-0.8%、外国語科目-1.8%と、社会学部は2016年度から3年連続の増加となったが、それ以外は減少している。

# 【設問Ⅱ-8】教室の設備・大きさは、授業や演習の運営に適切だった（複数回答可）

図表Ⅱ-8

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,008		29,241		29,848		26,834		20,451		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	19,327	71.6%	21,065	72.0%	20,992	70.3%	20,598	76.8%	16,419	80.3%	3.5%
②教室の大きさが不適當	2,927	10.8%	3,266	11.2%	3,339	11.2%	1,756	6.5%	1,279	6.3%	-0.2%
③空調がよくない	3,274	12.1%	3,287	11.2%	3,849	12.9%	2,867	10.7%	1,717	8.4%	-2.3%
④照明が暗い	238	0.9%	253	0.9%	279	0.9%	256	1.0%	181	0.9%	-0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	919	3.4%	930	3.2%	1,115	3.7%	1,266	4.7%	739	3.6%	-1.1%
⑥AVの機材が不十分	282	1.0%	359	1.2%	287	1.0%	500	1.9%	245	1.2%	-0.7%
⑦机、椅子がよくない	529	2.0%	596	2.0%	540	1.8%	624	2.3%	452	2.2%	-0.1%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,823		6,423		6,664		8,023		5,552		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	3,816	65.5%	4,294	66.9%	4,535	68.1%	5,865	73.1%	4,342	78.2%	5.1%
②教室の大きさが不適當	791	13.6%	918	14.3%	867	13.0%	734	9.1%	382	6.9%	-2.2%
③空調がよくない	742	12.7%	818	12.7%	866	13.0%	784	9.8%	427	7.7%	-2.1%
④照明が暗い	80	1.4%	87	1.4%	88	1.3%	95	1.2%	66	1.2%	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	330	5.7%	257	4.0%	279	4.2%	546	6.8%	288	5.2%	-1.6%
⑥AVの機材が不十分	53	0.9%	68	1.1%	72	1.1%	199	2.5%	86	1.5%	-1.0%
⑦机、椅子がよくない	105	1.8%	118	1.8%	104	1.6%	218	2.7%	140	2.5%	-0.2%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,539		3,488		6,189		4,588		4,067		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	2,652	74.9%	2,656	76.1%	4,482	72.4%	3,662	79.8%	3,310	81.4%	1.6%
②教室の大きさが不適當	382	10.8%	343	9.8%	697	11.3%	305	6.6%	314	7.7%	1.1%
③空調がよくない	420	11.9%	382	11.0%	774	12.5%	466	10.2%	313	7.7%	-2.5%
④照明が暗い	17	0.5%	24	0.7%	43	0.7%	26	0.6%	24	0.6%	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	58	1.6%	60	1.7%	142	2.3%	113	2.5%	112	2.8%	0.3%
⑥AVの機材が不十分	39	1.1%	41	1.2%	64	1.0%	82	1.8%	33	0.8%	-1.0%
⑦机、椅子がよくない	36	1.0%	35	1.0%	100	1.6%	86	1.9%	70	1.7%	-0.2%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,218		5,962		5,876		5,351		3,749		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	3,931	75.3%	4,546	76.2%	4,230	72.0%	4,218	78.8%	3,050	81.4%	2.6%
②教室の大きさが不適當	411	7.9%	527	8.8%	564	9.6%	229	4.3%	222	5.9%	1.6%
③空調がよくない	606	11.6%	537	9.0%	761	13.0%	619	11.6%	338	9.0%	-2.6%
④照明が暗い	34	0.7%	19	0.3%	42	0.7%	44	0.8%	28	0.7%	-0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	131	2.5%	138	2.3%	167	2.8%	190	3.6%	77	2.1%	-1.5%
⑥AVの機材が不十分	53	1.0%	80	1.3%	51	0.9%	81	1.5%	39	1.0%	-0.5%
⑦机、椅子がよくない	164	3.1%	169	2.8%	129	2.2%	112	2.1%	78	2.1%	0.0%

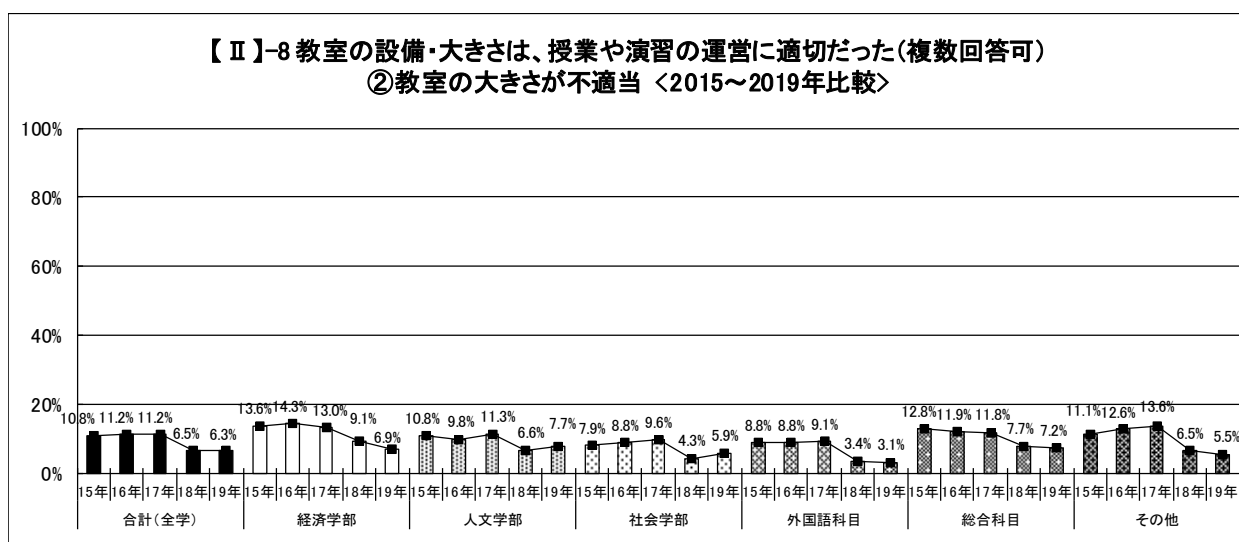
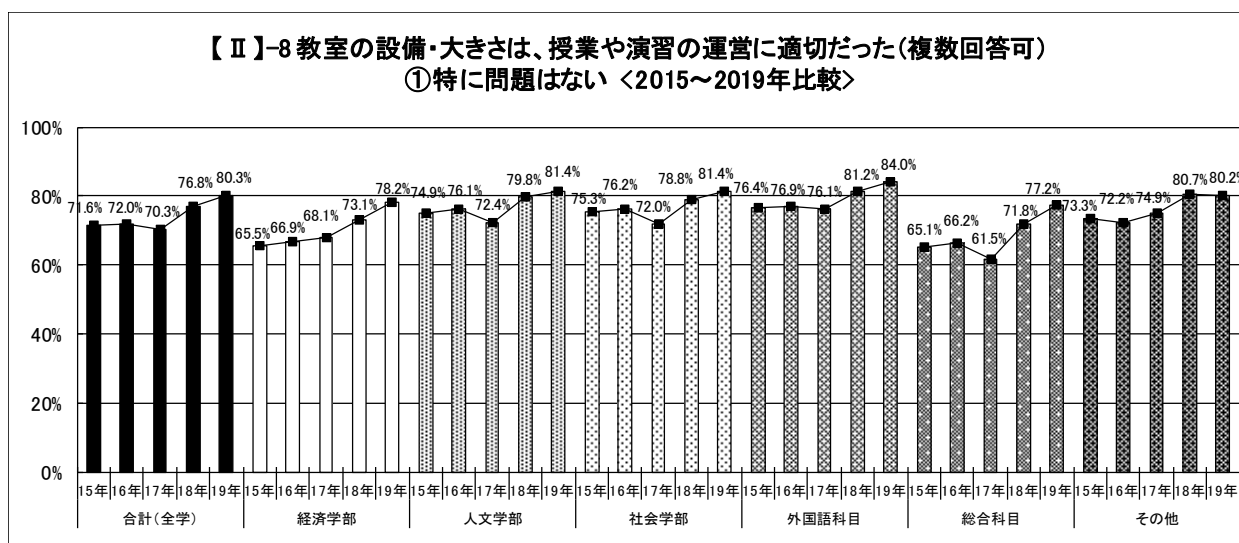
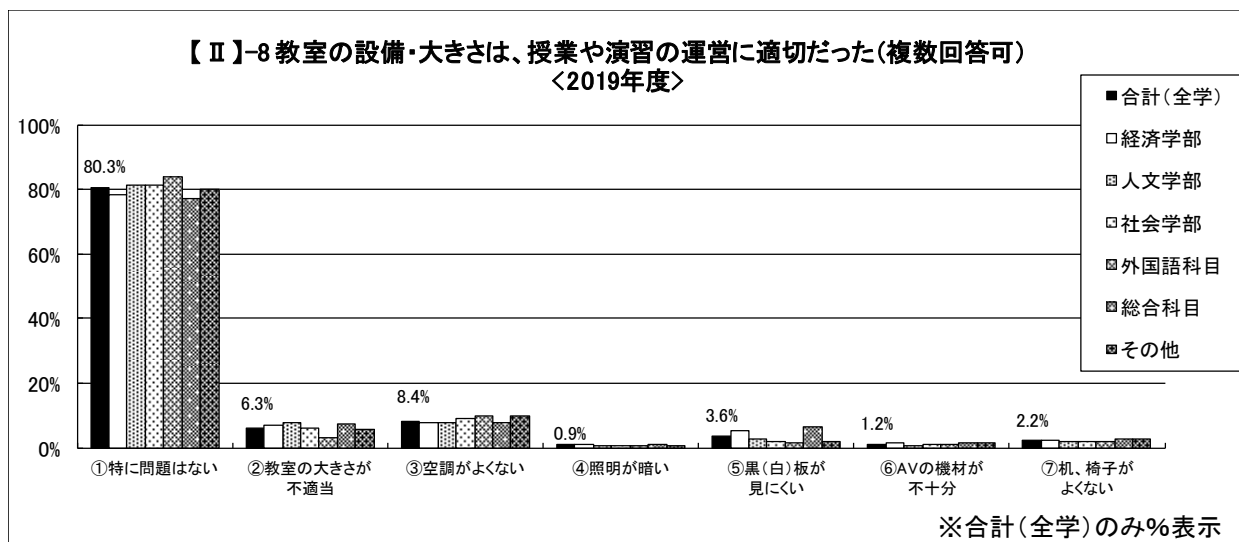
学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,624		4,524		4,829		4,202		3,360		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	3,534	76.4%	3,479	76.9%	3,674	76.1%	3,410	81.2%	2,823	84.0%	2.8%
②教室の大きさが不適當	409	8.8%	399	8.8%	441	9.1%	142	3.4%	104	3.1%	-0.3%
③空調がよくない	540	11.7%	510	11.3%	574	11.9%	514	12.2%	332	9.9%	-2.3%
④照明が暗い	25	0.5%	32	0.7%	19	0.4%	33	0.8%	21	0.6%	-0.2%
⑤黒(白)板が見にくい	69	1.5%	54	1.2%	59	1.2%	101	2.4%	50	1.5%	-0.9%
⑥AVの機材が不十分	39	0.8%	52	1.1%	46	1.0%	57	1.4%	29	0.9%	-0.5%
⑦机、椅子がよくない	50	1.1%	62	1.4%	51	1.1%	79	1.9%	64	1.9%	0.0%

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,989		4,905		4,786		3,647		3,017		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	2,597	65.1%	3,247	66.2%	2,944	61.5%	2,617	71.8%	2,328	77.2%	5.4%
②教室の大きさが不適當	512	12.8%	584	11.9%	565	11.8%	279	7.7%	218	7.2%	-0.5%
③空調がよくない	552	13.8%	644	13.1%	734	15.3%	408	11.2%	238	7.9%	-3.3%
④照明が暗い	48	1.2%	55	1.1%	82	1.7%	47	1.3%	37	1.2%	-0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	229	5.7%	304	6.2%	447	9.3%	296	8.1%	199	6.6%	-1.5%
⑥AVの機材が不十分	45	1.1%	78	1.6%	38	0.8%	60	1.6%	49	1.6%	0.0%
⑦机、椅子がよくない	121	3.0%	115	2.3%	127	2.7%	105	2.9%	80	2.7%	-0.2%

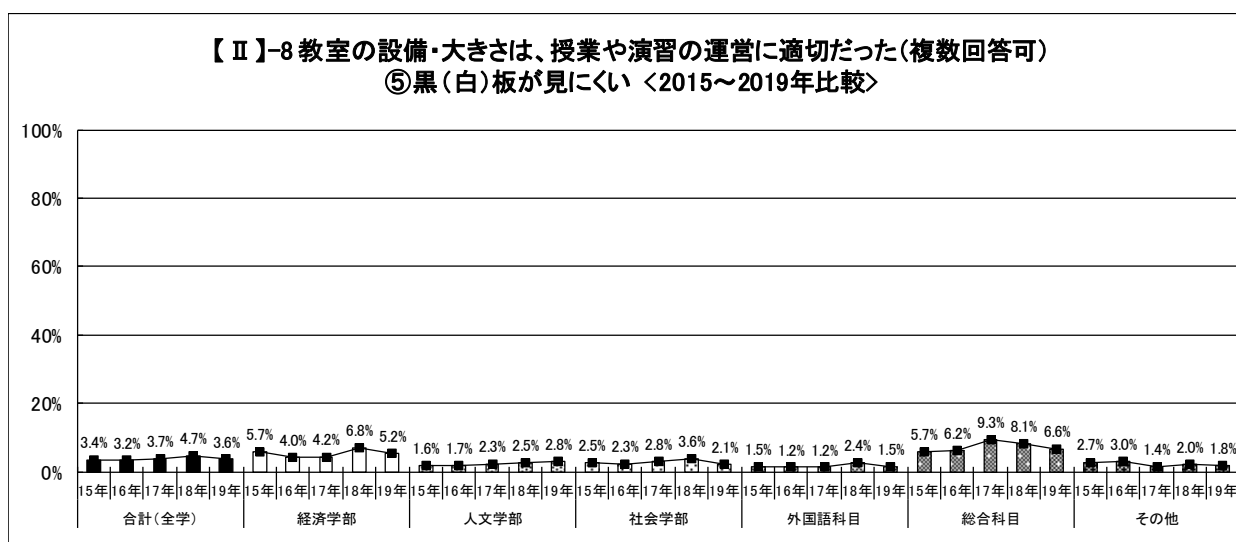
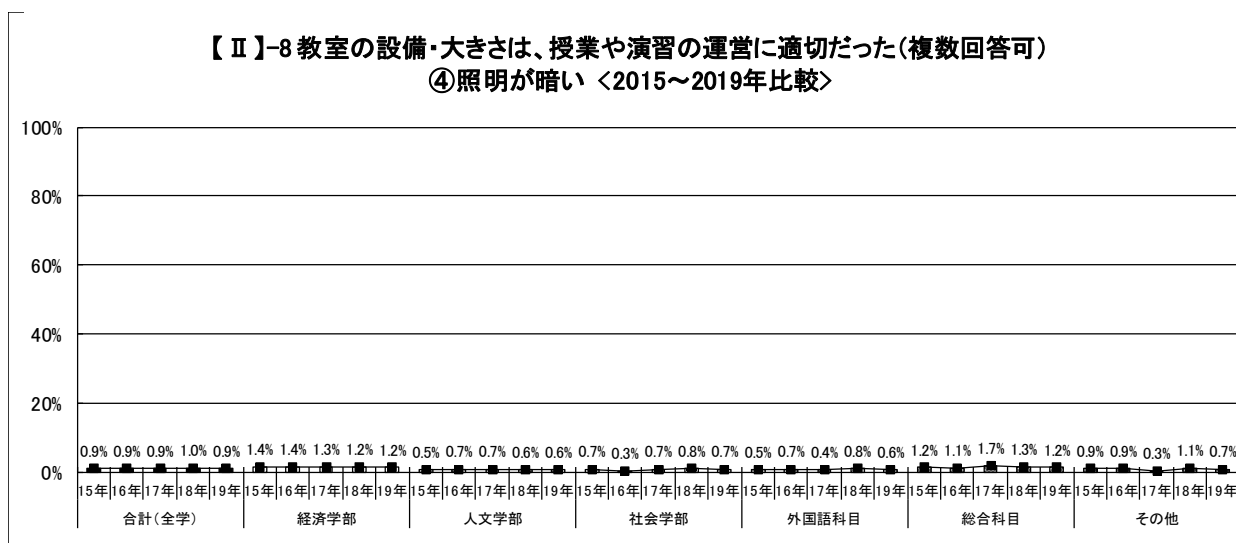
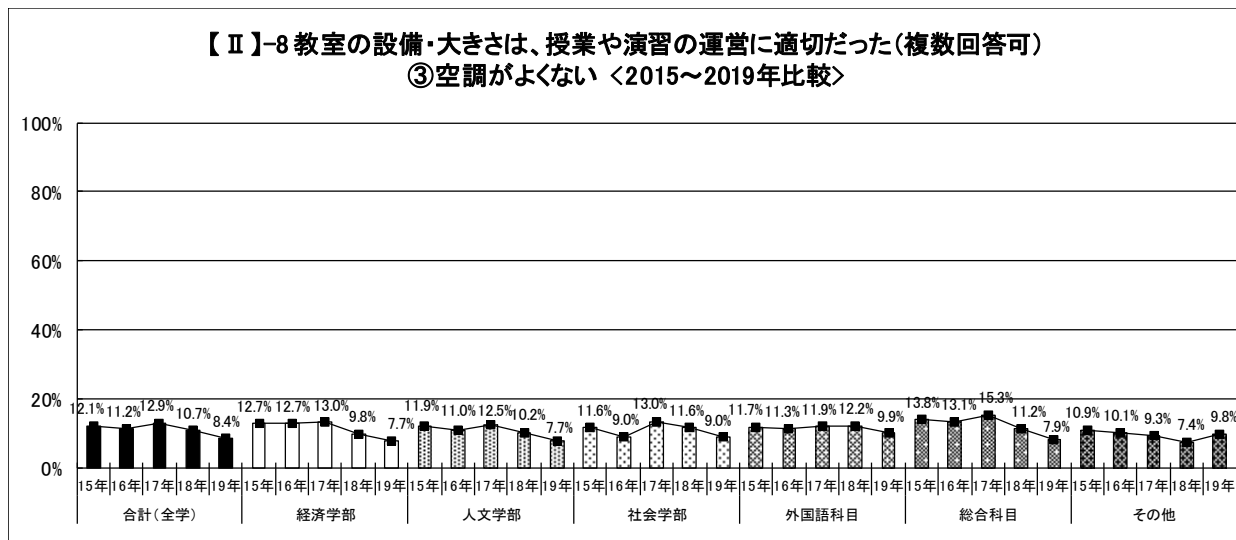
学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,815		3,939		1,504		1,023		706		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	2,797	73.3%	2,843	72.2%	1,127	74.9%	826	80.7%	566	80.2%	-0.5%
②教室の大きさが不適當	422	11.1%	495	12.6%	205	13.6%	67	6.5%	39	5.5%	-1.0%
③空調がよくない	414	10.9%	396	10.1%	140	9.3%	76	7.4%	69	9.8%	2.4%
④照明が暗い	34	0.9%	36	0.9%	5	0.3%	11	1.1%	5	0.7%	-0.4%
⑤黒(白)板が見にくい	102	2.7%	117	3.0%	21	1.4%	20	2.0%	13	1.8%	-0.2%
⑥AVの機材が不十分	53	1.4%	40	1.0%	16	1.1%	21	2.1%	9	1.3%	-0.8%
⑦机、椅子がよくない	53	1.4%	97	2.5%	29	1.9%	24	2.3%	20	2.8%	0.5%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

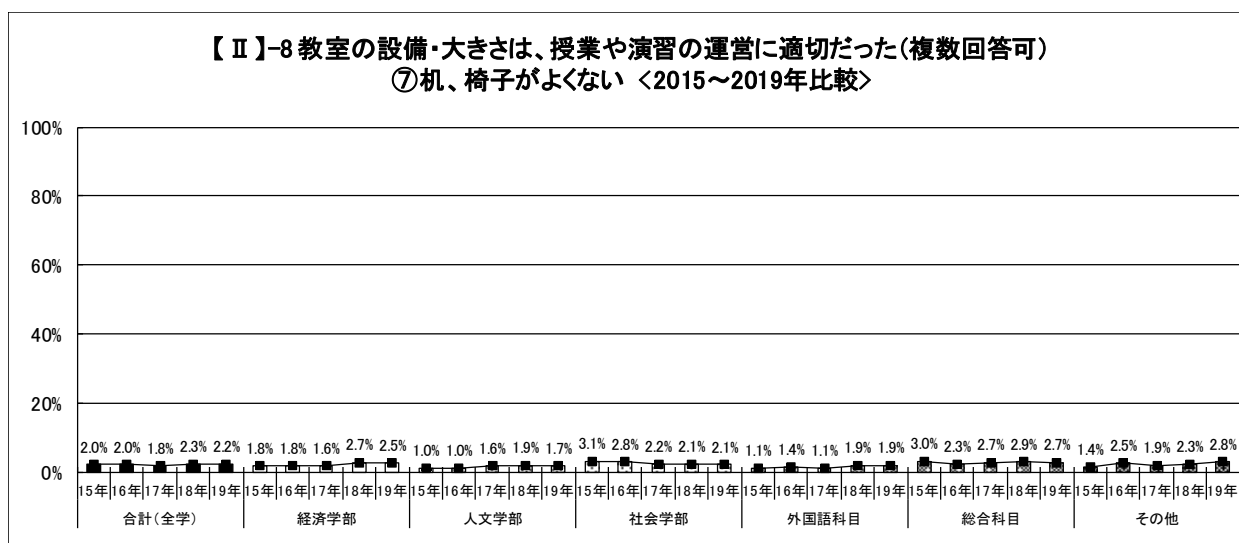
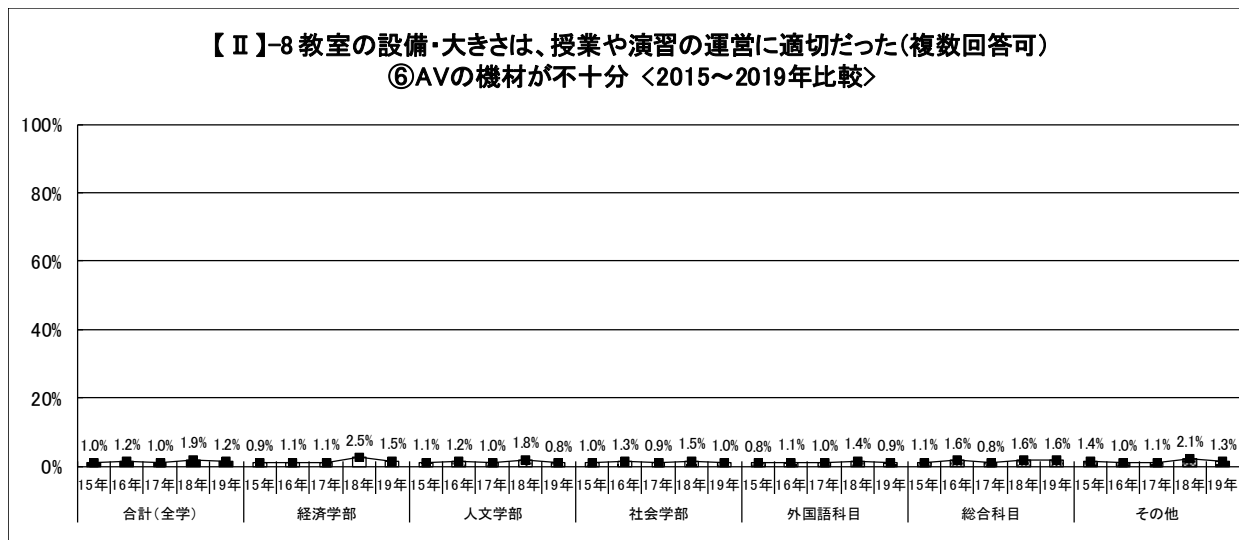
図表Ⅱ-8



図表Ⅱ-8



図表Ⅱ-8



2019年度の全学部結果を見ると、「①特に問題はない」(80.3%)が圧倒的に高く、次いで「③空調がよくない」(8.4%)、「②教室の大きさが不適當」(6.3%)の順。それ以外の項目は5%に満たない。「①特に問題はない」を時系列で見ると、前年度からは+3.5%、2年前の2017年度と比較すると+10.0%であった。

分類別に「①特に問題はない」の結果が高かった順に見ると、外国語科目84.0%、人文学部81.4%、社会学部81.4%、その他80.2%、経済学部78.2%、総合科目77.2%となっている。また、前年度からの差で見ると、総合科目+5.4%、経済学部+5.1%、外国語科目+2.8%、社会学部+2.6%、人文学部+1.6%、その他-0.5%と、その他以外は増加している。「③空調がよくない」は、その他以外で前年度より減少しており、空調の改善が見られる。

【設問Ⅱ-9】この授業を特に優れた授業として他の学生に勧めたい

図表Ⅱ-9

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	27,061		29,300		29,859		27,233		20,965		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	7,724	28.5%	8,870	30.3%	9,203	30.8%	7,207	26.5%	5,576	26.6%	0.1%
②まあ思う	9,094	33.6%	10,052	34.3%	10,287	34.5%	11,670	42.9%	9,131	43.6%	0.7%
③どちらともいえない	7,568	28.0%	7,723	26.4%	7,743	25.9%	5,912	21.7%	4,438	21.2%	-0.5%
④あまりそう思わない	1,640	6.1%	1,579	5.4%	1,556	5.2%	1,474	5.4%	1,024	4.9%	-0.5%
⑤全くそう思わない	1,035	3.8%	1,076	3.7%	1,070	3.6%	970	3.6%	796	3.8%	0.2%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,833		6,437		6,656		8,176		5,727		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,723	29.5%	2,048	31.8%	2,424	36.4%	2,280	27.9%	1,454	25.4%	-2.5%
②まあ思う	1,936	33.2%	2,171	33.7%	2,147	32.3%	3,374	41.3%	2,499	43.6%	2.3%
③どちらともいえない	1,635	28.0%	1,697	26.4%	1,603	24.1%	1,814	22.2%	1,273	22.2%	0.0%
④あまりそう思わない	307	5.3%	281	4.4%	272	4.1%	384	4.7%	243	4.2%	-0.5%
⑤全くそう思わない	232	4.0%	240	3.7%	210	3.2%	324	4.0%	258	4.5%	0.5%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,546		3,491		6,193		4,646		4,149		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,194	33.7%	1,234	35.3%	2,072	33.5%	1,311	28.2%	1,231	29.7%	1.5%
②まあ思う	1,273	35.9%	1,195	34.2%	2,242	36.2%	2,087	44.9%	1,822	43.9%	-1.0%
③どちらともいえない	818	23.1%	816	23.4%	1,437	23.2%	863	18.6%	743	17.9%	-0.7%
④あまりそう思わない	164	4.6%	144	4.1%	269	4.3%	245	5.3%	224	5.4%	0.1%
⑤全くそう思わない	97	2.7%	102	2.9%	173	2.8%	140	3.0%	129	3.1%	0.1%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	5,230		5,980		5,881		5,409		3,820		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,449	27.7%	1,880	31.4%	1,533	26.1%	1,241	22.9%	1,080	28.3%	5.4%
②まあ思う	1,858	35.5%	2,264	37.9%	2,334	39.7%	2,572	47.6%	1,794	47.0%	-0.6%
③どちらともいえない	1,419	27.1%	1,401	23.4%	1,502	25.5%	1,153	21.3%	706	18.5%	-2.8%
④あまりそう思わない	325	6.2%	299	5.0%	351	6.0%	303	5.6%	143	3.7%	-1.9%
⑤全くそう思わない	179	3.4%	136	2.3%	161	2.7%	140	2.6%	97	2.5%	-0.1%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,628		4,532		4,830		4,265		3,454		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,215	26.3%	1,259	27.8%	1,522	31.5%	1,123	26.3%	871	25.2%	-1.1%
②まあ思う	1,458	31.5%	1,442	31.8%	1,529	31.7%	1,706	40.0%	1,384	40.1%	0.1%
③どちらともいえない	1,403	30.3%	1,332	29.4%	1,323	27.4%	1,018	23.9%	853	24.7%	0.8%
④あまりそう思わない	308	6.7%	265	5.8%	240	5.0%	230	5.4%	198	5.7%	0.3%
⑤全くそう思わない	244	5.3%	234	5.2%	216	4.5%	188	4.4%	148	4.3%	-0.1%

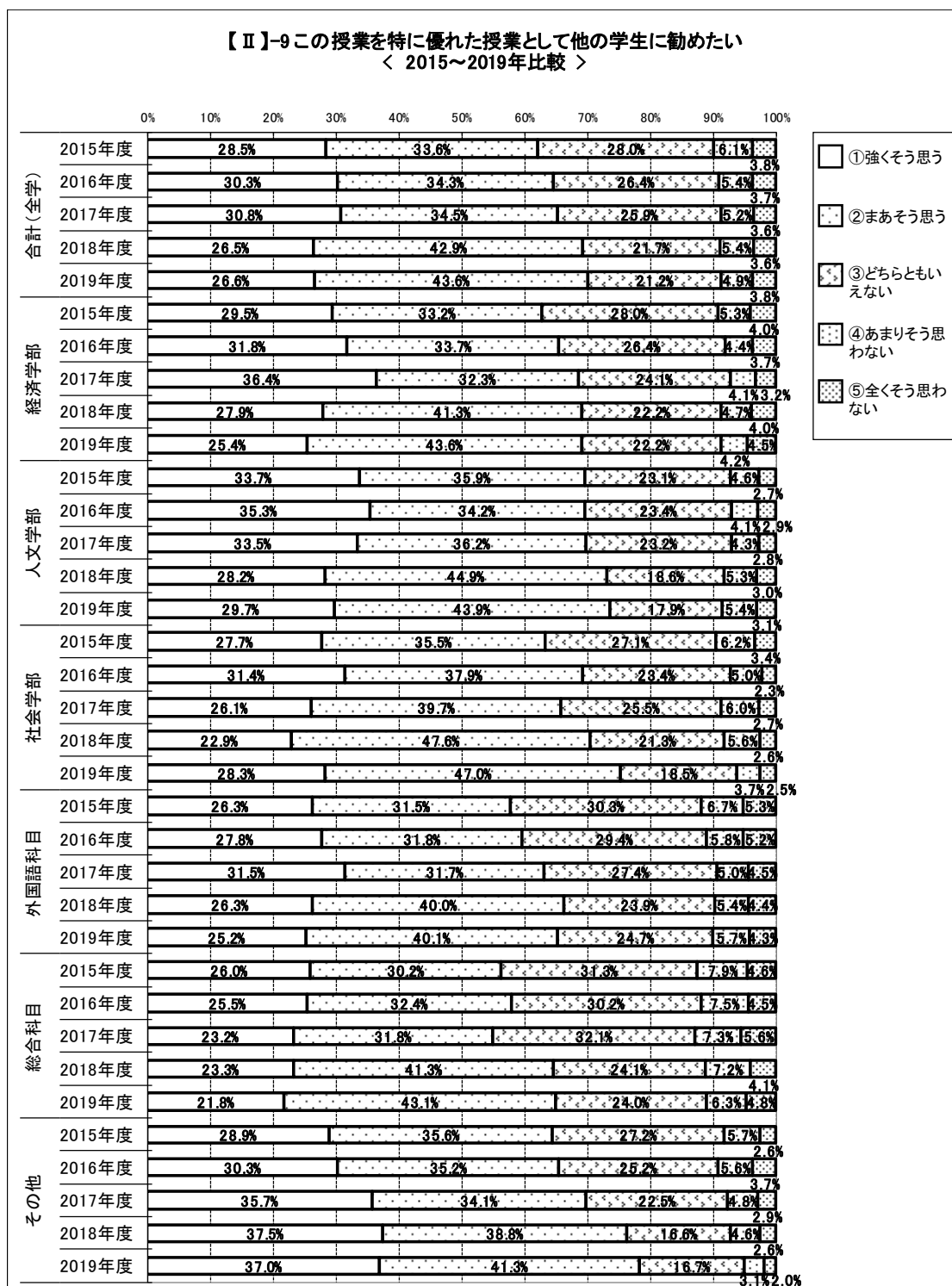
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,002		4,921		4,793		3,705		3,101		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,039	26.0%	1,256	25.5%	1,114	23.2%	865	23.3%	676	21.8%	-1.5%
②まあ思う	1,207	30.2%	1,592	32.4%	1,522	31.8%	1,531	41.3%	1,337	43.1%	1.8%
③どちらともいえない	1,254	31.3%	1,486	30.2%	1,539	32.1%	893	24.1%	744	24.0%	-0.1%
④あまりそう思わない	317	7.9%	368	7.5%	351	7.3%	265	7.2%	194	6.3%	-0.9%
⑤全くそう思わない	185	4.6%	219	4.5%	267	5.6%	151	4.1%	150	4.8%	0.7%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,822		3,939		1,506		1,032		714		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,104	28.9%	1,193	30.3%	538	35.7%	387	37.5%	264	37.0%	-0.5%
②まあ思う	1,362	35.6%	1,388	35.2%	513	34.1%	400	38.8%	295	41.3%	2.5%
③どちらともいえない	1,039	27.2%	991	25.2%	339	22.5%	171	16.6%	119	16.7%	0.1%
④あまりそう思わない	219	5.7%	222	5.6%	73	4.8%	47	4.6%	22	3.1%	-1.5%
⑤全くそう思わない	98	2.6%	145	3.7%	43	2.9%	27	2.6%	14	2.0%	-0.6%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-9



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」26.6%、「②まあそう思う」43.6%、「③どちらともいえない」21.2%、「④あまりそう思わない」4.9%、「⑤全くそう思わない」3.8%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+0.8%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-0.3%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 78.3%、社会学部 75.3%、人文学部 73.6%、経済学部 69.0%、外国語科目 65.3%、総合科目 64.9%となっている。また、前年度からの差で見ると、社会学部+4.8%、その他+2.0%、人文学部+0.5%、総合科目+0.3%、経済学部-0.2%、外国語科目-1.0%。人文学部は 2016年度から3年連続の増加となった。



# 【設問Ⅱ-A1】教科書・配布資料・視聴覚資料などは効果的に使われていた

図表Ⅱ-A1

※講義・外国語科目のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	19,503		21,438		21,879		19,066		14,528		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	7,988	41.0%	8,697	40.6%	9,185	42.0%	6,365	33.4%	5,214	35.9%	2.5%
②まあ思う	7,522	38.6%	8,429	39.3%	8,270	37.8%	9,293	48.7%	7,079	48.7%	0.0%
③どちらともいえない	2,915	14.9%	3,239	15.1%	3,255	14.9%	2,338	12.3%	1,492	10.3%	-2.0%
④あまり思わない	788	4.0%	734	3.4%	789	3.6%	701	3.7%	505	3.5%	-0.2%
⑤全く思わない	290	1.5%	339	1.6%	380	1.7%	369	1.9%	238	1.6%	-0.3%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,355		3,827		3,996		4,845		3,324		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,193	35.6%	1,371	35.8%	1,620	40.5%	1,464	30.2%	1,002	30.1%	-0.1%
②まあ思う	1,316	39.2%	1,520	39.7%	1,479	37.0%	2,214	45.7%	1,622	48.8%	3.1%
③どちらともいえない	629	18.7%	719	18.8%	660	16.5%	796	16.4%	464	14.0%	-2.4%
④あまり思わない	153	4.6%	144	3.8%	142	3.6%	227	4.7%	149	4.5%	-0.2%
⑤全く思わない	64	1.9%	73	1.9%	95	2.4%	144	3.0%	87	2.6%	-0.4%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	1,433		1,337		3,846		2,680		2,446		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	602	42.0%	576	43.1%	1,729	45.0%	951	35.5%	972	39.7%	4.2%
②まあ思う	564	39.4%	512	38.3%	1,446	37.6%	1,380	51.5%	1,161	47.5%	-4.0%
③どちらともいえない	201	14.0%	204	15.3%	501	13.0%	237	8.8%	210	8.6%	-0.2%
④あまり思わない	50	3.5%	30	2.2%	122	3.2%	77	2.9%	72	2.9%	0.0%
⑤全く思わない	16	1.1%	15	1.1%	48	1.2%	35	1.3%	31	1.3%	0.0%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,747		4,551		4,289		3,856		2,578		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,446	38.6%	1,896	41.7%	1,522	35.5%	1,144	29.7%	908	35.2%	5.5%
②まあ思う	1,580	42.2%	1,913	42.0%	1,889	44.0%	2,048	53.1%	1,307	50.7%	-2.4%
③どちらともいえない	490	13.1%	537	11.8%	624	14.5%	430	11.2%	232	9.0%	-2.2%
④あまり思わない	182	4.9%	155	3.4%	179	4.2%	167	4.3%	96	3.7%	-0.6%
⑤全く思わない	49	1.3%	50	1.1%	75	1.7%	67	1.7%	35	1.4%	-0.3%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,487		4,404		4,668		4,045		3,251		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,107	47.0%	2,019	45.8%	2,437	52.2%	1,689	41.8%	1,423	43.8%	2.0%
②まあ思う	1,654	36.9%	1,646	37.4%	1,558	33.4%	1,917	47.4%	1,508	46.4%	-1.0%
③どちらともいえない	546	12.2%	583	13.2%	536	11.5%	321	7.9%	232	7.1%	-0.8%
④あまり思わない	122	2.7%	101	2.3%	103	2.2%	64	1.6%	60	1.8%	0.2%
⑤全く思わない	58	1.3%	55	1.2%	34	0.7%	54	1.3%	28	0.9%	-0.4%

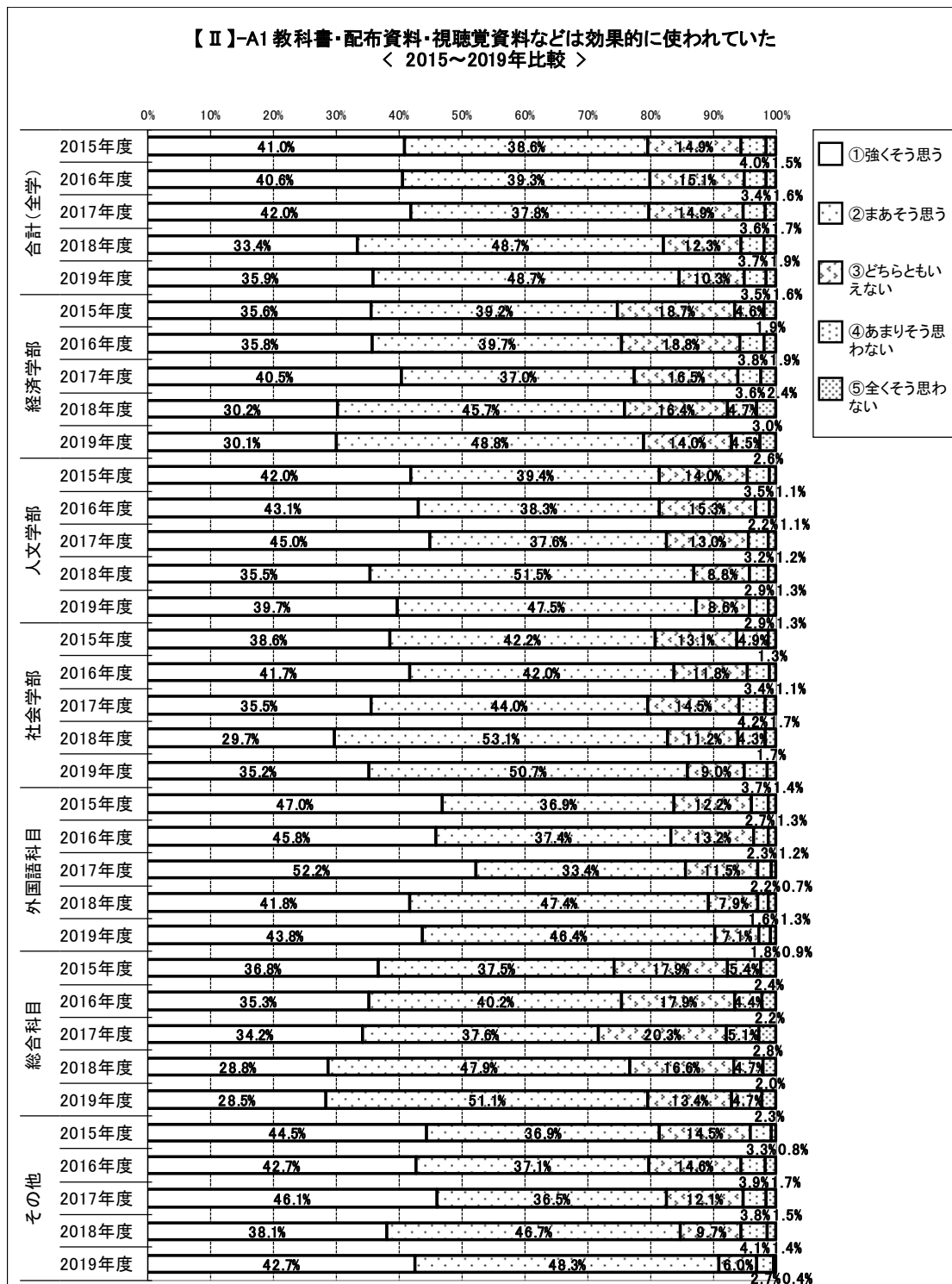
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,161		3,903		3,904		2,916		2,409		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,164	36.8%	1,378	35.3%	1,335	34.2%	841	28.8%	687	28.5%	-0.3%
②まあ思う	1,184	37.5%	1,570	40.2%	1,469	37.6%	1,396	47.9%	1,230	51.1%	3.2%
③どちらともいえない	567	17.9%	697	17.9%	792	20.3%	484	16.6%	323	13.4%	-3.2%
④あまり思わない	170	5.4%	171	4.4%	198	5.1%	136	4.7%	114	4.7%	0.0%
⑤全く思わない	76	2.4%	87	2.2%	110	2.8%	59	2.0%	55	2.3%	0.3%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,320		3,416		1,176		724		520		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,476	44.5%	1,457	42.7%	542	46.1%	276	38.1%	222	42.7%	4.6%
②まあ思う	1,224	36.9%	1,268	37.1%	429	36.5%	338	46.7%	251	48.3%	1.6%
③どちらともいえない	482	14.5%	499	14.6%	142	12.1%	70	9.7%	31	6.0%	-3.7%
④あまり思わない	111	3.3%	133	3.9%	45	3.8%	30	4.1%	14	2.7%	-1.4%
⑤全く思わない	27	0.8%	59	1.7%	18	1.5%	10	1.4%	2	0.4%	-1.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-A1



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」35.9%、「②まあそう思う」48.7%、「③どちらともいえない」10.3%、「④あまりそう思わない」3.5%、「⑤全くそう思わない」1.6%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+2.5%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-0.5%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 91.0%、外国語科目 90.2%、人文学部 87.2%、社会学部 85.9%、総合科目 79.6%、経済学部 78.9%となっている。また、前年度からの差で見ると、その他+6.2%、社会学部+3.1%、経済学部+3.0%、総合科目+2.9%、外国語科目+1.0%、人文学部+0.2%と、いずれも増加している。人文学部と外国語科目は3年連続の増加となった。

【設問Ⅱ-A2】板書・資料などの文字は読みやすく書かれていた

図表Ⅱ-A2

※講義・外国語科目のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	19,485		21,338		21,866		19,091		14,569		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	6,956	35.7%	7,682	36.0%	8,030	36.7%	5,554	29.1%	4,593	31.5%	2.4%
②まあ思う	7,267	37.3%	7,910	37.1%	7,898	36.1%	9,072	47.5%	7,087	48.6%	1.1%
③どちらともいえない	3,573	18.3%	3,868	18.1%	4,002	18.3%	2,684	14.1%	1,752	12.0%	-2.1%
④あまり思うわない	1,205	6.2%	1,320	6.2%	1,317	6.0%	1,207	6.3%	779	5.3%	-1.0%
⑤全く思うわない	484	2.5%	558	2.6%	619	2.8%	574	3.0%	358	2.5%	-0.5%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,413		3,834		4,012		4,908		3,370		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,080	31.6%	1,243	32.4%	1,476	36.8%	1,335	27.2%	910	27.0%	-0.2%
②まあ思う	1,222	35.8%	1,438	37.5%	1,399	34.9%	2,160	44.0%	1,604	47.6%	3.6%
③どちらともいえない	704	20.6%	781	20.4%	783	19.5%	856	17.4%	512	15.2%	-2.2%
④あまり思うわない	274	8.0%	247	6.4%	221	5.5%	358	7.3%	226	6.7%	-0.6%
⑤全く思うわない	133	3.9%	125	3.3%	133	3.3%	199	4.1%	118	3.5%	-0.6%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	1,425		1,325		3,838		2,671		2,447		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	565	39.6%	530	40.0%	1,503	39.2%	807	30.2%	836	34.2%	4.0%
②まあ思う	514	36.1%	444	33.5%	1,366	35.6%	1,335	50.0%	1,136	46.4%	-3.6%
③どちらともいえない	242	17.0%	236	17.8%	655	17.1%	311	11.6%	262	10.7%	-0.9%
④あまり思うわない	77	5.4%	82	6.2%	220	5.7%	157	5.9%	136	5.6%	-0.3%
⑤全く思うわない	27	1.9%	33	2.5%	94	2.4%	61	2.3%	77	3.1%	0.8%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,721		4,496		4,302		3,851		2,571		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,264	34.0%	1,670	37.1%	1,322	30.7%	1,061	27.6%	831	32.3%	4.7%
②まあ思う	1,548	41.6%	1,838	40.9%	1,787	41.5%	1,986	51.6%	1,306	50.8%	-0.8%
③どちらともいえない	612	16.4%	698	15.5%	796	18.5%	466	12.1%	261	10.2%	-1.9%
④あまり思うわない	227	6.1%	222	4.9%	304	7.1%	251	6.5%	129	5.0%	-1.5%
⑤全く思うわない	70	1.9%	68	1.5%	93	2.2%	87	2.3%	44	1.7%	-0.6%

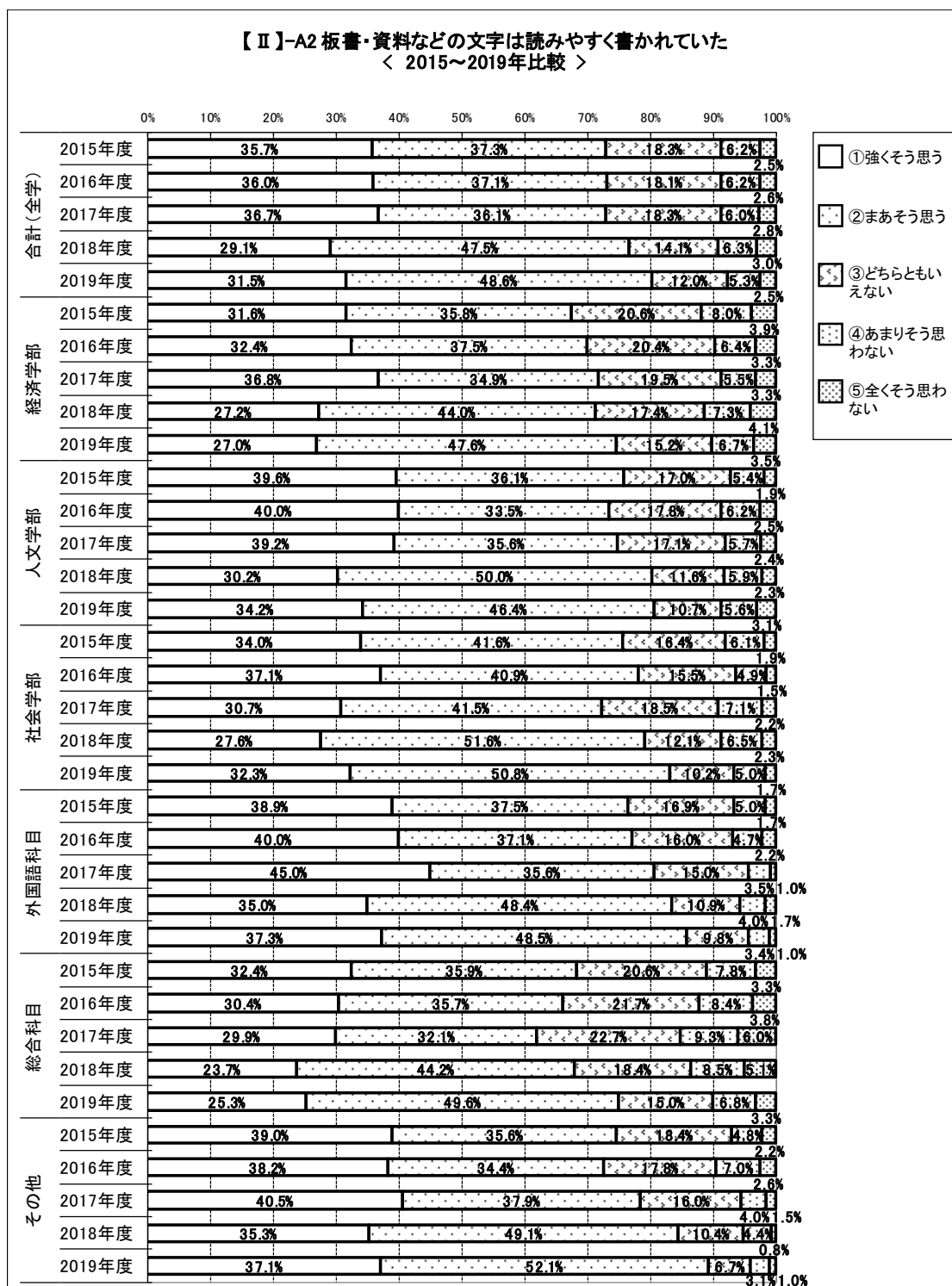
学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	4,461		4,381		4,659		4,003		3,250		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,736	38.9%	1,752	40.0%	2,096	45.0%	1,401	35.0%	1,212	37.3%	2.3%
②まあ思う	1,671	37.5%	1,626	37.1%	1,657	35.6%	1,938	48.4%	1,575	48.5%	0.1%
③どちらともいえない	755	16.9%	701	16.0%	697	15.0%	435	10.9%	320	9.8%	-1.1%
④あまり思うわない	222	5.0%	205	4.7%	163	3.5%	159	4.0%	109	3.4%	-0.6%
⑤全く思うわない	77	1.7%	97	2.2%	46	1.0%	70	1.7%	34	1.0%	-0.7%

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,156		3,894		3,889		2,935		2,411		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,022	32.4%	1,184	30.4%	1,161	29.9%	695	23.7%	611	25.3%	1.6%
②まあ思う	1,133	35.9%	1,391	35.7%	1,247	32.1%	1,298	44.2%	1,195	49.6%	5.4%
③どちらともいえない	651	20.6%	845	21.7%	884	22.7%	541	18.4%	362	15.0%	-3.4%
④あまり思うわない	246	7.8%	326	8.4%	362	9.3%	250	8.5%	163	6.8%	-1.7%
⑤全く思うわない	104	3.3%	148	3.8%	235	6.0%	151	5.1%	80	3.3%	-1.8%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,309		3,408		1,166		723		520		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,289	39.0%	1,303	38.2%	472	40.5%	255	35.3%	193	37.1%	1.8%
②まあ思う	1,179	35.6%	1,173	34.4%	442	37.9%	355	49.1%	271	52.1%	3.0%
③どちらともいえない	609	18.4%	607	17.8%	187	16.0%	75	10.4%	35	6.7%	-3.7%
④あまり思うわない	159	4.8%	238	7.0%	47	4.0%	32	4.4%	16	3.1%	-1.3%
⑤全く思うわない	73	2.2%	87	2.6%	18	1.5%	6	0.8%	5	1.0%	0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-A2



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」31.5%、「②まあそう思う」48.6%、「③どちらともいえない」12.0%、「④あまりそう思わない」5.3%、「⑤全くそう思わない」2.5%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+3.5%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは-1.5%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 89.2%、外国語科目 85.8%、社会学部 83.1%、人文学部 80.6%、総合科目 74.9%、経済学部 74.6%となっている。また、前年度からの差で見ると、総合科目+7.0%、その他+4.8%、社会学部+3.9%、経済学部+3.4%、外国語科目+2.4%、人文学部+0.4%と、いずれも増加している。外国語科目は2015年度から4年連続の増加となった。

# 【設問Ⅱ-B1】教員は報告や討論の仕方について指導してくれた

図表Ⅱ-B1

※ゼミ・演習・実習のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,550		3,829		4,060		3,341		2,567		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,734	48.8%	1,827	47.7%	2,138	52.7%	1,638	49.0%	1,243	48.4%	-0.6%
②まあ思う	1,208	34.0%	1,314	34.3%	1,293	31.8%	1,333	39.9%	1,060	41.3%	1.4%
③どちらともいえない	474	13.4%	532	13.9%	475	11.7%	254	7.6%	174	6.8%	-0.8%
④あまり思わない	100	2.8%	106	2.8%	116	2.9%	89	2.7%	54	2.1%	-0.6%
⑤全く思わない	34	1.0%	50	1.3%	38	0.9%	27	0.8%	36	1.4%	0.6%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	1,197		1,369		1,484		1,246		983		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	613	51.2%	686	50.1%	801	54.0%	649	52.1%	473	48.1%	-4.0%
②まあ思う	386	32.2%	448	32.7%	444	29.9%	468	37.6%	386	39.3%	1.7%
③どちらともいえない	164	13.7%	183	13.4%	181	12.2%	93	7.5%	83	8.4%	0.9%
④あまり思わない	26	2.2%	37	2.7%	41	2.8%	23	1.8%	22	2.2%	0.4%
⑤全く思わない	8	0.7%	15	1.1%	17	1.1%	13	1.0%	19	1.9%	0.9%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	1,298		1,392		1,433		1,127		869		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	531	40.9%	571	41.0%	698	48.7%	496	44.0%	404	46.5%	2.5%
②まあ思う	474	36.5%	485	34.8%	453	31.6%	477	42.3%	378	43.5%	1.2%
③どちらともいえない	221	17.0%	257	18.5%	213	14.9%	99	8.8%	57	6.6%	-2.2%
④あまり思わない	49	3.8%	51	3.7%	52	3.6%	42	3.7%	17	2.0%	-1.7%
⑤全く思わない	23	1.8%	28	2.0%	17	1.2%	13	1.2%	13	1.5%	0.3%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	876		838		962		800		636		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	492	56.2%	455	54.3%	557	57.9%	396	49.5%	315	49.5%	0.0%
②まあ思う	287	32.8%	309	36.9%	329	34.2%	338	42.3%	272	42.8%	0.5%
③どちらともいえない	74	8.4%	55	6.6%	55	5.7%	43	5.4%	31	4.9%	-0.5%
④あまり思わない	20	2.3%	12	1.4%	18	1.9%	22	2.8%	14	2.2%	-0.6%
⑤全く思わない	3	0.3%	7	0.8%	3	0.3%	1	0.1%	4	0.6%	0.5%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	-		-		-		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④あまり思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤全く思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

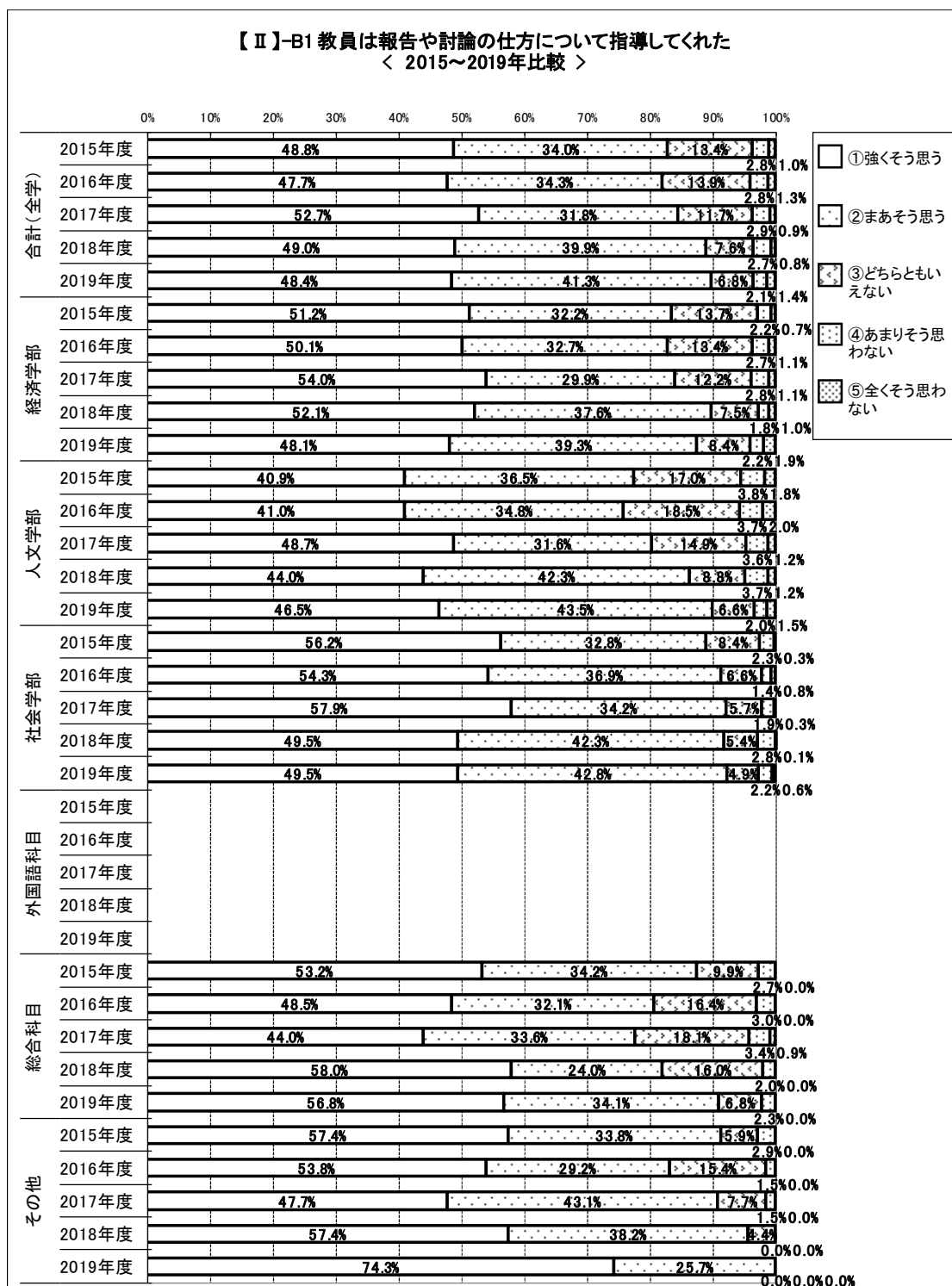
※外国語科目は回答対象の授業なし

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	111		165		116		100		44		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	59	53.2%	80	48.5%	51	44.0%	58	58.0%	25	56.8%	-1.2%
②まあ思う	38	34.2%	53	32.1%	39	33.6%	24	24.0%	15	34.1%	10.1%
③どちらともいえない	11	9.9%	27	16.4%	21	18.1%	16	16.0%	3	6.8%	-9.2%
④あまり思わない	3	2.7%	5	3.0%	4	3.4%	2	2.0%	1	2.3%	0.3%
⑤全く思わない	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	68		65		65		68		35		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	39	57.4%	35	53.8%	31	47.7%	39	57.4%	26	74.3%	16.9%
②まあ思う	23	33.8%	19	29.2%	28	43.1%	26	38.2%	9	25.7%	-12.5%
③どちらともいえない	4	5.9%	10	15.4%	5	7.7%	3	4.4%	0	0.0%	-4.4%
④あまり思わない	2	2.9%	1	1.5%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%
⑤全く思わない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-B1



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」48.4%、「②まあそう思う」41.3%、「③どちらともいえない」6.8%、「④あまりそう思わない」2.1%、「⑤全くそう思わない」1.4%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+0.8%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは±0%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他100.0%、社会学部92.3%、総合科目90.9%、人文学部90.0%、経済学部87.4%となっている。また、前年度からは、総合科目+8.9%、その他+4.4%、人文学部+3.7%、社会学部+0.5%、経済学部-2.3%と、経済学部以外は増加。総合科目は2015年以降で最も高くなった。また、人文学部は2016年度から3年連続で増加している。

# 【設問Ⅱ-B2】「自ら調べ自ら考える」ことが楽しくなった

図表Ⅱ-B2

※ゼミ・演習・実習のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	3,692		3,996		4,227		3,615		2,765		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,174	31.8%	1,250	31.3%	1,441	34.1%	1,152	31.9%	910	32.9%	1.0%
②まあ思う	1,389	37.6%	1,512	37.8%	1,590	37.6%	1,622	44.9%	1,251	45.2%	0.3%
③どちらともいえない	857	23.2%	918	23.0%	878	20.8%	612	16.9%	422	15.3%	-1.6%
④あまりそう思わない	204	5.5%	204	5.1%	233	5.5%	149	4.1%	130	4.7%	0.6%
⑤全くそう思わない	68	1.8%	112	2.8%	85	2.0%	80	2.2%	52	1.9%	-0.3%

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	1,241		1,427		1,546		1,369		1,092		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	422	34.0%	488	34.2%	613	39.7%	493	36.0%	373	34.2%	-1.8%
②まあ思う	441	35.5%	503	35.2%	521	33.7%	585	42.7%	488	44.7%	2.0%
③どちらともいえない	304	24.5%	333	23.3%	315	20.4%	215	15.7%	170	15.6%	-0.1%
④あまりそう思わない	62	5.0%	70	4.9%	71	4.6%	40	2.9%	39	3.6%	0.7%
⑤全くそう思わない	12	1.0%	33	2.3%	26	1.7%	36	2.6%	22	2.0%	-0.6%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	1,384		1,472		1,527		1,230		930		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	407	29.4%	427	29.0%	479	31.4%	343	27.9%	300	32.3%	4.4%
②まあ思う	515	37.2%	536	36.4%	570	37.3%	560	45.5%	415	44.6%	-0.9%
③どちらともいえない	331	23.9%	366	24.9%	344	22.5%	222	18.0%	141	15.2%	-2.8%
④あまりそう思わない	88	6.4%	88	6.0%	96	6.3%	66	5.4%	51	5.5%	0.1%
⑤全くそう思わない	43	3.1%	55	3.7%	38	2.5%	39	3.2%	23	2.5%	-0.7%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	879		840		965		819		654		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	264	30.0%	234	27.9%	284	29.4%	226	27.6%	194	29.7%	2.1%
②まあ思う	360	41.0%	389	46.3%	425	44.0%	403	49.2%	318	48.6%	-0.6%
③どちらともいえない	194	22.1%	168	20.0%	178	18.4%	147	17.9%	98	15.0%	-2.9%
④あまりそう思わない	51	5.8%	33	3.9%	61	6.3%	38	4.6%	38	5.8%	1.2%
⑤全くそう思わない	10	1.1%	16	1.9%	17	1.8%	5	0.6%	6	0.9%	0.3%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	-		-		-		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

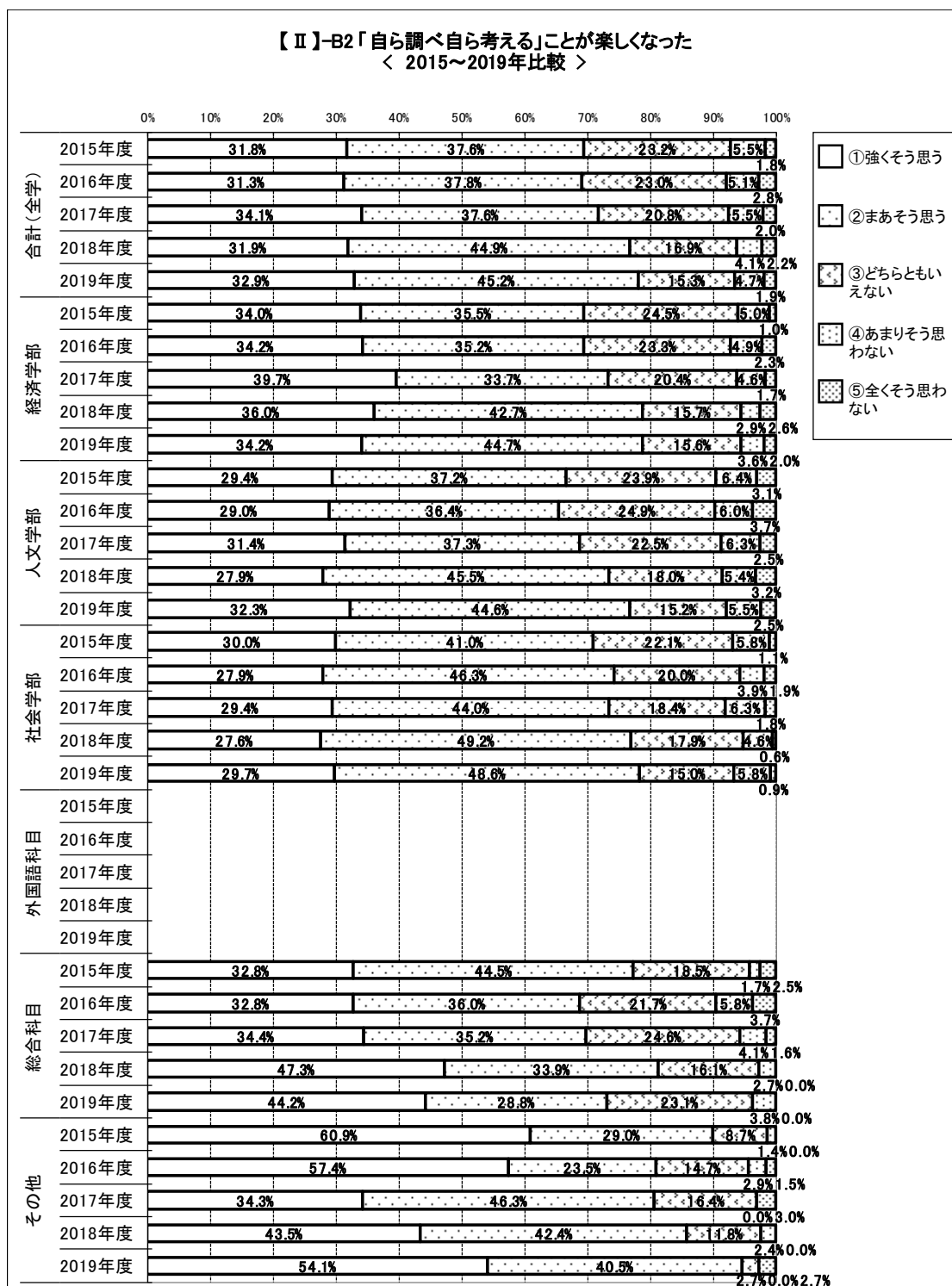
※外国語科目は回答対象の授業なし

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	119		189		122		112		52		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	39	32.8%	62	32.8%	42	34.4%	53	47.3%	23	44.2%	-3.1%
②まあ思う	53	44.5%	68	36.0%	43	35.2%	38	33.9%	15	28.8%	-5.1%
③どちらともいえない	22	18.5%	41	21.7%	30	24.6%	18	16.1%	12	23.1%	7.0%
④あまりそう思わない	2	1.7%	11	5.8%	5	4.1%	3	2.7%	2	3.8%	1.1%
⑤全くそう思わない	3	2.5%	7	3.7%	2	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%

学部/年度	その他										構成比の増減 (2019-2018)
	2015年度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		
アンケート回収件数	69		68		67		85		37		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	42	60.9%	39	57.4%	23	34.3%	37	43.5%	20	54.1%	10.6%
②まあ思う	20	29.0%	16	23.5%	31	46.3%	36	42.4%	15	40.5%	-1.9%
③どちらともいえない	6	8.7%	10	14.7%	11	16.4%	10	11.8%	1	2.7%	-9.1%
④あまりそう思わない	1	1.4%	2	2.9%	0	0.0%	2	2.4%	0	0.0%	-2.4%
⑤全くそう思わない	0	0.0%	1	1.5%	2	3.0%	0	0.0%	1	2.7%	2.7%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-B2



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」32.9%、「②まあそう思う」45.2%、「③どちらともいえない」15.3%、「④あまりそう思わない」4.7%、「⑤全くそう思わない」1.9%となった。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、前年度からは+1.3%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、前年度からは+0.3%。

分類別に満足層が高かった順に見ると、その他 94.6%、経済学部 78.9%、社会学部 78.3%、人文学部 76.9%、総合科目 73.0%となっている。また、前年度からの差で見ると、その他+8.7%、人文学部+3.5%、社会学部+1.5%、経済学部+0.2%、総合科目-8.2%と、総合科目以外で増加している。経済学部と人文学部は2016年度から3年連続の増加となった。



# 【設問Ⅲ-1】グローバル市民として生きていくのに有益な幅広い教養が身についた

図表Ⅲ-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	3,703	17.7%
②まあ思う	8,575	40.9%
③あまり思わない	3,002	14.3%
④全く思わない	397	1.9%
⑤授業内容が該当しない	5,288	25.2%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	828	14.5%
②まあ思う	2,072	36.2%
③あまり思わない	971	17.0%
④全く思わない	132	2.3%
⑤授業内容が該当しない	1,724	30.1%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	900	21.7%
②まあ思う	1,842	44.4%
③あまり思わない	581	14.0%
④全く思わない	78	1.9%
⑤授業内容が該当しない	748	18.0%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	666	17.4%
②まあ思う	1,621	42.4%
③あまり思わない	468	12.3%
④全く思わない	51	1.3%
⑤授業内容が該当しない	1,014	26.5%

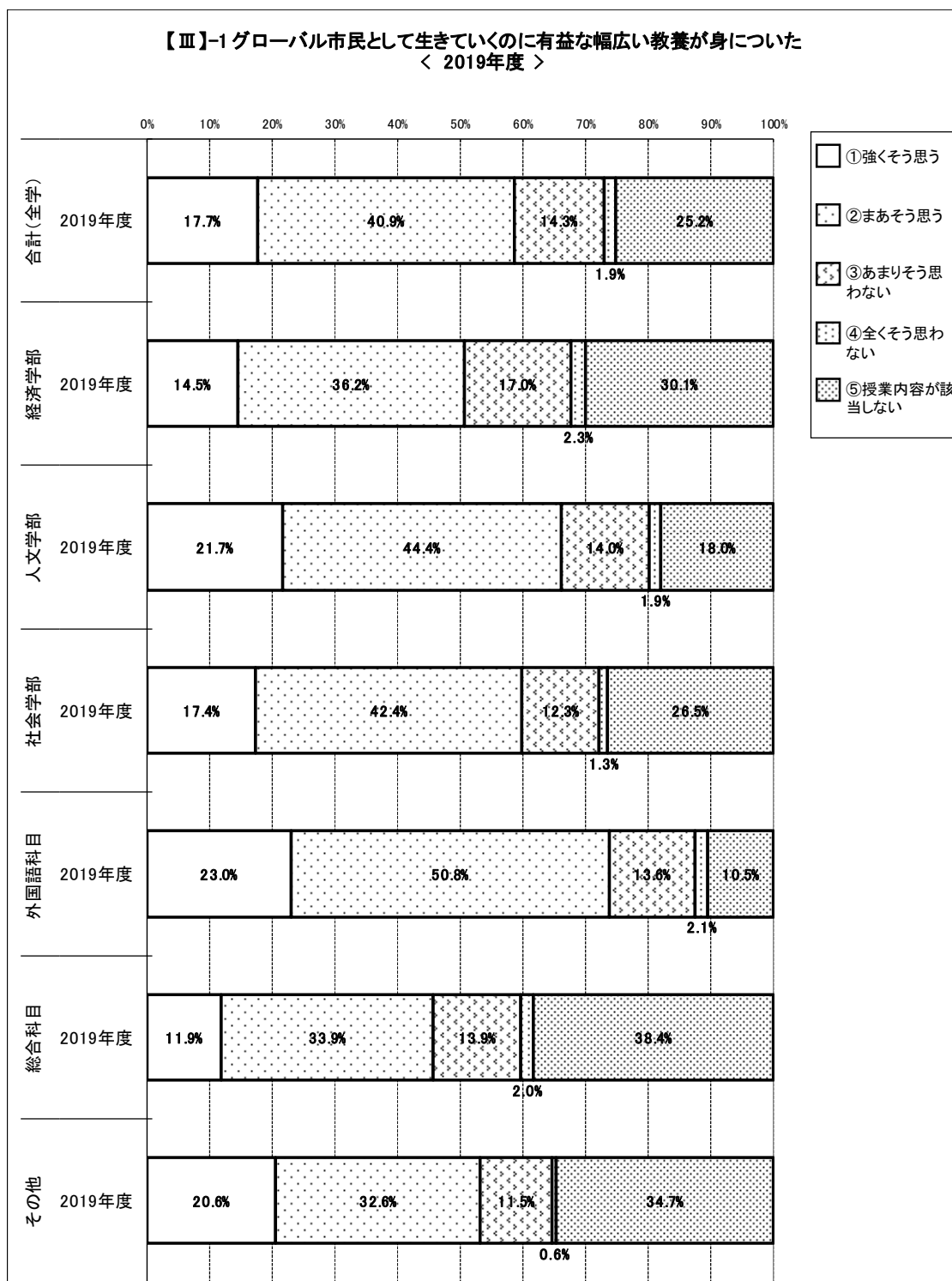
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	794	23.0%
②まあ思う	1,756	50.8%
③あまり思わない	469	13.6%
④全く思わない	71	2.1%
⑤授業内容が該当しない	364	10.5%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	368	11.9%
②まあ思う	1,051	33.9%
③あまり思わない	431	13.9%
④全く思わない	61	2.0%
⑤授業内容が該当しない	1,190	38.4%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	147	20.6%
②まあ思う	233	32.6%
③あまり思わない	82	11.5%
④全く思わない	4	0.6%
⑤授業内容が該当しない	248	34.7%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-1



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」17.7%、「②まあそう思う」40.9%、「③あまりそう思わない」14.3%、「④全くそう思わない」1.9%、「⑤授業内容が該当しない」25.2%となった。

分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、外国語科目 73.8%、人文学部 66.1%、社会学部 59.8%、その他 53.2%、経済学部 50.7%、総合科目 45.8%となっている。

## 【設問Ⅲ-2】自身の専攻分野に関する十分な知識が身についた

図表Ⅲ-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	4,356	20.8%
②まあ思う	9,549	45.5%
③あまり思わない	3,081	14.7%
④全く思わない	465	2.2%
⑤授業内容が該当しない	3,514	16.8%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	1,209	21.1%
②まあ思う	2,906	50.7%
③あまり思わない	939	16.4%
④全く思わない	148	2.6%
⑤授業内容が該当しない	525	9.2%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	1,034	24.9%
②まあ思う	1,946	46.9%
③あまり思わない	594	14.3%
④全く思わない	101	2.4%
⑤授業内容が該当しない	474	11.4%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	868	22.7%
②まあ思う	2,000	52.4%
③あまり思わない	468	12.3%
④全く思わない	57	1.5%
⑤授業内容が該当しない	427	11.2%

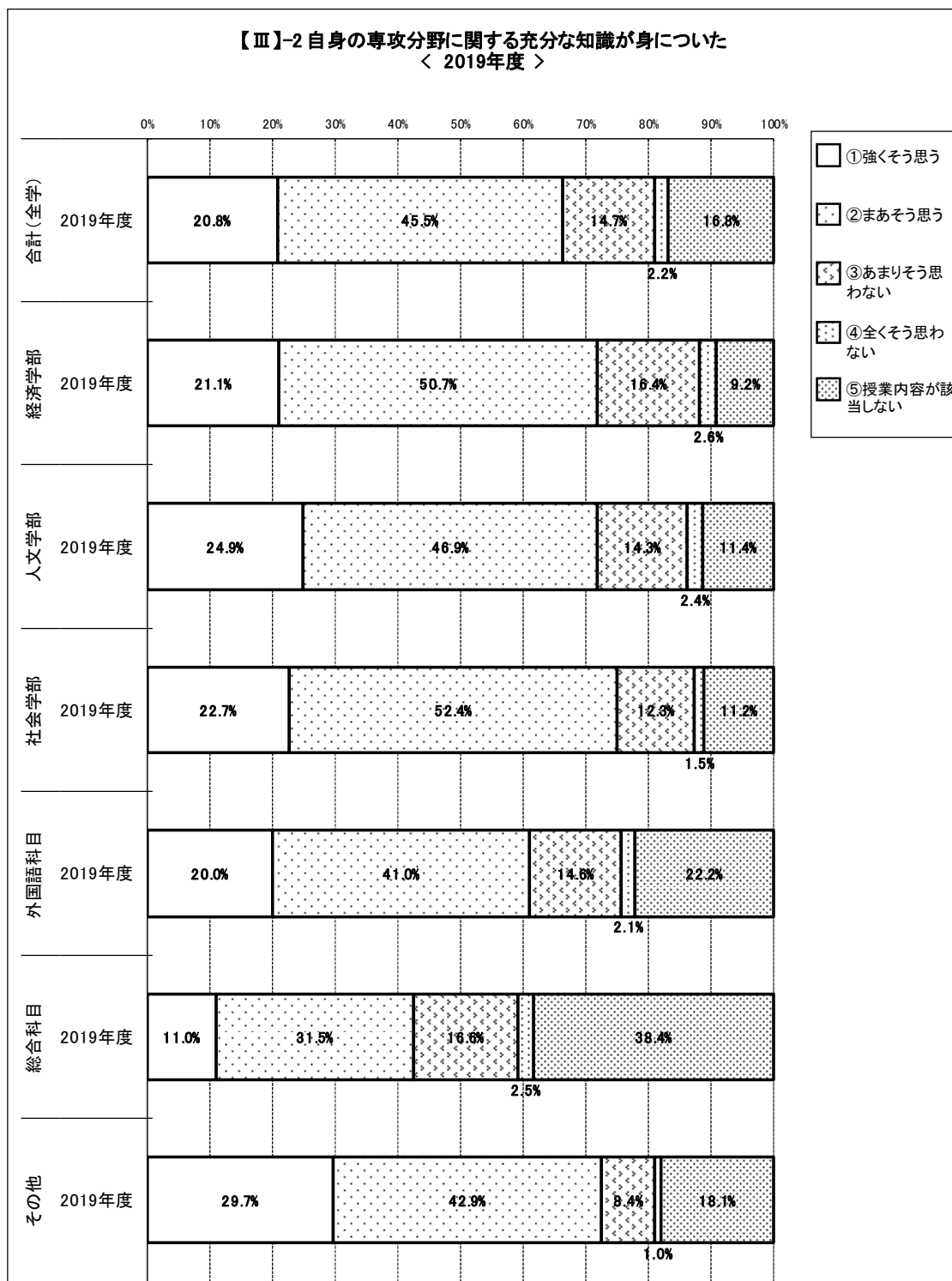
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	691	20.0%
②まあ思う	1,415	41.0%
③あまり思わない	506	14.6%
④全く思わない	74	2.1%
⑤授業内容が該当しない	768	22.2%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	342	11.0%
②まあ思う	976	31.5%
③あまり思わない	514	16.6%
④全く思わない	78	2.5%
⑤授業内容が該当しない	1,191	38.4%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	212	29.7%
②まあ思う	306	42.9%
③あまり思わない	60	8.4%
④全く思わない	7	1.0%
⑤授業内容が該当しない	129	18.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-2



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」20.8%、「②まあそう思う」45.5%、「③あまりそう思わない」14.7%、「④全くそう思わない」2.2%、「⑤授業内容が該当しない」16.8%となった。

分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、社会学部 75.1%、その他 72.6%、経済学部 71.8%、人文学部 71.8%、外国語科目 61.0%、総合科目 42.5%となっている。

### 【設問Ⅲ-3】主体的な学習態度が身についた

図表Ⅲ-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	4,315	20.6%
②まあ思う	10,260	48.9%
③あまり思わない	3,897	18.6%
④全く思わない	634	3.0%
⑤授業内容が該当しない	1,859	8.9%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	1,143	20.0%
②まあ思う	2,818	49.2%
③あまり思わない	1,122	19.6%
④全く思わない	197	3.4%
⑤授業内容が該当しない	447	7.8%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	956	23.0%
②まあ思う	1,913	46.1%
③あまり思わない	806	19.4%
④全く思わない	131	3.2%
⑤授業内容が該当しない	343	8.3%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	770	20.2%
②まあ思う	2,025	53.0%
③あまり思わない	657	17.2%
④全く思わない	97	2.5%
⑤授業内容が該当しない	271	7.1%

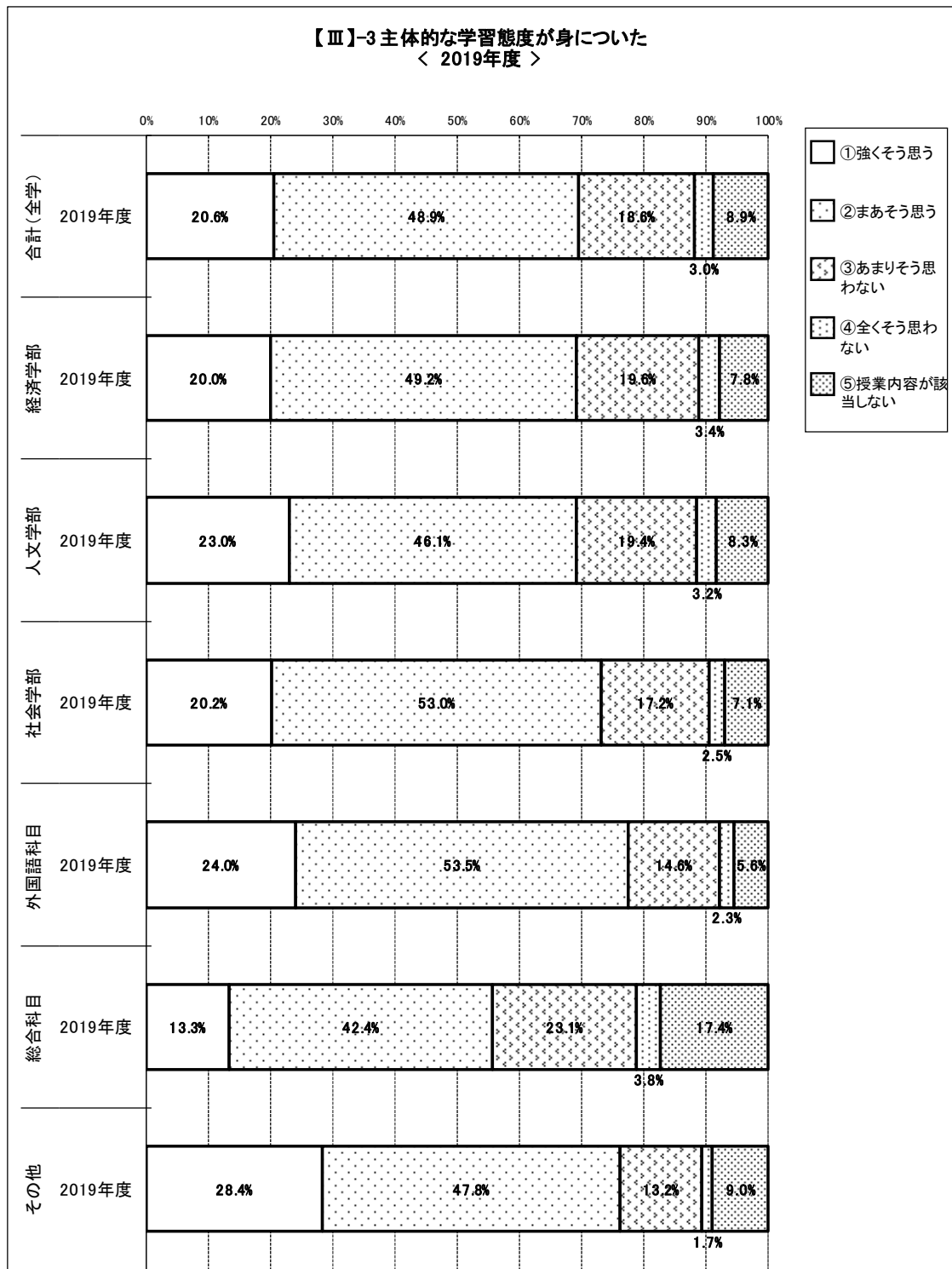
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	830	24.0%
②まあ思う	1,847	53.5%
③あまり思わない	503	14.6%
④全く思わない	80	2.3%
⑤授業内容が該当しない	194	5.6%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	413	13.3%
②まあ思う	1,316	42.4%
③あまり思わない	715	23.1%
④全く思わない	117	3.8%
⑤授業内容が該当しない	540	17.4%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	203	28.4%
②まあ思う	341	47.8%
③あまり思わない	94	13.2%
④全く思わない	12	1.7%
⑤授業内容が該当しない	64	9.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-3



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」20.6%、「②まあそう思う」48.9%、「③あまりそう思わない」18.6%、「④全くそう思わない」3.0%、「⑤授業内容が該当しない」8.9%となった。

分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、外国語科目 77.5%、その他 76.2%、社会学部 73.2%、経済学部 69.2%、人文学部 69.1%、総合科目 55.7%となっている。

## 【設問Ⅲ-4】批判的なものの見方が身についた

図表Ⅲ-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	3,649	17.4%
②まあ思う	7,955	37.9%
③あまり思わない	4,197	20.0%
④全く思わない	555	2.6%
⑤授業内容が該当しない	4,609	22.0%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	899	15.7%
②まあ思う	2,058	35.9%
③あまり思わない	1,303	22.8%
④全く思わない	186	3.2%
⑤授業内容が該当しない	1,281	22.4%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	806	19.4%
②まあ思う	1,678	40.4%
③あまり思わない	862	20.8%
④全く思わない	127	3.1%
⑤授業内容が該当しない	676	16.3%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	822	21.5%
②まあ思う	1,894	49.6%
③あまり思わない	577	15.1%
④全く思わない	63	1.6%
⑤授業内容が該当しない	464	12.1%

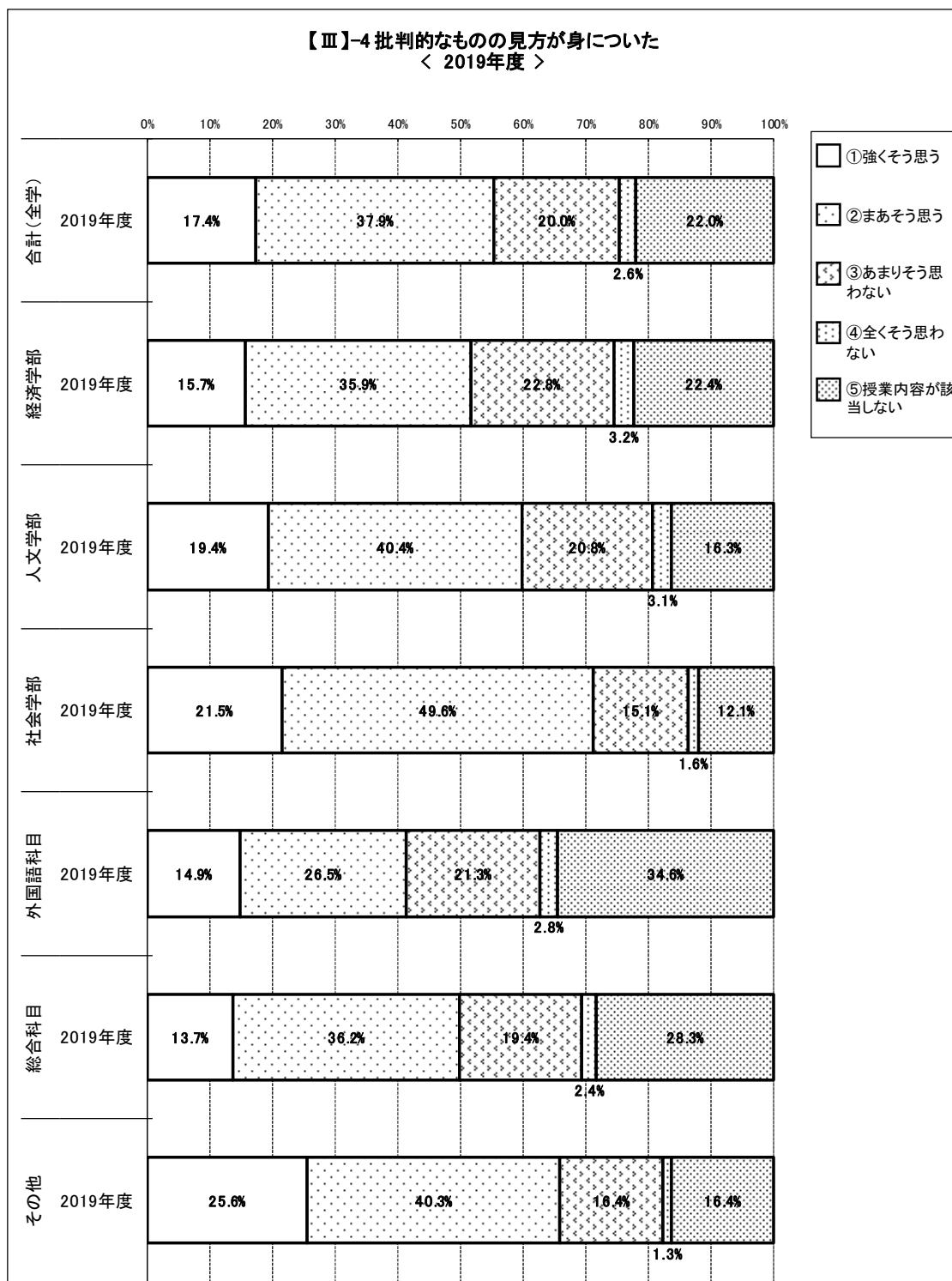
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	515	14.9%
②まあ思う	914	26.5%
③あまり思わない	736	21.3%
④全く思わない	95	2.8%
⑤授業内容が該当しない	1,194	34.6%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	424	13.7%
②まあ思う	1,123	36.2%
③あまり思わない	602	19.4%
④全く思わない	75	2.4%
⑤授業内容が該当しない	877	28.3%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	183	25.6%
②まあ思う	288	40.3%
③あまり思わない	117	16.4%
④全く思わない	9	1.3%
⑤授業内容が該当しない	117	16.4%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-4



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」17.4%、「②まあそう思う」37.9%、「③あまりそう思わない」20.0%、「④全くそう思わない」2.6%、「⑤授業内容が該当しない」22.0%となった。

分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、社会学部 71.1%、その他 65.9%、人文学部 59.8%、経済学部 51.6%、総合科目 49.9%、外国語科目 41.4%となっている。



## 【設問Ⅲ-5】異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる対話力が身についた

図表Ⅲ-5

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	3,230	15.4%
②まあそう思う	6,857	32.7%
③あまりそう思わない	3,168	15.1%
④全くそう思わない	466	2.2%
⑤授業内容が該当しない	7,244	34.6%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	680	11.9%
②まあそう思う	1,416	24.7%
③あまりそう思わない	1,006	17.6%
④全くそう思わない	150	2.6%
⑤授業内容が該当しない	2,475	43.2%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	833	20.1%
②まあそう思う	1,565	37.7%
③あまりそう思わない	578	13.9%
④全くそう思わない	99	2.4%
⑤授業内容が該当しない	1,074	25.9%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	547	14.3%
②まあそう思う	1,334	34.9%
③あまりそう思わない	474	12.4%
④全くそう思わない	64	1.7%
⑤授業内容が該当しない	1,401	36.7%

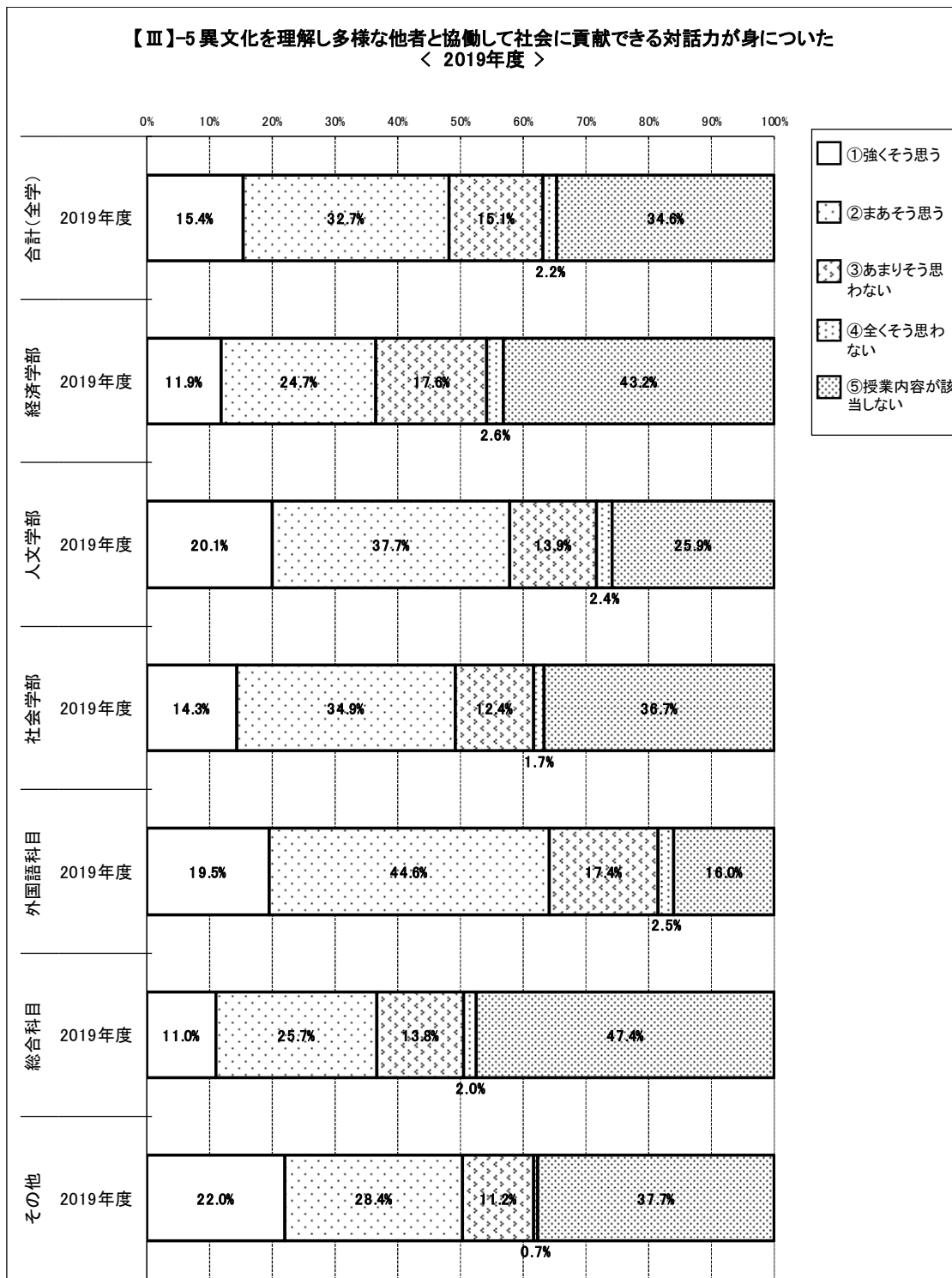
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	673	19.5%
②まあそう思う	1,541	44.6%
③あまりそう思わない	601	17.4%
④全くそう思わない	85	2.5%
⑤授業内容が該当しない	554	16.0%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	340	11.0%
②まあそう思う	798	25.7%
③あまりそう思わない	429	13.8%
④全くそう思わない	63	2.0%
⑤授業内容が該当しない	1,471	47.4%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	157	22.0%
②まあそう思う	203	28.4%
③あまりそう思わない	80	11.2%
④全くそう思わない	5	0.7%
⑤授業内容が該当しない	269	37.7%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-5



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」15.4%、「②まあそう思う」32.7%、「③あまりそう思わない」15.1%、「④全くそう思わない」2.2%、「⑤授業内容が該当しない」34.6%となった。

分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、外国語科目 64.1%、人文学部 57.8%、その他 50.4%、社会学部 49.2%、総合科目 36.7%、経済学部 36.6%となっている。

## 【設問Ⅲ-6】異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる共感が身についた

図表Ⅲ-6

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	3,243	15.5%
②まあそう思う	7,166	34.2%
③あまりそう思わない	2,955	14.1%
④全くそう思わない	455	2.2%
⑤授業内容が該当しない	7,146	34.1%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	692	12.1%
②まあそう思う	1,440	25.1%
③あまりそう思わない	979	17.1%
④全くそう思わない	148	2.6%
⑤授業内容が該当しない	2,468	43.1%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	843	20.3%
②まあそう思う	1,702	41.0%
③あまりそう思わない	527	12.7%
④全くそう思わない	94	2.3%
⑤授業内容が該当しない	983	23.7%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	577	15.1%
②まあそう思う	1,453	38.0%
③あまりそう思わない	418	10.9%
④全くそう思わない	68	1.8%
⑤授業内容が該当しない	1,304	34.1%

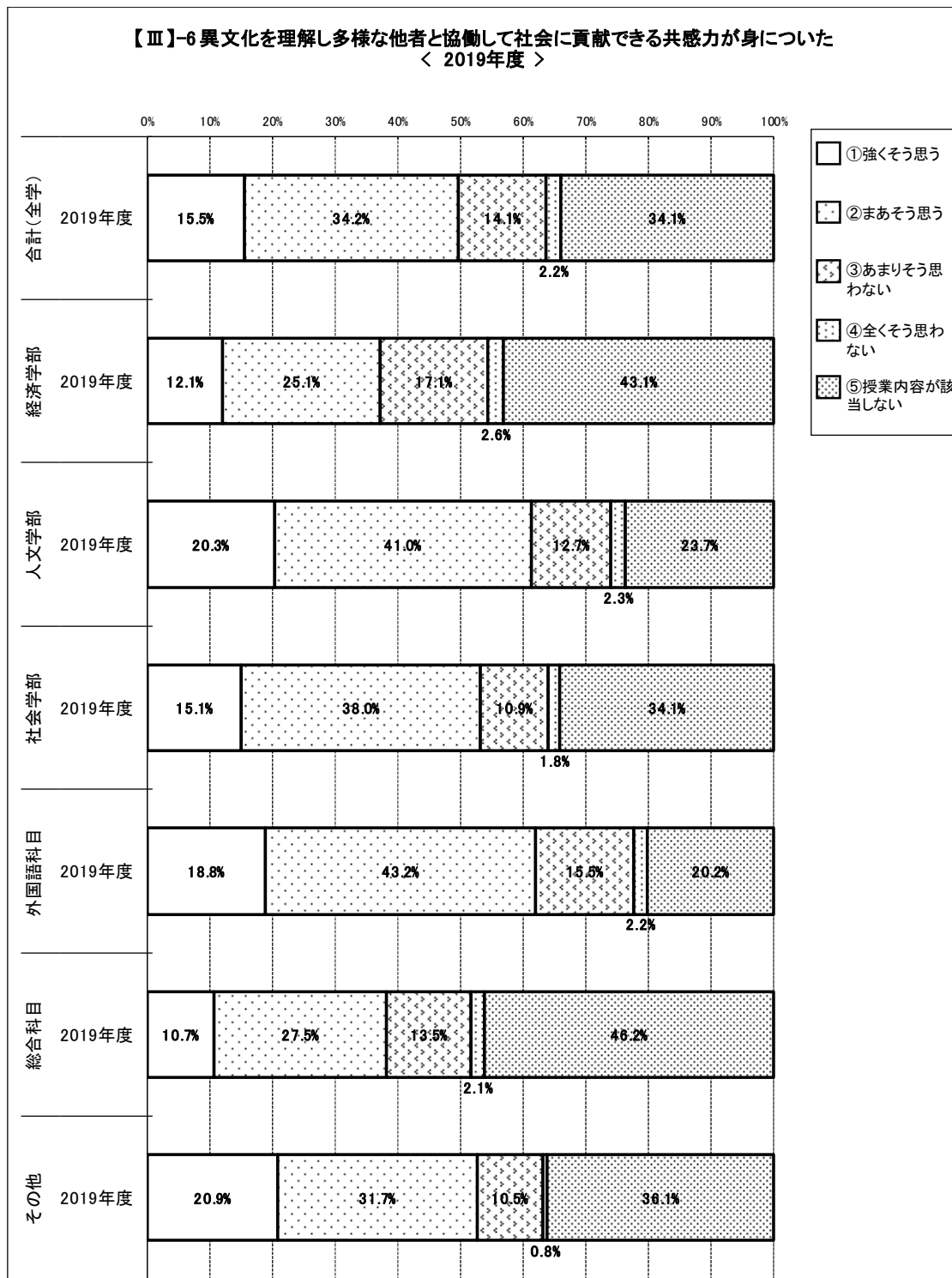
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	651	18.8%
②まあそう思う	1,493	43.2%
③あまりそう思わない	536	15.5%
④全くそう思わない	75	2.2%
⑤授業内容が該当しない	699	20.2%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	331	10.7%
②まあそう思う	852	27.5%
③あまりそう思わない	420	13.5%
④全くそう思わない	64	2.1%
⑤授業内容が該当しない	1,434	46.2%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強くそう思う	149	20.9%
②まあそう思う	226	31.7%
③あまりそう思わない	75	10.5%
④全くそう思わない	6	0.8%
⑤授業内容が該当しない	258	36.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-6



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」15.5%、「②まあそう思う」34.2%、「③あまりそう思わない」14.1%、「④全くそう思わない」2.2%、「⑤授業内容が該当しない」34.1%となった。

分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、外国語科目 62.0%、人文学部 61.3%、社会学部 53.1%、その他 52.6%、総合科目 38.2%、経済学部 37.2%となっている。

## 【設問Ⅲ-7】グローバルな視点で物事を考える力が身についた

図表Ⅲ-7

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	3,304	15.8%
②まあ思う	7,223	34.5%
③あまり思わない	3,043	14.5%
④全く思わない	454	2.2%
⑤授業内容が該当しない	6,941	33.1%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	741	12.9%
②まあ思う	1,647	28.8%
③あまり思わない	967	16.9%
④全く思わない	156	2.7%
⑤授業内容が該当しない	2,216	38.7%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	883	21.3%
②まあ思う	1,668	40.2%
③あまり思わない	553	13.3%
④全く思わない	90	2.2%
⑤授業内容が該当しない	955	23.0%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	550	14.4%
②まあ思う	1,366	35.8%
③あまり思わない	500	13.1%
④全く思わない	60	1.6%
⑤授業内容が該当しない	1,344	35.2%

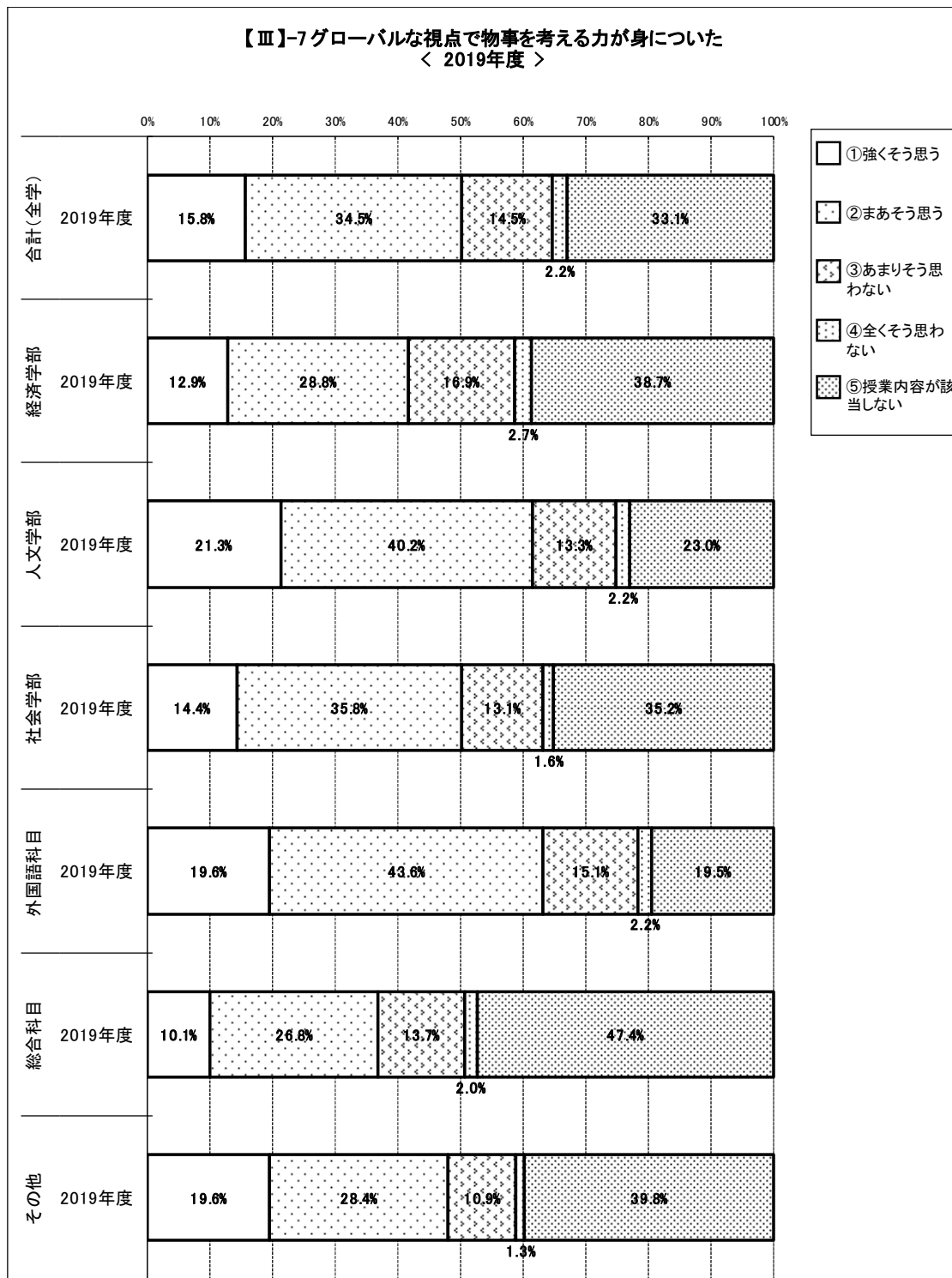
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	677	19.6%
②まあ思う	1,507	43.6%
③あまり思わない	520	15.1%
④全く思わない	77	2.2%
⑤授業内容が該当しない	673	19.5%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	313	10.1%
②まあ思う	832	26.8%
③あまり思わない	425	13.7%
④全く思わない	62	2.0%
⑤授業内容が該当しない	1,469	47.4%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	140	19.6%
②まあ思う	203	28.4%
③あまり思わない	78	10.9%
④全く思わない	9	1.3%
⑤授業内容が該当しない	284	39.8%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-7



2019年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」15.8%、「②まあ思う」34.5%、「③あまりそう思わない」14.5%、「④全くそう思わない」2.2%、「⑤授業内容が該当しない」33.1%となった。

分類別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、外国語科目 63.2%、人文学部 61.5%、社会学部 50.2%、その他 48.0%、経済学部 41.7%、総合科目 36.9%となっている。

## 【設問Ⅲ-8】 充分な外国語運用能力が身についた

図表Ⅲ-8

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	2,409	11.5%
②まあ思う	4,866	23.2%
③あまり思わない	3,242	15.5%
④全く思わない	640	3.1%
⑤授業内容が該当しない	9,808	46.8%

学部/年度	経 済 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	551	9.6%
②まあ思う	961	16.8%
③あまり思わない	947	16.5%
④全く思わない	191	3.3%
⑤授業内容が該当しない	3,077	53.7%

学部/年度	人 文 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	588	14.2%
②まあ思う	1,047	25.2%
③あまり思わない	617	14.9%
④全く思わない	141	3.4%
⑤授業内容が該当しない	1,756	42.3%

学部/年度	社 会 学 部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	261	6.8%
②まあ思う	534	14.0%
③あまり思わない	474	12.4%
④全く思わない	111	2.9%
⑤授業内容が該当しない	2,440	63.9%

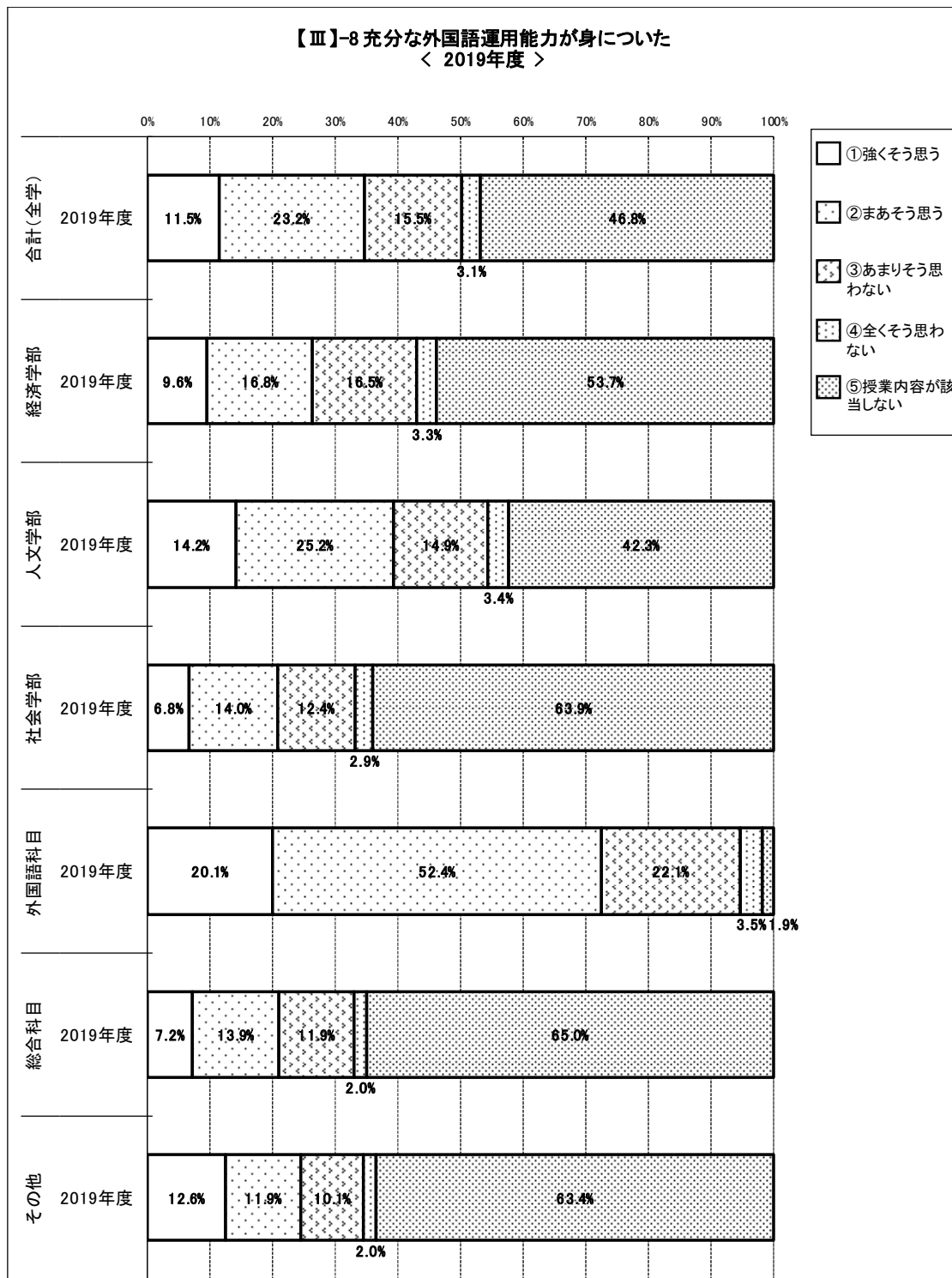
学部/年度	外 国 語 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	695	20.1%
②まあ思う	1,809	52.4%
③あまり思わない	763	22.1%
④全く思わない	121	3.5%
⑤授業内容が該当しない	66	1.9%

学部/年度	総 合 科 目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	224	7.2%
②まあ思う	430	13.9%
③あまり思わない	369	11.9%
④全く思わない	62	2.0%
⑤授業内容が該当しない	2,016	65.0%

学部/年度	そ の 他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	90	12.6%
②まあ思う	85	11.9%
③あまり思わない	72	10.1%
④全く思わない	14	2.0%
⑤授業内容が該当しない	453	63.4%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-8



2019年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」11.5%、「②まあ思う」23.2%、「③あまりそう思わない」15.5%、「④全くそう思わない」3.1%、「⑤授業内容が該当しない」46.8%となった。

分類別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、外国語科目 72.5%、人文学部 39.4%、経済学部 26.4%、その他 24.5%、総合科目 21.1%、社会学部 20.8%となっている。



# 【設問Ⅲ-9】学修の成果や学習態度を実社会で生涯をつうじて活用できる実践力が身についた

図表Ⅲ-9

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合計(全学)	
	2019年度	
アンケート回収件数	20,965	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	3,671	17.5%
②まあ思う	9,586	45.7%
③あまり思わない	3,697	17.6%
④全く思わない	668	3.2%
⑤授業内容が該当しない	3,343	15.9%

学部/年度	経済学部	
	2019年度	
アンケート回収件数	5,727	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	993	17.3%
②まあ思う	2,642	46.1%
③あまり思わない	1,090	19.0%
④全く思わない	182	3.2%
⑤授業内容が該当しない	820	14.3%

学部/年度	人文学部	
	2019年度	
アンケート回収件数	4,149	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	729	17.6%
②まあ思う	1,717	41.4%
③あまり思わない	738	17.8%
④全く思わない	154	3.7%
⑤授業内容が該当しない	811	19.5%

学部/年度	社会学部	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,820	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	665	17.4%
②まあ思う	1,961	51.3%
③あまり思わない	551	14.4%
④全く思わない	93	2.4%
⑤授業内容が該当しない	550	14.4%

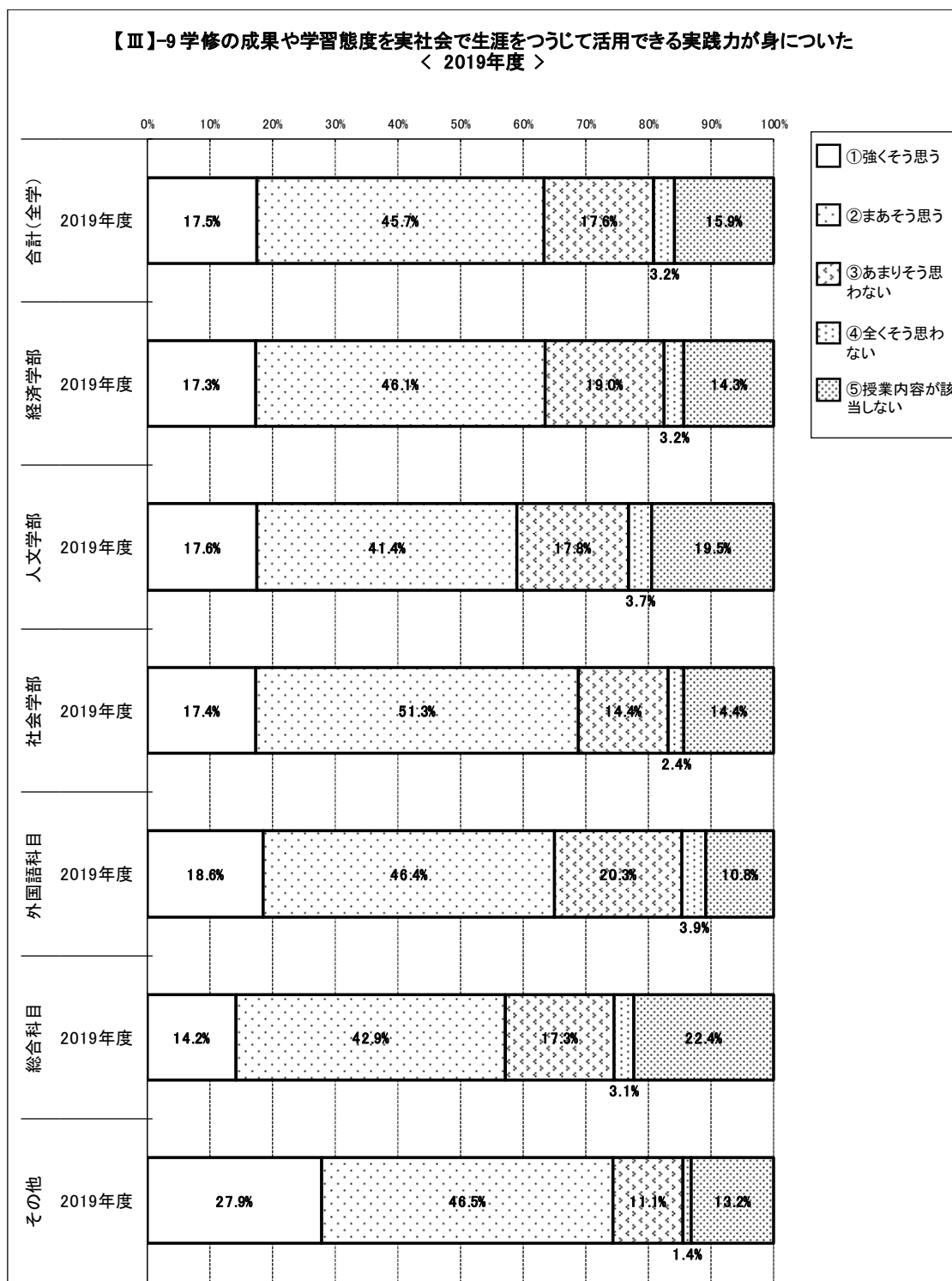
学部/年度	外国語科目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,454	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	644	18.6%
②まあ思う	1,603	46.4%
③あまり思わない	701	20.3%
④全く思わない	134	3.9%
⑤授業内容が該当しない	372	10.8%

学部/年度	総合科目	
	2019年度	
アンケート回収件数	3,101	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	441	14.2%
②まあ思う	1,331	42.9%
③あまり思わない	538	17.3%
④全く思わない	95	3.1%
⑤授業内容が該当しない	696	22.4%

学部/年度	その他	
	2019年度	
アンケート回収件数	714	
選択肢	回答件数	構成比
①強く思う	199	27.9%
②まあ思う	332	46.5%
③あまり思わない	79	11.1%
④全く思わない	10	1.4%
⑤授業内容が該当しない	94	13.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-9



2019年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」17.5%、「②まあそう思う」45.7%、「③あまりそう思わない」17.6%、「④全くそう思わない」3.2%、「⑤授業内容が該当しない」15.9%となった。

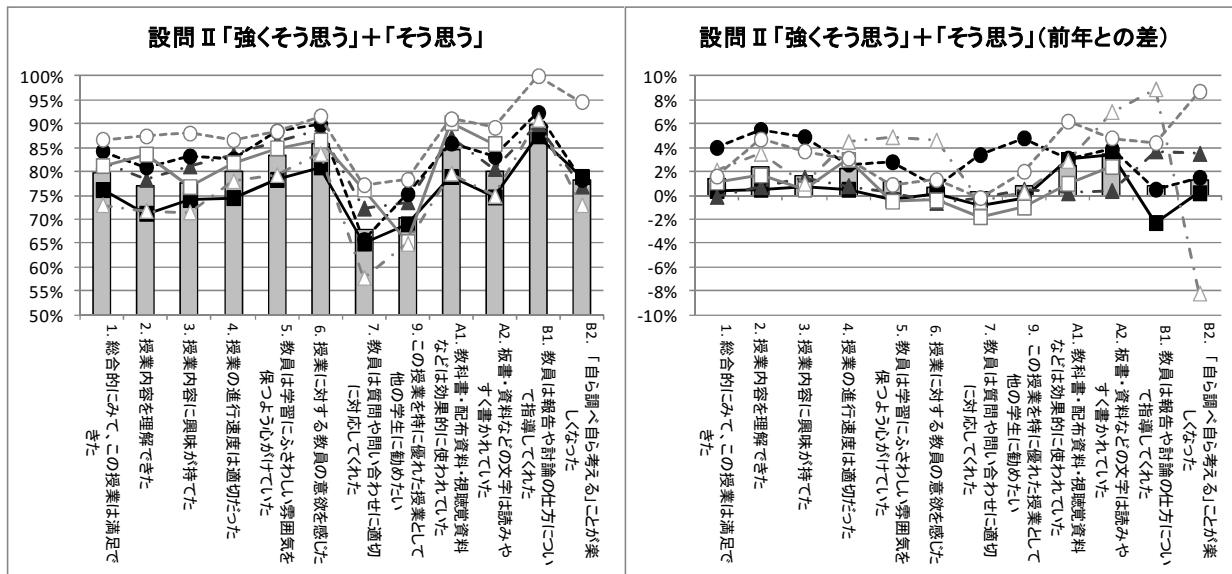
分類別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、その他 74.4%、社会学部 68.7%、外国語科目 65.0%、経済学部 63.4%、人文学部 59.0%、総合科目 57.1%となっている。

## アンケート結果の分析

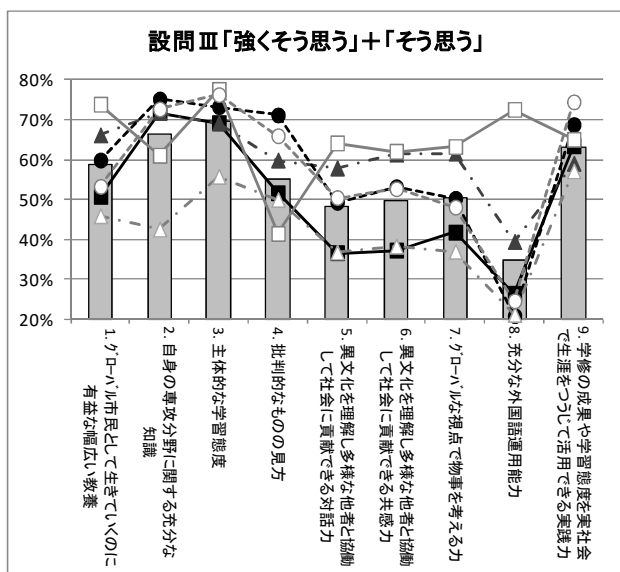
【設問Ⅱ】授業内容と学習環境に関する設問において、満足層(①強く思う+②まあ思う)で見ると、「教員の指導【Ⅱ-B1】」(89.7%)、「教員の意欲【Ⅱ-6】」(85.7%)がトップ2。

分類別では、人文学部、社会学部、外国語科目は、全体平均を上回る項目が多く、特に外国語科目で「教員の質問対応【Ⅱ-7】」は全体+8.5%。一方、経済学部、総合科目は全体を下回る項目が多く、総合科目で「教員の質問対応【Ⅱ-7】」は全体-10.0%であった。時系列で見ると、全学では全ての項目が前年度より増加。最も増加したのは、「板書・資料【Ⅱ-A2】」で前年+3.5%。分類別では、社会学部で全ての項目が前年度より増加。総合科目では「教員の指導【Ⅱ-B1】」(前年+8.9%)、「板書・資料【Ⅱ-A2】」(前年+7.0%)など前年を大きく上回る項目がある一方、「自発的学習の喚起【Ⅱ-B2】」(前年-8.2%)は大きく下回っている。

■ 全学    ■ 経済学部    ▲ 人文学部    ● 社会学部    □ 外国語科目    △ 総合科目    ○ その他



【設問Ⅲ】身に付いたものに関する設問での満足層は、「主体的な学習態度【Ⅲ-3】」(69.5%)、「専攻分野に関する知識【Ⅲ-2】」(66.3%)が7割弱で高い。【Ⅲ】においても、人文学部、社会学部、外国語科目は全体平均を上回る項目が、経済学部、総合科目は全体を下回る項目が多い。特に外国語科目は全体より10%以上高い項目、総合科目は全体より10%以上低い項目が多かった。



(設問Ⅲは今年度の新設項目であるため、前年比較はなし)

【回答率】

2019年度は、本報告書11ページでみたように、回答率が大幅に低下した。全体では、52.8%から43.5%と9.3%（ポイント）減になり、所属学部ごと、科目分類ごとにみても、すべてのカテゴリーで大きく減少している。

図表 I-1 回答率の比較（2018年度と2019年度）

	2018年度	2019年度	増減幅
経済学部	46.3%	37.5%	-8.8%
人文学部	58.1%	51.1%	-7.0%
社会学部	54.6%	39.8%	-14.8%
演習	62.8%	53.3%	-9.5%
講義	47.9%	38.9%	-9.0%
外国語	71.8%	62.9%	-8.9%
実習	68.5%	55.2%	-13.3%
全体	52.8%	43.5%	-9.3%

※ 教員の所属学部と科目の分類は以下の通り行った。

- ・所属学部：担当教員の所属学科組織コードにより分類
- ・科目分類：授業種別により分類

回答率の状況を詳細にみるため、図表 I-2 と I-3 では、全科目分類（演習、講義、外国語、実習）において、専任教員、非常勤教員ごとに、科目の所属学科（学部）単位で回答率をみている。

専任教員では、日本・東アジア文化学科が最も低く 32.6%、ヨーロッパ文化学科が 55.5% と最も高い。

非常勤教員では、最も低いのは経済学科の 27.1%、最も高いのは英語英米学科 62.8% となっており、両者の間には 2 倍以上の開きがある。

図表 I-2 専任教員の所属 学科（学部）別履修者数、回答者数、回答率【全科目分類】

所属学科（学部）	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	1,990	822	41.3%
経営学科	3,296	1,324	40.2%
金融学科	2,895	1,091	37.7%
英語英米文化学科	1,643	849	51.7%
ヨーロッパ文化学科	1,226	681	55.5%
日本・東アジア文化学科	1,580	503	31.8%
社会学科	2,222	1,083	48.7%
メディア社会学科	1,989	885	44.5%
経済学部	150	81	54.0%
人文学部	1,881	890	47.3%
社会学部	0	0	
合計	18,872	8,209	43.5%

※ 図表 I-2～I-20 の所属学科（学部）は担当教員の所属学科組織コードにより分類した。

学部で分類されている教員は、いずれの学科にも所属せず学部ごと所属している教員を表している。（以下同じ）

※ 本分析では、履修生の回答がゼロであった 36 科目（履修生合計 296 人）は分析から除いたので、本報告書の「1-1 アンケート概要とアンケート実施率」の表中の履修者数の数字とは異なる（以下同じ）

図表 I-3 非常勤教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【全科目分類】

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	3,524	954	27.1%
経営学科	4,458	1,934	43.4%
金融学科	1,206	447	37.1%
英語英米文化学科	4,423	2,777	62.8%
ヨーロッパ文化学科	3,486	1,747	50.1%
日本・東アジア文化学科	2,926	1,474	50.4%
社会学科	4,367	1,486	34.0%
メディア社会学科	2,002	779	38.9%
経済学部	0	0	
人文学部	2,283	1,079	47.3%
社会学部	150	79	52.7%
合計	28,825	12,677	44.0%

次に科目分類ごとに、学科 (学部) 別に回答率をみると、図表 I-4 のとおり、専任教員の演習科目では、経済学部が最も高いが、学科別ではメディア社会学科がもっと高く 70.0%、最も低いのは日本・東アジア文化学科の 37.0%である。非常勤教員では、全体に履修者数や回答数自体が少ないものの、金融学科が 95.6%であり、ここでも日本・東アジア学科が最も低く、37.0%にとどまっている。

図表 I-4 専任教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【演習】

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	617	318	51.5%
経営学科	765	426	55.7%
金融学科	498	244	49.0%
英語英米文化学科	480	264	55.0%
ヨーロッパ文化学科	319	217	68.0%
日本・東アジア文化学科	405	150	37.0%
社会学科	361	224	62.0%
メディア社会学科	353	247	70.0%
経済学部	38	29	76.3%
人文学部	0	0	
社会学部	0	0	
合計	3,836	2,119	55.2%

※ 図表 I-4～I-20 の科目分類は、授業の種別により分類した。(以下同じ)

図表 I-5 非常勤教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【演習】

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	117	52	44.4%
経営学科	345	258	74.8%
金融学科	45	43	95.6%
英語英米文化学科	129	94	72.9%
ヨーロッパ文化学科	199	87	43.7%
日本・東アジア文化学科	276	120	43.5%
社会学科	294	166	56.5%

メディア社会学科	132	83	62.9%
経済学部	0	0	
人文学部	36	26	72.2%
社会学部	0	0	
<b>合計</b>	<b>1573</b>	<b>929</b>	<b>59.1%</b>

次に講義科目についてみると、全般に講義科目の回答率は演習科目よりも低くなっている。専任教員の演習科目で最も高いのは英語英文文化学科の50.9%であり、最も低いのは日本・東アジア学科の27.7%である。非常勤教員の講義科目では、社会学部（67.3%）であるが、学科別では日本・東アジア文化学科が最も高く、経済学科が最も低い。

**図表 I-6 専任教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【講義】**

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	1,373	504	36.7%
経営学科	2,531	898	35.5%
金融学科	2,397	847	35.3%
英語英米文化学科	808	411	50.9%
ヨーロッパ文化学科	554	251	45.3%
日本・東アジア文化学科	1,024	284	27.7%
社会学科	1,861	859	46.2%
メディア社会学科	1,636	638	39.0%
経済学部	112	52	46.4%
人文学部	1,644	740	45.0%
社会学部	0	0	
<b>合計</b>	<b>13,940</b>	<b>5,484</b>	<b>39.3%</b>

**図表 I-7 非常勤教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【講義】**

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	3,355	891	26.6%
経営学科	4,113	1,676	40.7%
金融学科	1,161	404	34.8%
英語英米文化学科	1,171	540	46.1%
ヨーロッパ文化学科	2,014	914	45.4%
日本・東アジア文化学科	2,085	1,010	48.4%
社会学科	4,073	1,320	32.4%
メディア社会学科	1,870	696	37.2%
経済学部	0	0	
人文学部	2,247	1,053	46.9%
社会学部	104	70	67.3%
<b>合計</b>	<b>22,193</b>	<b>8,574</b>	<b>38.6%</b>

演習、講義以外の科目として、他には実習（外国語）と実習の2つがあるが、これらについては、図表 I-8から図表 I-11 でデータを掲載した。

図表 I-8 専任教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【実習 (外国語)】

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	0	0	
経営学科	0	0	
金融学科	0	0	
英語英米文化学科	346	171	49.4%
ヨーロッパ文化学科	341	211	61.9%
日本・東アジア文化学科	139	67	48.2%
社会学科	0	0	
メディア社会学科	0	0	
経済学部	0	0	
人文学部	237	150	63.3%
社会学部	0	0	
<b>合計</b>	<b>1,063</b>	<b>599</b>	<b>56.3%</b>

図表 I-9 非常勤教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【実習 (外国語)】

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	52	11	21.2%
経営学科	0	0	
金融学科	0	0	
英語英米文化学科	2,812	1,923	68.4%
ヨーロッパ文化学科	922	568	61.6%
日本・東アジア文化学科	565	344	60.9%
社会学科	0	0	
メディア社会学科	0	0	
経済学部	0	0	
人文学部	0	0	
社会学部	46	9	19.6%
<b>合計</b>	<b>4,397</b>	<b>2,855</b>	<b>64.9%</b>

図表 I-10 専任教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【実習】

所属学科 (学部)	履修者数	回答数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	0	0	
経営学科	0	0	
金融学科	0	0	
英語英米文化学科	9	3	33.3%
ヨーロッパ文化学科	12	2	16.7%
日本・東アジア文化学科	12	2	16.7%
社会学科	0	0	
メディア社会学科	0	0	
経済学部	0	0	
人文学部	0	0	
社会学部	0	0	
<b>合計</b>	<b>33</b>	<b>7</b>	<b>21.2%</b>

図表 I-11 非常勤教員の所属 学科 (学部) 別履修者数、回答者数、回答率【実習】

所属学科 (学部)	履修者数	回答者数	履修者に占める回答者の割合
経済学科	0	0	
経営学科	0	0	
金融学科	0	0	
英語英米文化学科	311	220	70.7%
ヨーロッパ文化学科	351	178	50.7%
日本・東アジア文化学科	0	0	
社会学科	0	0	
メディア社会学科	0	0	
経済学部	0	0	
人文学部	0	0	
社会学部	0	0	
合計	662	398	60.1%

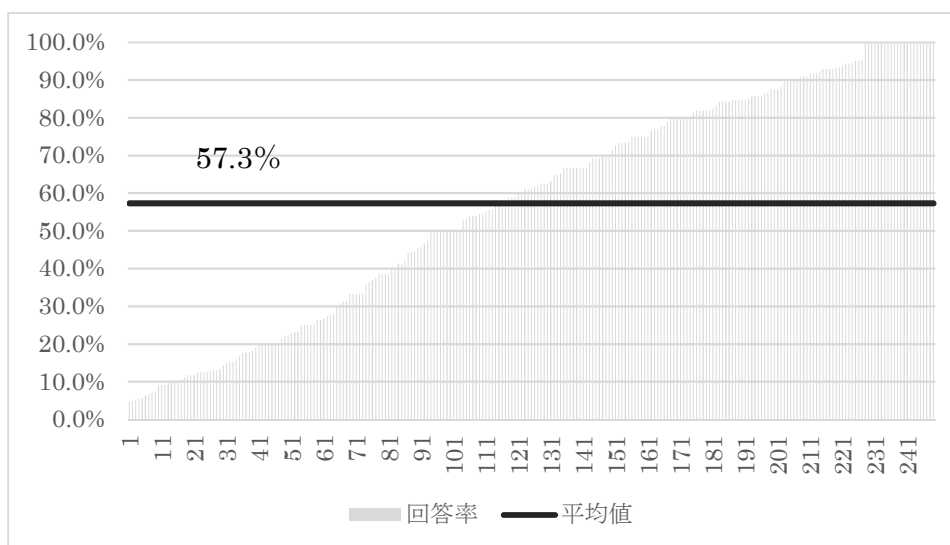
ここまで見たように、回答率は、科目分類や科目が所属する学科や学部でかなりの差が存在する。2020年度以降の課題である回答率上昇のためには、回答率の低いところに絞り込んだ対策も必要である。

そこで、回答率の分布状況をさらに把握するために、次に、科目単位での回答率の分布を演習科目と講義科目において専任教員・非常勤教員別でみてみたい。

図表 I-12 は、専任教員の演習科目における回答率を低い順に並べたものである。集計対象となった 249 科目のなかで、100%の回答率の科目がある一方で、20%以下の回答率の科目も相当数あることが確認できる。以下、図表 I-13 は非常勤教員の演習科目、図表 I-14 は専任教員の講義科目、そして図表 I-15 は非常勤教員の講義科目の分布を示しているが、いずれも同じ特徴をもった分布となっている。

なお、演習科目で 21 科目 (履修者数合計 237 人)、講義科目で 3 科目 (履修者数合計 25 人)、そして実習 (外国語) 科目で 2 科目 (履修者数合計 34 名) については、回答率がゼロ科目であり、分析対象からは外している。

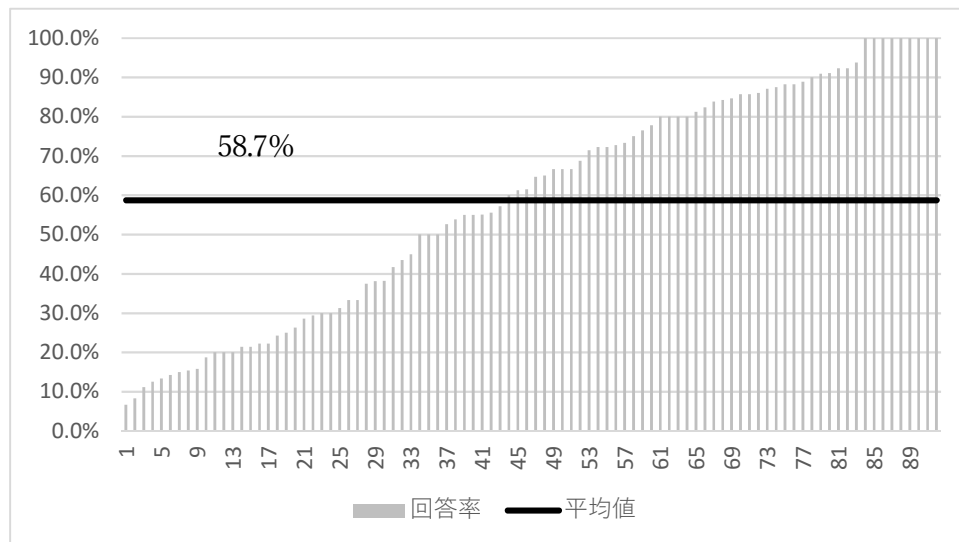
図表 I-12 専任教員 科目単位の回答率の分布【演習】 (N=249)



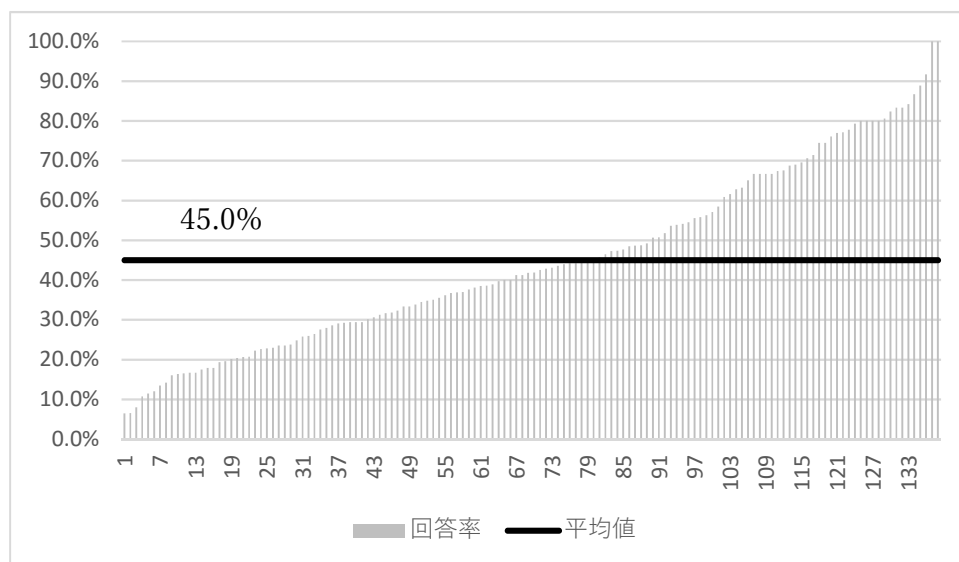
※ここでの平均値は、各科目の回答率を平均化した数字なので、図表 I-4 の数値とは異なっている (以下同じ)。



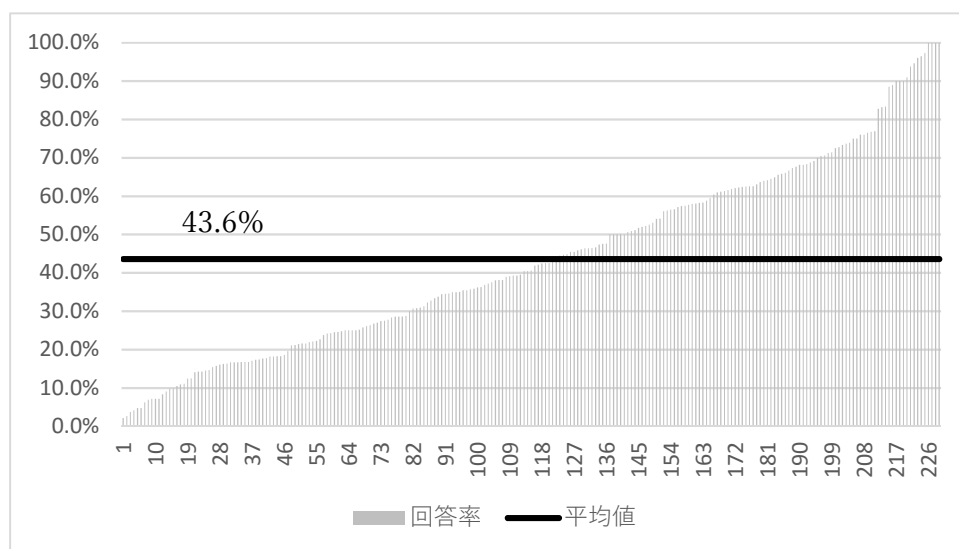
図表 I-12 非常勤教員 科目単位の回答率の分布【演習】(N=92)



図表 I-13 専任教員 科目単位の回答率の分布【講義】(N=138)



図表 I-14 非常勤教員 科目単位の回答率の分布【講義】(N=229)

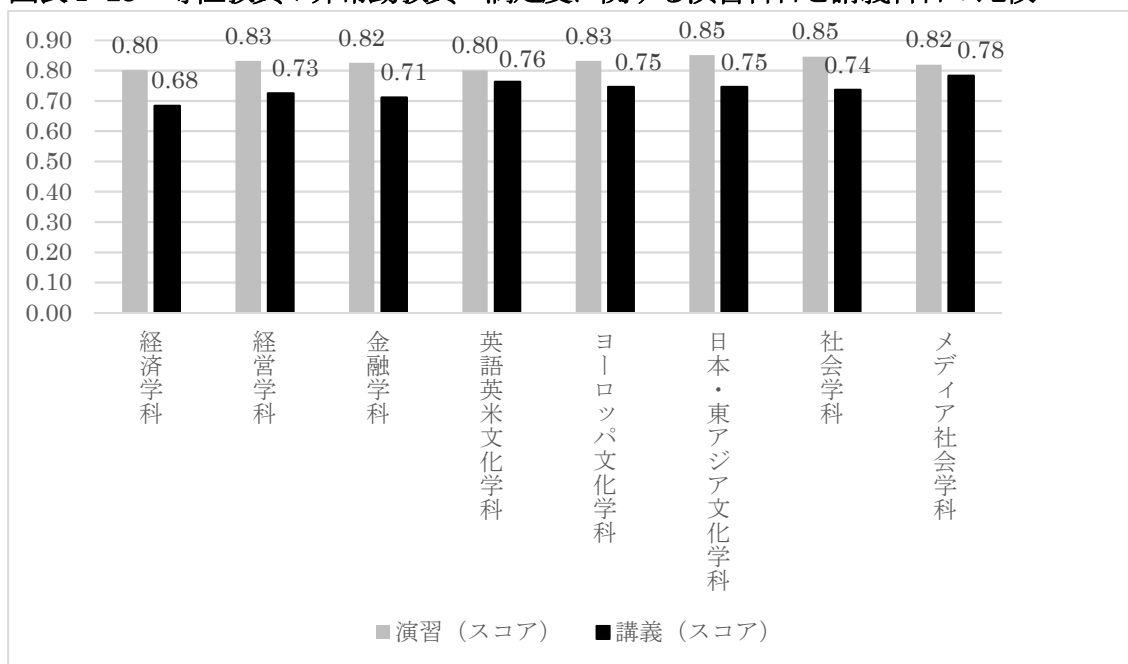


【満足度、推薦度、学習時間】

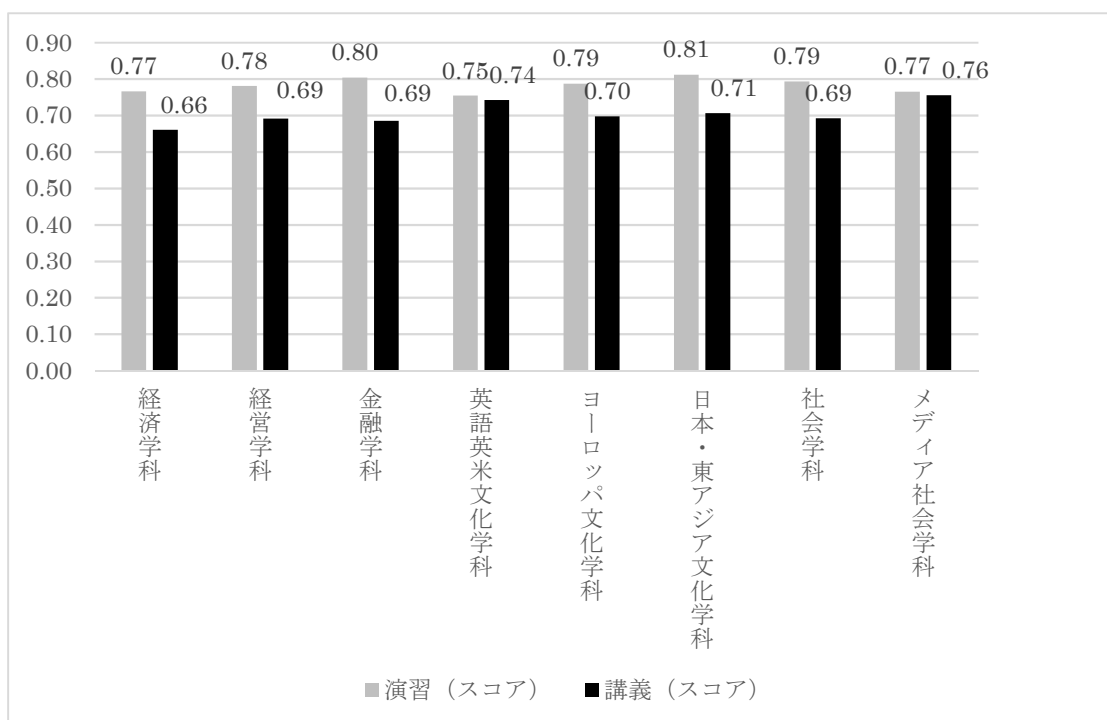
回答率の結果において、演習科目の方が講義科目に比較して、高くなる傾向が見られた。そこで、ベストティーチャー賞の選定基準となっている「満足度」（総合的にみてこの授業は満足できたか）と推薦度（この授業を特に優れた授業として他の学生に勧めたい）の2つの設問について、演習科目と講義科目ではどのような違いが見られるのかを確認してみたい。これらの設問には、5つの選択肢が用意されているが、それぞれの選択肢に対して、「強くそう思う」を1、以下、順に0.75、0.5、0.25として、「全くそう思わない」を0として計算した値をもとに図表を作成した。

図表 I-15 と図表 I-16 のとおり、満足度と推薦度に関しては、すべての学科および学部において、演習科目が講義科目を上回っていることが確認できる。

図表 I-15 専任教員+非常勤教員 満足度に関する演習科目と講義科目の比較

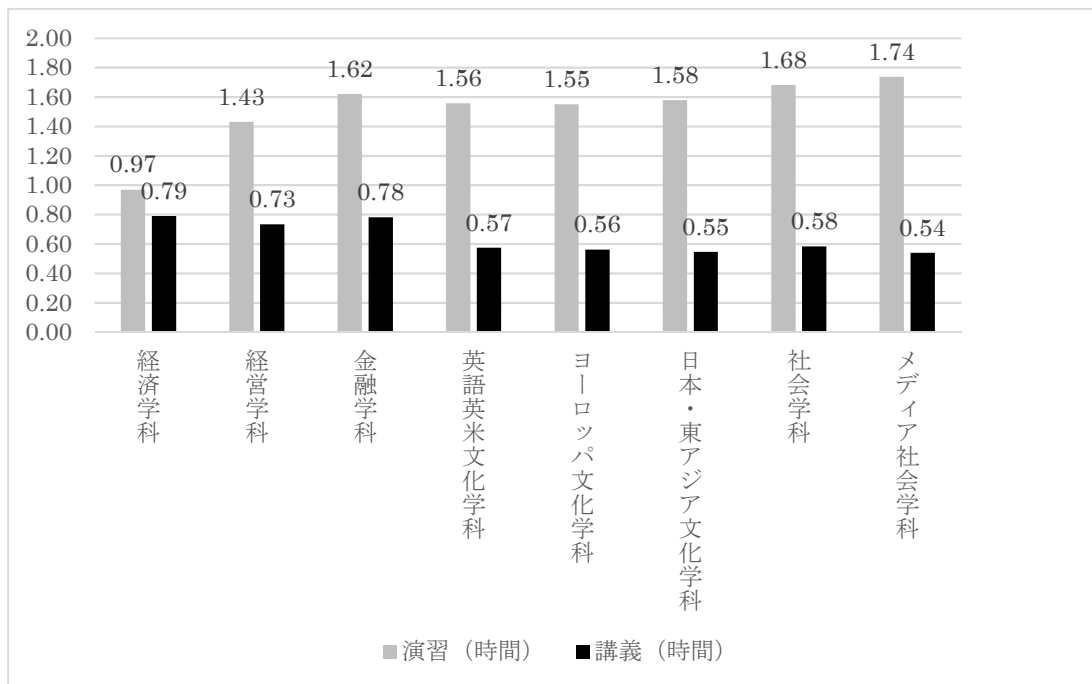


図表 I-16 専任教員+非常勤教員 推薦度に関する演習科目と講義科目の比較



学習時間の長さについても、満足度や推薦度と同様の結果であり、演習科目の学習時間はすべての学科及び学部において講義科目よりも長くなっている（図表 I-17）。

図表 I-16 専任教員+非常勤教員 学習時間に関する演習科目と講義科目の比較



※学習時間は（1週間の時間外予習・復習時間）、4時間以上を4.5時間、4時間未満～3時間以上を3.5時間、3時間未満～2時間以上を2.5時間、2時間未満～1時間以上を1.5時間、1時間未満を0.5時間、全くしなかった、を0時間として計算した

#### 【ディプロマ・ポリシー (DP) に関する設問】

冒頭の「2019年度活動報告」でも触れたように、2019年度の授業評価アンケートでは、全学ディプロマ・ポリシー (DP) に関する設問項目を加えた。全学 DP は次の5つの項目から成り立っている。

- 1 リベラルアーツに基づく幅広い教養と専攻分野に関する十分な知識
- 2 「自ら調べ自ら考える」主体的かつ批判的な学習態度
- 3 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる対話力・共感力
- 4 グローバルな思考力と、これを支える十分な外国語運用能力
- 5 学修の成果や学習態度を実社会で生涯をつうじて活用できる実践力

授業評価アンケートでは、DPの5項目を次のように、次のような9つの設問に分解して、それぞれの設問で「強くそう思う」「まあそう思う」「あまりそう思わない」「全くそう思わない」「授業内容が該当しない」の5段階で評価してもらった。

- 1 グローバル市民として生きていくのに有益な幅広い教養が身についた
- 2 自分自身の専攻分野に関する十分な知識が身についた
- 3 主体的な学習態度が身についた
- 4 批判的なものの見方が身についた
- 5 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる対話力が身についた
- 6 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる共感力が身についた
- 7 グローバルな視点で物事を考える力が身についた
- 8 十分な外国語運用能力が身についた
- 9 学修の成果や学習態度を実社会で生涯をつうじて活用できる実践力が身についた

本報告書の「I-4 集計結果」では、それぞれの設問に対する選択肢の分布データを掲載したが、ここでは、科目の開講している所属学科、学部の特徴を際立たせるために、設問ごとに点数化して集計した。すなわち、「強くそう思う」を1点、「まあそう思う」を0.75点、「あまりそう思わない」を0.5点、そして「全くそう思わない」を0点として計算した。なお、「授業内容が該当しない」ものは計算対象から除外して、別途、学科および学部別に、それぞれの設問項目で「授業内容が該当しない（該当する）」割合を計算した。

DPは、全学ポリシーに加えて学部単位でも作成されており、当然、学部ごとのDPの内容は異なっている。そのため、理想的には、学生の所属学部ごとに設問を用意すべきところであるが、2019年度は、まず全学のDPに関する設問からスタートした。

DPに掲げられているそれぞれの能力の達成度に関する表は、演習科目と講義科目について、それぞれ掲載した（図表I-17、図表I-18）。

学科（学部）別のスコアをみると、演習科目では日本・東アジア文化学科と社会科学が比較的高得点となっており、また講義科目では英語英米学科とメディア社会科学が高得点の項目が多い。一方、経済学部の学科には低い得点の項目が多いという結果になっている。しかし、今回は初回調査であり、回答する学生に対してDPの意味を丁寧に説明していないこともあるので、2019年度の数字はあくまでも参考として扱うべきであろう。しかし、将来的には、授業評価アンケートは、DPがどの程度達成されたかを間接評価として測る貴重な機会であるので、実態をより良く反映できるように今後も工夫を重ねていきたい。

図表 I-17 専任教員+非常勤教員 演習科目における各項目の学科（学部）別のスコア

所属学科	幅広い教養	専攻分野の知識	主体的学習態度	批判的なものの見方	異文化理解+対話力	異文化理解+共感力	グローバル視点	外国語運用能力	実践力
経済学科	0.73	0.78	0.77	0.72	0.71	0.72	0.72	0.66	0.74
経営学科	0.71	0.76	0.78	0.70	0.66	0.67	0.68	0.57	0.76
金融学科	0.66	0.77	0.77	0.66	0.66	0.67	0.67	0.60	0.73
英語英米文化学科	0.73	0.74	0.78	0.71	0.72	0.73	0.73	0.68	0.71
ヨーロッパ文化学科	0.75	0.78	0.77	0.69	0.73	0.75	0.76	0.69	0.72
日本・東アジア文化学科	0.76	0.80	0.82	0.73	0.74	0.75	0.72	0.67	0.72
社会科学	0.74	0.80	0.80	0.77	0.74	0.77	0.73	0.59	0.74
メディア社会科学	0.74	0.78	0.78	0.75	0.73	0.74	0.69	0.57	0.75
経済学部	0.72	0.74	0.72	0.65	0.72	0.74	0.72	0.65	0.64
人文学部	0.82	0.72	0.84	0.80	0.85	0.82	0.75	0.63	0.84
社会学部									

※薄い網掛けは該当項目で最もスコアが高い学科、濃い網掛けは該当科目で最もスコアが低い学科を示している。学部は網掛けの対象外であり、網掛けは8学科を対象に行った。

図表 I-18 専任教員+非常勤教員 講義科目における各項目の学科(学部)別のスコア

所属学科	幅広い教養	専攻分野の知識	主体的学習態度	批判的なものの見方	異文化理解+対話力	異文化理解+共感力	グローバル視点	外国語運用能力	実践力
経済学科	0.63	0.65	0.62	0.60	0.58	0.59	0.61	0.55	0.61
経営学科	0.65	0.67	0.64	0.62	0.61	0.62	0.62	0.55	0.66
金融学科	0.64	0.69	0.64	0.59	0.60	0.59	0.60	0.57	0.63
英語英米文化学科	0.74	0.72	0.68	0.69	0.73	0.73	0.74	0.66	0.67
ヨーロッパ文化学科	0.69	0.68	0.61	0.61	0.66	0.67	0.69	0.58	0.62
日本・東アジア文化学科	0.68	0.69	0.63	0.62	0.67	0.68	0.67	0.59	0.62
社会学科	0.69	0.70	0.64	0.69	0.66	0.69	0.68	0.56	0.66
メディア社会学科	0.72	0.73	0.69	0.71	0.69	0.70	0.68	0.56	0.70
経済学部	0.78	0.81	0.74	0.65	0.69	0.71	0.76	0.73	0.71
人文学部	0.67	0.67	0.65	0.65	0.66	0.67	0.65	0.59	0.68
社会学部	0.67	0.63	0.65	0.55	0.55	0.53	0.53	0.54	0.70

※薄い網掛けは該当項目で最もスコアが高い学科、濃い網掛けは該当科目で最もスコアが低い学科を示している。学部は網掛けの対象外であり、網掛けは8学科を対象に行った。

次に、履修生によるDPの各項目に関する該当割合をみると、演習科目および講義科目に共に英語英米文化学科の高いスコアが目立ち、経済学部の学科では該当割合が低い項目が多くなっている(図表I-19、I-20)。

図表 I-19 専任教員+非常勤教員 演習科目における各項目の学科(学部)別の該当割合

所属学科	幅広い教養	専攻分野の知識	主体的学習態度	批判的なものの見方	異文化理解+対話力	異文化理解+共感力	グローバル視点	外国語運用能力	実践力
経済学科	75.9%	91.4%	94.1%	83.5%	65.7%	64.6%	67.6%	49.5%	91.4%
経営学科	68.7%	88.9%	92.5%	75.3%	55.8%	54.4%	57.0%	44.2%	90.4%
金融学科	72.1%	97.6%	97.2%	88.2%	55.1%	53.7%	60.3%	44.9%	89.5%
英語英米文化学科	91.3%	96.4%	98.6%	94.4%	86.3%	89.1%	90.2%	82.1%	90.2%

ヨーロッパ文化学科	95.1%	96.4%	88.8%	78.3%	78.3%	80.3%	79.6%	54.9%	86.5%
日本・東アジア文化学科	67.4%	92.2%	95.9%	90.4%	62.2%	61.9%	57.8%	43.7%	83.7%
社会学科	73.3%	94.4%	97.9%	96.7%	66.4%	67.9%	65.9%	36.7%	90.0%
メディア社会学科	65.2%	93.9%	98.8%	91.5%	59.4%	59.7%	59.4%	35.8%	92.1%
経済学部	89.7%	100.0%	100.0%	86.2%	75.9%	72.4%	82.8%	86.2%	93.1%
人文学部	73.1%	57.7%	92.3%	80.8%	80.8%	80.8%	50.0%	30.8%	88.5%
社会学部									

※1. 各設問において「授業内容が該当しない」と回答した割合を100%から差し引いた数字を「該当割合」と読み替えて掲載した。

2. 薄い網掛けは該当項目で最もスコアが高い学科、濃い網掛けは該当科目で最もスコアが低い学科を示している。学部は網掛けの対象外であり、網掛けは8学科を対象に行った。

図表 I-20 専任教員＋非常勤教員 講義科目における各項目の学科（学部）別の該当割合

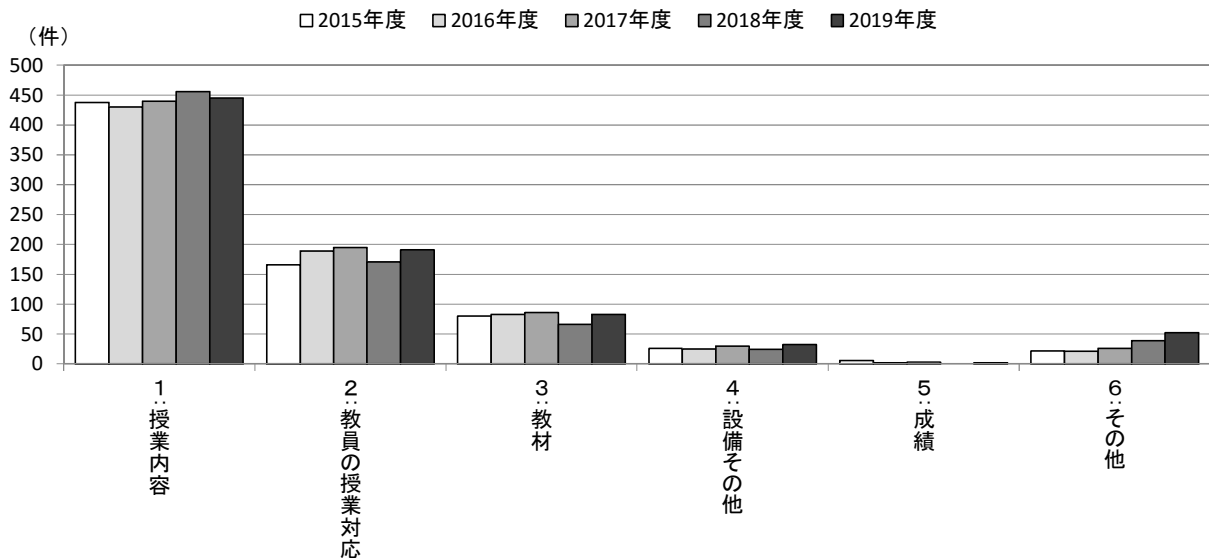
所属学科	幅広い教養	専攻分野の知識	主体的学習態度	批判的なものの見方	異文化理解+対話力	異文化理解+共感力	グローバル視点	外国語運用能力	実践力
経済学科	74.2%	89.7%	91.5%	79.9%	60.1%	61.4%	65.9%	47.0%	83.6%
経営学科	67.4%	81.5%	89.5%	75.8%	55.9%	56.5%	59.3%	43.8%	84.3%
金融学科	60.9%	91.4%	90.2%	71.9%	47.3%	47.0%	51.7%	40.4%	82.7%
英語英米文化学科	90.3%	92.6%	92.3%	89.3%	83.6%	86.9%	89.4%	69.5%	84.4%
ヨーロッパ文化学科	84.6%	83.7%	88.8%	81.1%	73.2%	77.7%	79.1%	47.0%	74.8%
日本・東アジア文化学科	68.5%	76.6%	85.2%	76.4%	60.8%	62.0%	61.1%	39.5%	74.3%
社会学科	72.9%	84.8%	89.9%	87.2%	63.1%	66.4%	64.8%	34.3%	83.4%
メディア社会学科	75.0%	85.5%	92.1%	86.1%	62.7%	65.3%	65.4%	37.9%	84.0%
経済学部	86.5%	100.0%	96.2%	63.5%	55.8%	55.8%	65.4%	88.5%	96.2%
人文学部	57.7%	63.0%	83.9%	71.3%	51.2%	52.3%	49.5%	31.2%	78.2%
社会学部	52.9%	74.3%	88.6%	52.9%	40.0%	38.6%	41.4%	38.6%	85.7%

## 1-5. 自由記述分析（テキストマイニング）

設問【IV】について、回答ありの1,000件をランダムに抽出し、分析を実施。

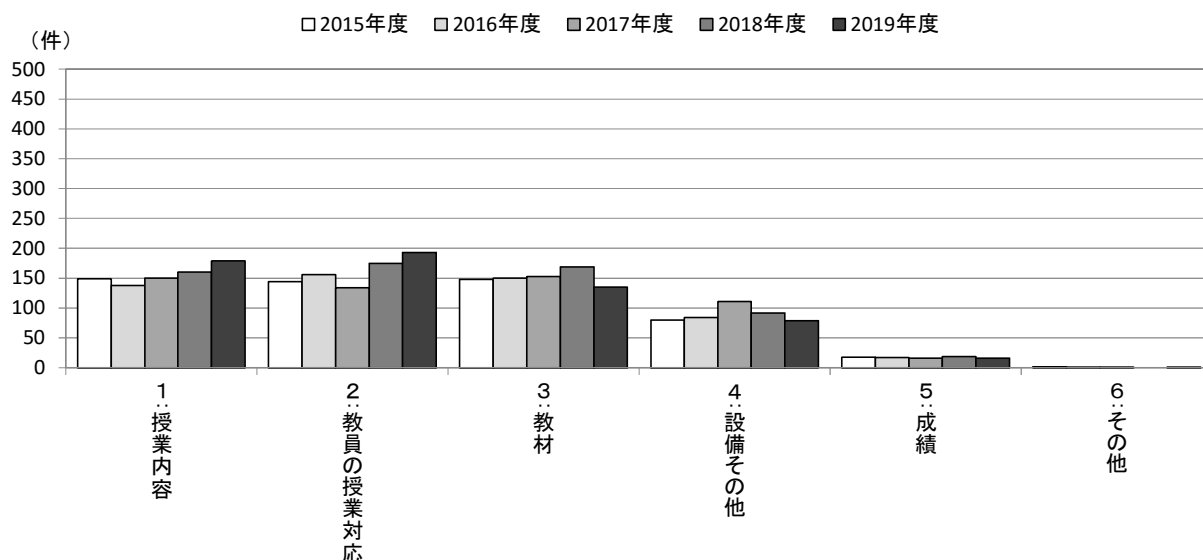
「良かった点（計805件）」、「悪かった点・改善を要する点（計603件）」それぞれの意見を整理し、意見内容の把握と、グラフによる経年比較を行った。

### <良かった点>



クラスタ	クラスタ件数	サブクラスタ	内容例	サブクラスタ件数
1: 授業内容	445	授業内容の充実度	大変だが身になる、充実している	7
		授業内容の分かりやすさ	授業内容が分かりやすい	32
		授業内容の趣旨の分かりやすさ、進め方の効率化	進め方が良い、構成が良い	7
		課題、テスト	テストがあって身になった、宿題の量がちょうど良い	8
		学生主体の授業内容	グループワークが楽しい、他の人意見が聞けて良い	39
		授業内容の良さ、満足	授業内容が良い、身になる、ためになる	148
		授業内容の楽しさ、面白さ	授業内容が楽しい、面白い、興味がわく	149
		授業の成果、意気込み・反省	〇〇が身に付いた、もっと学びたい	55
その他			0	
2: 教員の授業対応	191	教員の声の大きさ、話す速さ	声が聞き取りやすい大きさ、速さである	6
		授業スピード、時間配分	進行速度が良い、学生に合わせた進行だった	16
		教員の説明、質問対応	説明が分かりやすい、質問に丁寧に答えてくれる	80
		教員の人柄、態度、対応	教員が優しい、面白い、親身になってくれる	88
		その他		1
3: 教材	83	教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方	資料が分かりやすい、映像が興味深い	69
		スライドの使い方	スライドが見やすい、分かりやすい	7
		板書	板書があって良い、板書が見やすい	6
		3Sへのアップ	アップされて良い	1
4: 設備その他	32	教室の設備	教室が快適	2
		空調の調整	室温が快適	1
		机、椅子の使いやすさ	勉強しやすい机である	0
		履修人数、人数に対する教室の大きさ	人数がちょうど良い	3
		学生の態度、私語	私語やスマホを注意してくれた、静かが良い	12
		授業の雰囲気、環境	雰囲気が良い、リラックスできる	14
その他			0	
5: 成績	2	評価の仕方	ちゃんと評価してくれた	2
6: その他	52	教員への感謝	ありがとうございました	48
		その他		4
計	805			805

<悪かった点・改善を要する点>



クラスタ	クラスタ 件数	サブクラスタ	内容例	サブ クラスタ 件数
1: 授業内容	179	授業内容の充実度	無駄な時間が多い、知っている内容ばかりだった	36
		授業内容の分かりやすさ	授業内容が難しい、分からない	35
		授業内容の趣旨の分かりやすさ、進め方の効率化	進め方、構成が良くない、大事な点が分からない	16
		課題、テスト	テストが難しい、課題が多い、フィードバックがない	36
		学生主体の授業内容	グループワークをしたい、授業が一方向的	22
		シラバスの内容遵守	シラバスに沿っていない、思った授業内容と違う	22
		授業の成果、意気込み・反省	休んでしまった	4
		授業、クラスの設定	通年が良い、レベルに応じクラス分けして欲しい	5
		その他		3
2: 教員の 授業対応	193	教員の声の大きさ、話す速さ	早口、声が小さい、マイクの音量が大きすぎる	44
		授業スピード、時間配分	進め方が速い・遅い、時間配分が悪い	40
		教員の説明、質問対応	説明が分かりにくい、質問対応して欲しい	40
		教員の人柄、態度、対応	態度・接し方が悪い、遅刻・休講が多い	69
		その他		0
3: 教材	135	教材(レジュメ、プリント、映像)の使い方	資料が欲しい、見にくい、分かりにくい	59
		スライドの使い方	スライドが見にくい、切り替えが早い	31
		板書	板書をして欲しい、消すのが早い、字が汚い	30
		3Sへのアップ	資料をアップして欲しい、アップを早くして欲しい	15
4: 設備 その他	79	教室の設備	マイク・プロジェクターの調子が悪い	4
		空調の調整	暑い・寒い、空気が悪い	17
		机、椅子の使いやすさ	椅子が動かせない	1
		履修人数、人数に対する教室の大きさ	教室が狭い・広い・人数に対して合っていない	23
		学生の態度、私語	私語がうるさい、別のことをしている	25
		授業時間の設定	1限はつらい、3限は眠い	5
		授業の雰囲気、環境	雰囲気が良くない、集中できない	0
その他		4		
5: 成績	16	評価の仕方	評価の仕方が不適當、単位を増やして欲しい	16
6: その他	1	その他		1
計	603			603



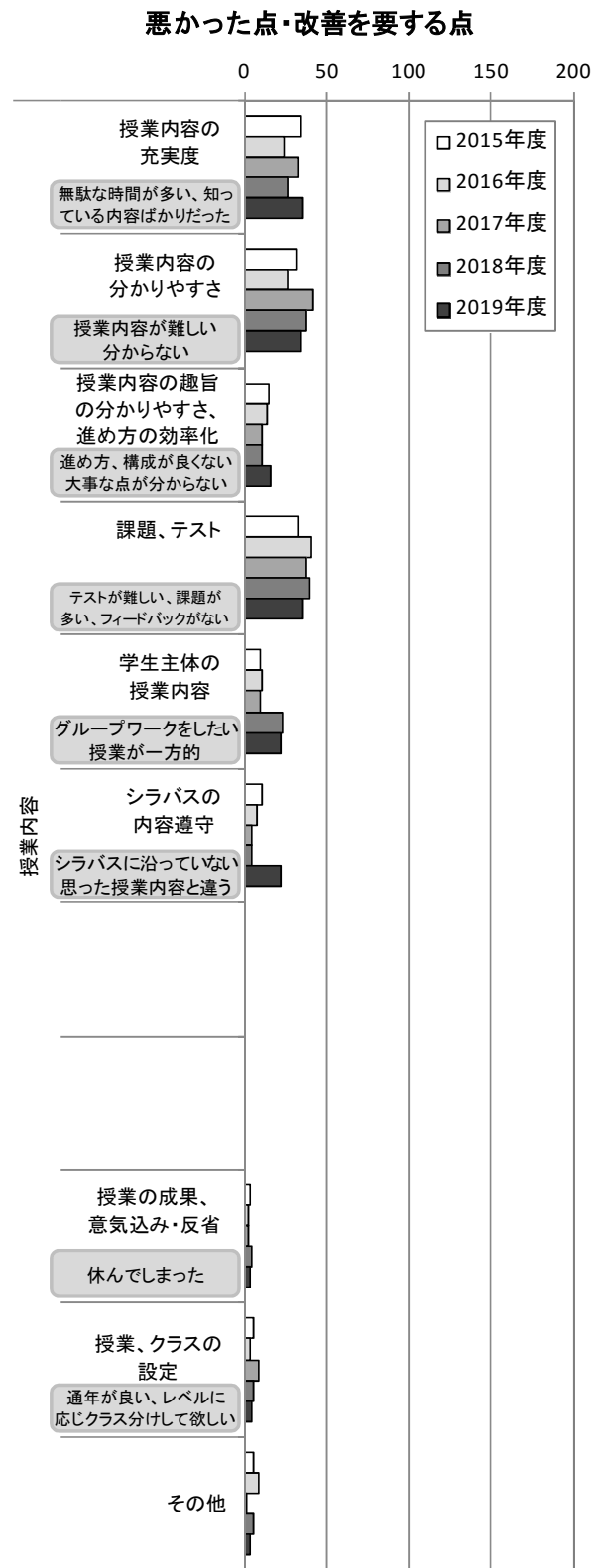
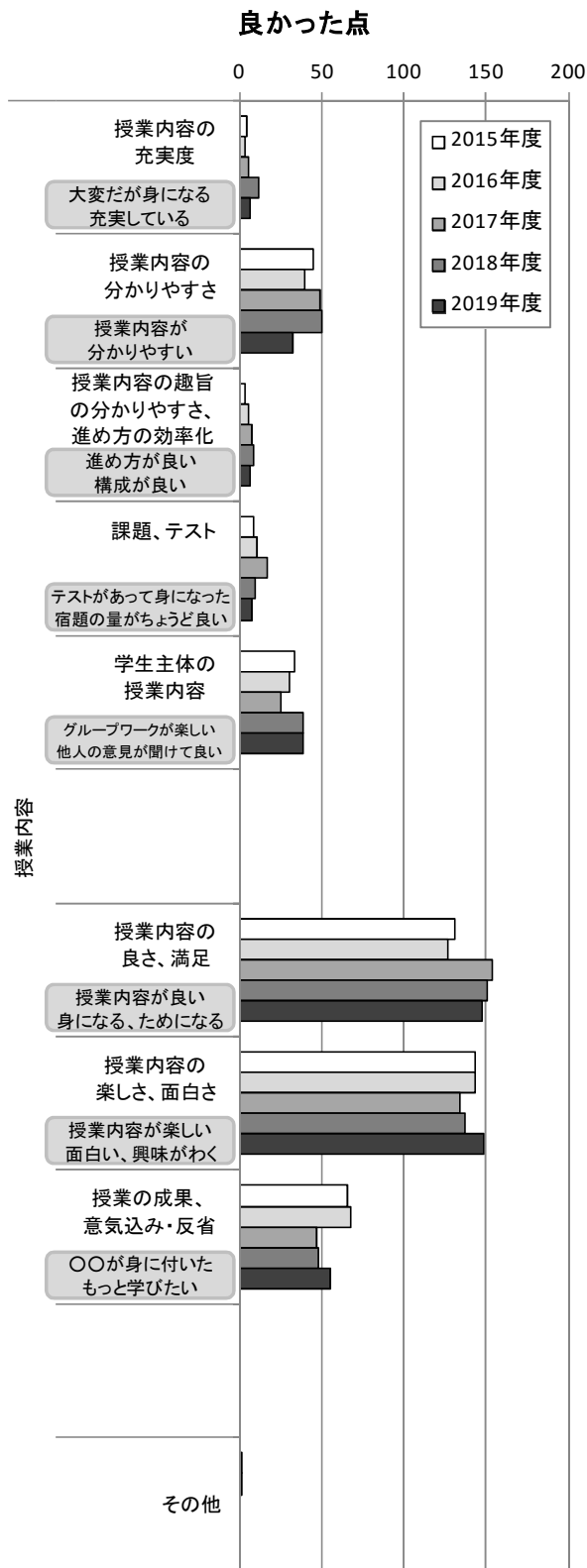
(1) 「授業内容」 クラスタ

良かった点	445 件	悪かった点・改善を要する点	179 件
<b>授業内容の充実度</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容が濃い、充実している</li> <li>・大変だが身になる</li> <li>・色々なことができる、豊かな体験ができる</li> </ul>	7 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇について知りたかった、知っている内容ばかりだった</li> <li>・面白くない、眠い、退屈</li> <li>・無駄な時間が多い など</li> </ul>	36 件
【代表文章】 久しぶりの内容の濃い授業でした。		【代表文章】 ただ教科書通りに解答解説を読んで進めるだけで教員の必要性を感じられなかった。	
<b>授業内容の分かりやすさ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容が分かりやすい</li> <li>・理解しやすい、よく理解できた</li> <li>・頭に入ってくる など</li> </ul>	32 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分からない、分かりにくい</li> <li>・難しい、ついていけない</li> <li>・レベルに合っていない など</li> </ul>	35 件
【代表文章】 授業とてもわかりやすいです。苦手意識が減りました。		【代表文章】 学力でクラス分けされているはずなのに自分には難しい内容をやられていて、なにかがなんだかわからない。	
<b>授業内容の趣旨の分かりやすさ、進め方の効率化</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進め方、構成が良い など</li> </ul>	7 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進め方、構成が良くない</li> <li>・授業の趣旨が分からない</li> <li>・重要どころが分からない など</li> </ul>	16 件
【代表文章】 この授業は基本的な理論から具体例まで、非常に体系化された形で網羅されていたので、すんなりと理解でき、さらに興味が深まった。		【代表文章】 進行過程で前後しすぎて理解しにくく、ノートも取りにくい。結局何を理解しているのかわからない。	
<b>課題、テスト</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テストがあったので身になった</li> <li>・宿題の量がちょうど良い</li> <li>・テストがなくレポート提出で良かった など</li> </ul>	8 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テストが難しい、課題が多い</li> <li>・課題の説明が足りない</li> <li>・課題のフィードバックがない、解答が欲しい など</li> </ul>	36 件
【代表文章】 宿題の量もテストの範囲も丁度良く取り組みやすい。		【代表文章】 課題の範囲が元々授業する予定だったが時間が足りずに授業できなかったところも含まれてるのを変えて欲しいです。	
<b>学生主体の授業内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク・ディスカッションが楽しい</li> <li>・他の人の意見を聞いて良かった</li> <li>・学生の意見を取り入れてくれる など</li> </ul>	39 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業が一方向的、自分で考えたい</li> <li>・グループワーク・ディスカッションをしない</li> <li>・グループワークの説明が欲しい、進め方が良くない など</li> </ul>	22 件
【代表文章】 教授が積極的に、学生に問いかけをしてくれたため、授業内で多くの学生の意見を反映することが出来たと思います。		【代表文章】 グループワークがメインとなっていますが、授業に来ない人が多数で成り立たないときがあったので制度を改善して欲しいです。	
<b>シラバスの内容遵守</b>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスに沿っていない</li> <li>・授業内容が思ったものと違う</li> <li>・先生が変わった など</li> </ul>	22 件
		【代表文章】 シラバスに載っていた教科書や内容が違うなどのことがあり混乱した。	

授業内容の良さ、満足			
・授業内容が良かった、好き ・身になった、ためになった ・〇〇について知った ・人にすすめたい など	148 件		
【代表文章】 将来自分のためになる知識を身に付けていると実感している。			
授業内容の楽しさ、面白さ			
・授業内容が楽しい、面白い ・興味がわいた ・発見・驚きがあった、新鮮 など	149 件		
【代表文章】 とても授業が楽しく今までの授業の中で1番興味をもてました!			
授業の成果、意気込み・反省			
・もっと学びたい、また受講したい ・〇〇が身に付いた ・〇〇のきっかけになった など	55 件	・休んでしまった など	4 件
【代表文章】 この英語の授業を受けて英語をより勉強したいと思えるようになりました。		【代表文章】 朝起きられず出席出来ないことが多々あった。	
授業、クラスの設定			
		・半期ではなく通年にして欲しい ・レベルに応じてクラスを分けて欲しい など	5 件
		【代表文章】 事前に習熟度を測り、それをもとにクラス分けしていただきたいです。	
その他			
		その他	3 件

・<良かった点>としては、「授業内容の良さ、満足」「授業内容の楽しさ、面白さ」がそれぞれ 150 件近く、次いで「授業の成果、意気込み」が 60 件弱、「学生主体の授業内容」が 40 件弱、「授業の分かりやすさ」が 30 件強だった。

・<悪かった点・改善を要する点>としては、「授業内容の充実度」「課題、テスト」「授業内容の分かりやすさ」がそれぞれ 30 件台。

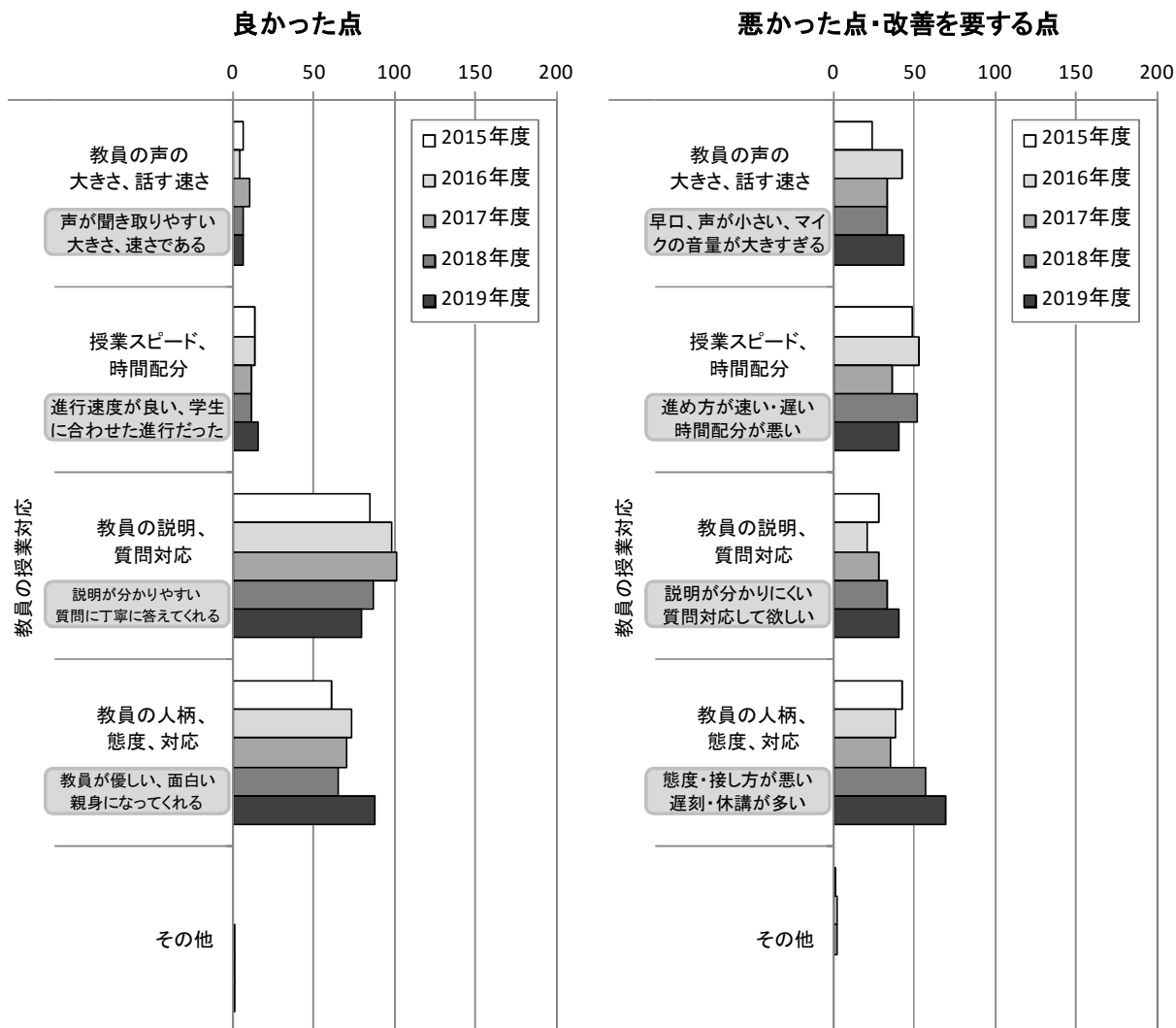


- ・時系列で見ると、＜良かった点＞では「授業内容の楽しさ、面白さ」が10件強増加、一方「授業の分かりやすさ」が20件弱減少した。
- ・＜悪かった点・改善を要する点＞では、「シラバスの内容遵守」が20件弱増加。

(2) 「教員の授業対応」 クラスタ

良かった点	191 件	悪かった点・改善を要する点	193 件
<b>教員の声の大きさ、話す速さ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・声が聞き取りやすい大きさ、速さである</li> <li>・声が良い など</li> </ul>	6 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早口</li> <li>・声が小さい、マイクを使って欲しい</li> <li>・声がうるさい、マイクの音量が大きすぎる など</li> </ul>	44 件
【代表文章】 ゆっくりとした発音は聞きやすかった。		【代表文章】 喋り方が極端に聞き取りづらい。マイクを胸ポケットに刺しているとなだでさえ聞き取りづらい声を拾いづらくなっている。	
<b>授業スピード、時間配分</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進行速度がちょうど良い</li> <li>・授業の進行を学生に合わせてくれた など</li> </ul>	16 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の進め方が速い、遅い、時間配分が良くない</li> <li>・理解度に合わせて進めて欲しい</li> <li>・〇〇の時間を取って欲しい、〇〇に時間を割きすぎる など</li> </ul>	40 件
【代表文章】 こちらの反応をみて適切なペースで授業を進めてくださいました。		【代表文章】 授業内容の前半の話が長く、聞いたかった後半の話があまり聞けない、ということがあって残念だった。	
<b>教員の説明、質問対応</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明・教え方が分かりやすい、丁寧</li> <li>・説明が詳しく、具体的で良い</li> <li>・質問に丁寧に答えてくれる など</li> </ul>	80 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明が分かりにくい、まとまりがない</li> <li>・説明が足りない、間違っている</li> <li>・質問対応して欲しい など</li> </ul>	40 件
【代表文章】 わかりにくいところも詳しく、身近な例をつかって説明していただけたのでとてもわかりやすかったです。		【代表文章】 板書に書いてあったことについて質問したが、まともに答えてくれなかった。	
<b>教員の人柄、態度、対応</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生がやさしい、親しみやすい、親身になってくれる</li> <li>・先生が楽しい、面白い</li> <li>・授業を受けやすくする工夫をしている など</li> </ul>	88 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生への接し方、態度が悪い</li> <li>・遅刻・休講が多い</li> <li>・雑談が多い</li> <li>・偏見がある、主張が強い など</li> </ul>	69 件
【代表文章】 先生の授業に対する思い、良いもの、知識を授けようという思いを感じる。また、学生が古典に親しみやすいような授業作りを心がけていることが伝わってくる。		【代表文章】 生徒に当てるのはいいですが、わからないと言うとキレるのでやめていただきたいです。	
<b>その他</b>			
その他	1 件		

- ・<良かった点>としては、「教員の人柄、態度、対応」「教員の説明、質問対応」が80～90 件で多い。
- ・<悪かった点・改善を要する点>としては、「教員の人柄、態度、対応」が70 件近くで最も多く、「教員の声の大きさ、話す速さ」「授業スピード、時間配分」「教員の説明、質問対応」がそれぞれ40 件台。



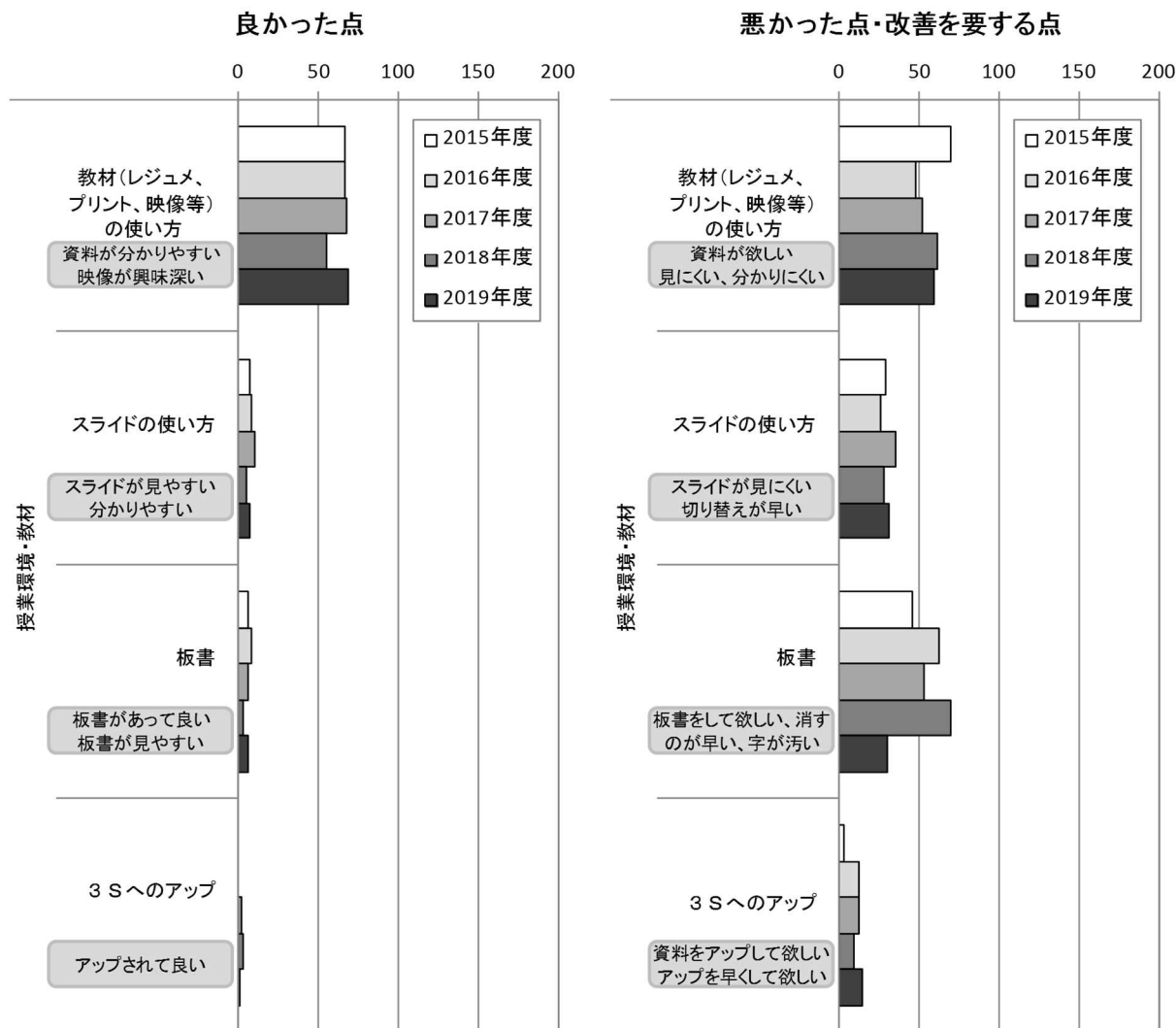
- ・時系列で見ると、＜良かった点＞では「教員の人柄、態度、対応」が20件強増加し、このクラスタの中で最も多くなった。「教員の人柄、態度、対応」は、＜悪かった点・改善を要する点＞でも10件強増加。
- ・その他、＜悪かった点・改善を要する点＞では「教員の声の大きさ、話す速さ」が約10件増加、「授業スピード、時間配分」が約10件減少した。

### (3) 「授業環境・教材」 クラスタ

良かった点	83件	悪かった点・改善を要する点	135件
<b>教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>資料が配られて良い、情報量が良い</li> <li>資料が見やすい、分かりやすい</li> <li>映像が面白い、興味深い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	69件	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料、レジュメが欲しい</li> <li>資料が分かりにくい、見にくい</li> <li>教科書を買ったのに使わない</li> <li>話す内容と一致していない など</li> </ul>	59件
【代表文章】 実際に曲を流したり映像を見せてもらったりして、言葉で説明されるよりすぐわかりやすくて良かったです！		【代表文章】 資料内容と講義内容で話されている内容が逸れてどの部分に繋がる話なのかわかりにくい部分が多い。	
<b>スライドの使い方</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>スライドが見やすい、分かりやすい</li> <li>スライドを使っの説明が良い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	7件	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライドを活用して欲しい</li> <li>スライドの文字が小さい、多い</li> <li>スライドの切り替えが早すぎる</li> <li>明るくてスライドが見にくい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	31件
【代表文章】 スクリーンに映し出された図版はとも見やすくスライドのデザインもシンプルでわかりやすかった。		【代表文章】 スライドを見ての授業ではあるが、スライドに言葉を書き足すことは些か効率が悪いと思っている。	
<b>板書</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>板書があって良い</li> <li>板書が見やすい、分かりやすい</li> <li>字が大きくて良い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	6件	<ul style="list-style-type: none"> <li>板書をして欲しい</li> <li>板書が少ない、多い</li> <li>すぐ消さないで欲しい</li> <li>字が小さい、薄い、汚い</li> <li>ごちゃごちゃしていて分かりにくい</li> <li>誤字が多い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	30件
【代表文章】 板書が多いので復習がしやすい。		【代表文章】 字が読めない。もう少し丁寧に書いて欲しい。あまりにも黒板の端から端まで使ってしまうため本当に読めない。前に座っていても読めない。	
<b>3Sへのアップ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>3Sに資料がアップロードされて良い</li> </ul>	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を3Sにアップして欲しい</li> <li>全てのスライドをアップして欲しい</li> <li>アップを早くして欲しい、消すのが早い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	15件
【代表文章】 授業資料をアップロードしてくれるのがありがたかった。		【代表文章】 授業資料を後日にアップするのを改善して欲しい。授業のときには手元にあるようにしたい。	

・＜良かった点＞としては、「教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方」が約70件。「教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方」は、＜悪かった点・改善を要する点＞においても約60件で最も多かった。

・その他、＜悪かった点・改善を要する点＞では、「スライドの使い方」「板書」がそれぞれ30件台。



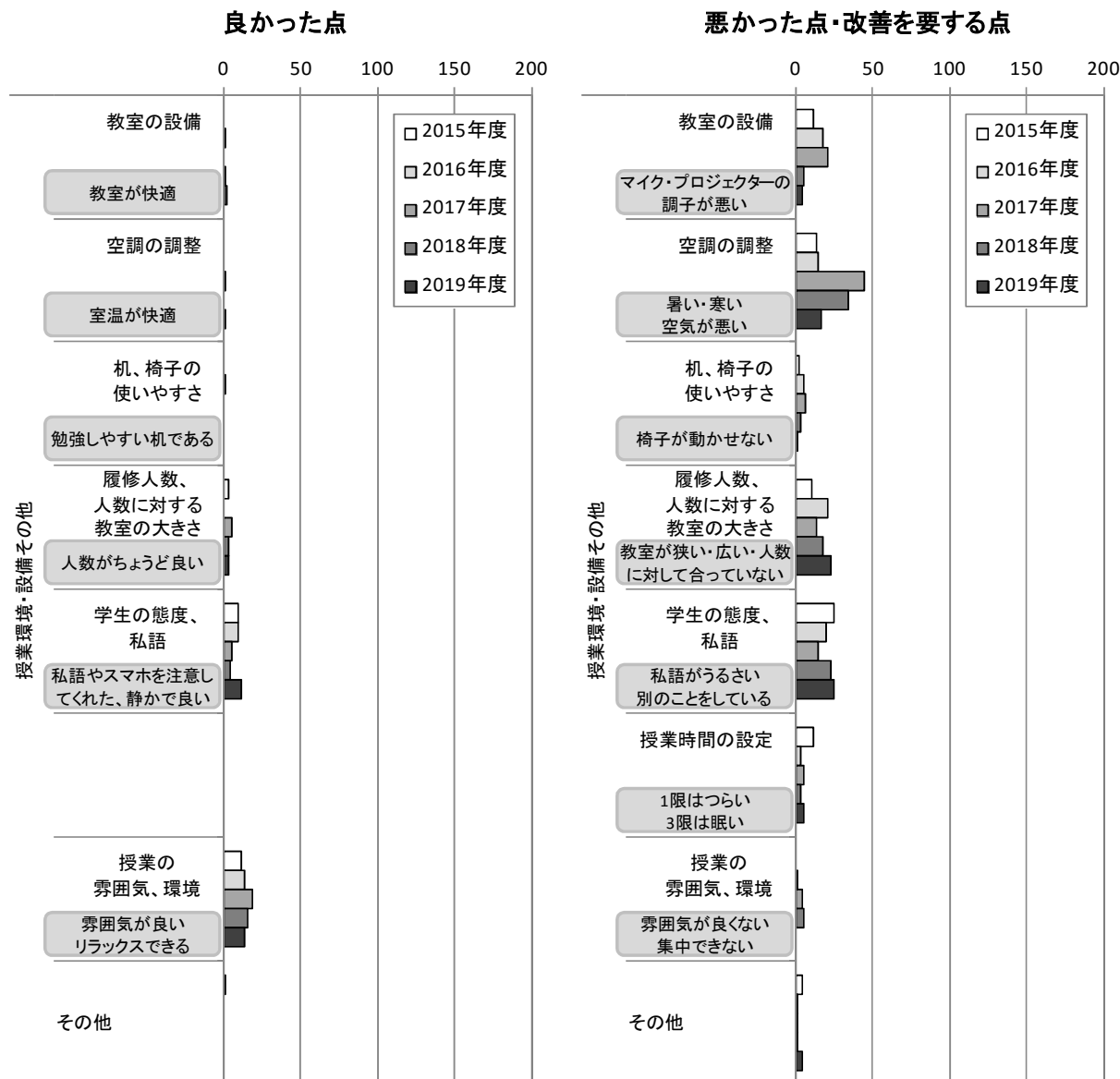
- ・時系列で見ると、＜良かった点＞では「教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方」が10件強増加し、2017年程度に戻った。
- ・＜悪かった点・改善を要する点＞では、「板書」が40件減少しており、他に比べ最も変動が大きかった。

(4) 「授業環境・設備その他」 クラスタ

良かった点	32件	悪かった点・改善を要する点	79件
<b>教室の設備</b>			
・教室が快適である	2件	・プロジェクターの調子が悪い ・マイクの調子が悪い ・ゼミの教室に必要なソフトが入っていない など	4件
【代表文章】 教室の環境などは特に問題視することなく快適な環境でできた。		【代表文章】 授業内で使う統計ソフトの stata がゼミの教室に入っていないので不便さを感じていました。	
<b>空調の調整</b>			
・室温が快適である	1件	・暑い、寒い、空調が機能していない ・空気が悪い、換気がされていない など	17件
【代表文章】 教室の環境は明るさ温度綺麗さ揃ってとても良かった。		【代表文章】 教室が4月5月くらいに、空調の切り替えが出来ていないせいで冷房を使えないせいか、ドアを開めると密閉されて息苦しいし、暑くて授業に集中できなかった。	
<b>机、椅子の使いやすさ</b>			
		・椅子が動かせない	1件
		【代表文章】 椅子が動かせないから背中イタイイタイになるので3号館の教室移動求める。	
<b>履修人数、人数に対する教室の大きさ</b>			
・人数がちょうど良かった	3件	・教室が広い、狭い ・人数に対して教室が合っていない	23件
【代表文章】 人数が少なかったのも良かったです。		【代表文章】 教室で座席が足りず、講義に来てても席がなく帰る生徒が何人もいた。	
<b>学生の態度、私語</b>			
・静かで良かった、私語を注意してくれた ・スマートフォンを注意してくれた ・学生の意欲が高い など	12件	・私語がうるさい、 ・寝ている人、別の事をしている人がいる ・学生の意識が低い など	25件
【代表文章】 スマホとおしゃべりを注意していただけたのはありがたいです。		【代表文章】 騒ぐ生徒が多すぎます。授業中に喋ったりお菓子たべたりマナーのなっていない生徒が多すぎて授業に集中できないのと教授が可哀想でした。	
<b>授業時間の設定</b>			
		・1限はつらい、3限は辛い など	5件
		【代表文章】 一限に必修言語はなかなか難しいものがあった。	
<b>授業の雰囲気、環境</b>			
・雰囲気が良い、リラックスできる ・程良い緊張感がある ・集中できた など	14件		
【代表文章】 毎回集中して講義をきける環境がとても良かったです。			
<b>その他</b>			
		その他	4件



- ・<良かった点>としては、「授業の雰囲気、環境」「学生の態度、私語」がそれぞれ10件強。
- ・<悪かった点・改善を要する点>としては、「学生の態度、私語」「履修人数、人数に対する教室の大きさ」「空調の調整」がそれぞれ20件前後となった。



・時系列で見ると、<悪かった点・改善を要する点>において「空調の調整」が20件弱減少し、2016年程度に戻った。

(5) 「授業環境・成績」 クラスタ

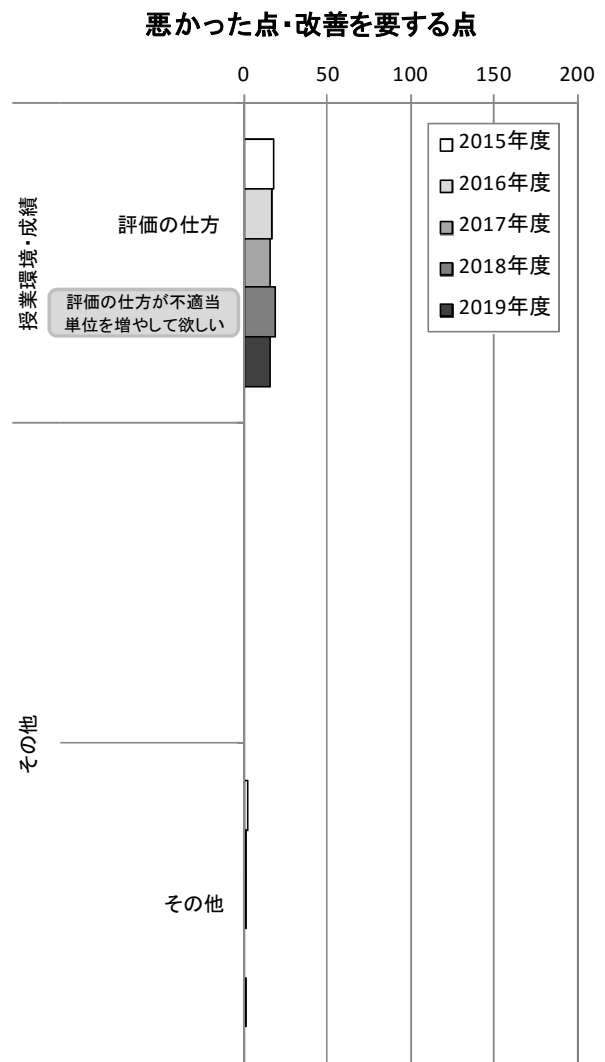
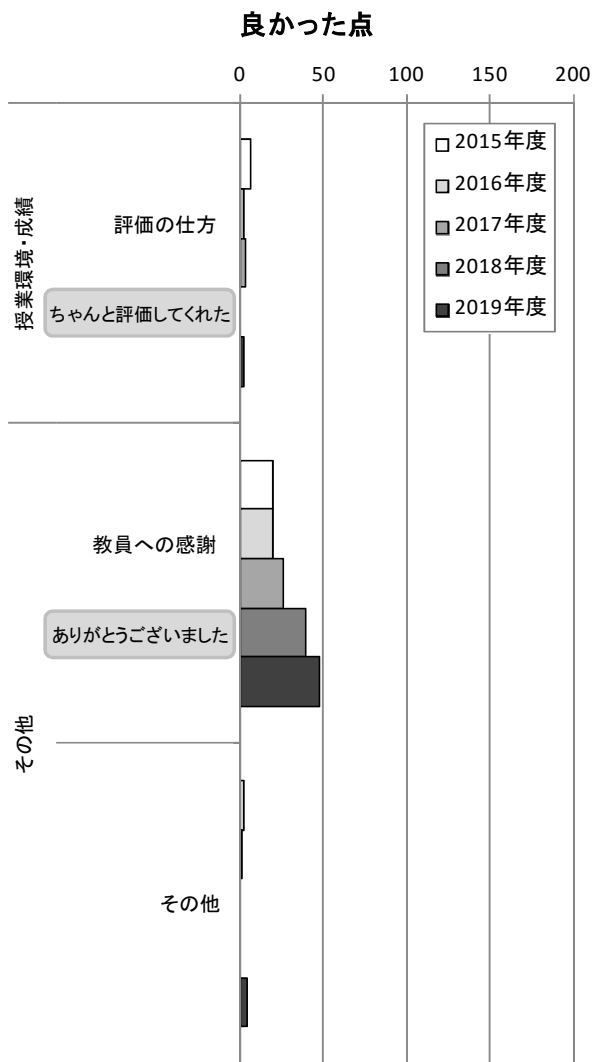
良かった点	2件	悪かった点・改善を要する点	16件
<b>評価の仕方</b>			
・ちゃんと評価してくれた	2件	・出席を取って欲しい、取り方を改善して欲しい ・評価の仕方が不適當、不公正 ・単位を増やして欲しい など	16件
【代表文章】 評価について真摯に対応してくださるかただったので、受けていきちゃんと学習できました。		【代表文章】 3回までしか休めないのも、どうしても休まなければいけない時もあるので、少し厳しいかなと思います。	

・<悪かった点・改善を要する点>として、出席の取り方や、評価基準の不公正さ等、「評価の仕方」が20件弱挙がっている。

(6) 「その他」 クラスタ

良かった点	52件	悪かった点・改善を要する点	1件
<b>教員への感謝</b>			
・ありがとうございました ・お世話になりました	48件		
【代表文章】 一生において、忘れられないものとなったと思います。ありがとうございました。			
<b>その他</b>			
その他	4件	その他	1件

・<良かった点>として、「教員への感謝」の言葉が50件程度挙がっている。



・時系列では<良かった点>として、「教員への感謝」が引き続き増加している。

## 1-6. アンケート結果に基づいた施設改善の取り組み

高橋 徳行 (FD 委員長)

今年度の授業評価アンケートで回答のあった自由記述欄を集計し、学内の設備関連の改善要望を抜き出して、施設課（空調、教室関連）及び情報システム課（AV 機器関連）による調査及び対策を行った。その結果を以下の通り報告する。

### 1. 空調について

今回のアンケートにて比較的意見の多かった項目について

- ・ 2号館の教室は夏期の空調の効きが悪いとの声があるので、今後注視したいと考える。
- ・ 3号館についても夏場の空調の効きが悪いとの声が多い。2019年度夏期工事にて北棟、西翼各教室の空調機を更新した。これにより各教室の空調状態がモニタリングできるようになったため、対応に活かしたいと考える。東翼については2020年度更新予定である。
- ・ 7号館は年次計画により順次部品交換などの整備を実施し機能改善に努めている。
- ・ 8号館の教室は夏期の空調の効きの悪さを指摘する声が多い。中央監視でモニタリングできるため、状況に応じた対応と、不具合があればその改善に努める。

### 2. AV 機器関連について

指摘のあった教室について、以下のとおり確認・対策を行った。

#### (1) マイクの音量等について

指摘のあった教室について、ボリュームの基準値を点検しており調整済みである。なお、マイク音量は利用者側で調整できる作りとなっているため、利用者によって異なる音量に調整されている。音量が小さい、大きいと感じる場合は、その場でマイクの利用者に伝えて頂ければある程度の対応は可能である。

#### (2) AV 機器・OA 機器・スクリーン等

指摘のあった教室に対し、AV 機器・OA 機器・スクリーン等の点検を行い3号館 3224 教室については AV ラック内のコネクタに問題があり接触不良があったため、コネクタ部分を修理し、その後問題ないことを確認している。スライドやスクリーンが見づらい等の指摘について、光の反射はカーテンと照明で調整可能である。前方のみ消灯が可能な教室もあり、教員に伝えて頂ければ教卓で調節可能であるが、機器も老朽化してきているため機器の更新についても検討している。

#### (3) スピーカー等

指摘のあった教室に対し、スピーカーの点検を行った。1号館 1101 教室については教員向けスピーカーの音量が大きすぎたため教員向けのスピーカー音量のみメインアンプ(教員側で操作できない個所)で今までより小さくなるよう調整した。

### 3. その他

- ① 8号館 8501 教室にてモスキート音のような音が不快との指摘があったため、点検したところ小さい音で高音が常時出ていることを確認した。音が小さくなるよう機器を調整し、同様の音がでていないか他の教室も点検し、出ていれば同様に対応予定である。
  
- ② 授業内で使う統計ソフトの `stata` をゼミの教室にも入れて欲しいとの意見があったが `stata` は有償ソフトとなるため必要な本数、対象教室を選定し現在の構成となっており、すぐに対象教室を増やすことはできない。授業等でライセンス数を増やす必要がある場合は、情報メディア教育センター長あてに要望を出して頂きたい。

以上

## 1-7. 学生が選ぶベストティーチャー賞

本年度、全学部で実施した「学生による授業評価アンケート」の結果をもとに、学生の授業満足度及び授業推薦度が高い教員を選出し顕彰を行った。また、新たに部門別賞（自調自考賞）を設け、演習科目を対象に学生の授業満足度及び「自ら調べ自ら考える」ことが楽しかったの評価が高い教員を選出し顕彰を行った。

### 総合満足度

#### 評価対象

1. 講義科目のみ
2. 各担当科目の履修者数に対して 60%以上のアンケート回収率のあった授業
3. 回答者数が 10 名以上の授業

#### 顕彰方法

各授業の回答者数に応じて、下記の 4 クラスに分けて集計を行い、クラスごとに授業満足度及び授業推薦度が最上位であった教員を選出。

- ①小規模クラス 1（10～29 名）の部
- ②小規模クラス 2（30～59 名）の部
- ③中規模クラス（60 名～119 名）の部
- ④大規模クラス（120 名以上）の部

### 自調自考賞

#### 評価対象

1. 演習科目のみ
2. 各担当科目の履修者数に対し 60%以上のアンケート回収率のあった授業
3. 回答者数が 10 名以上の授業
4. 設問Ⅱ-B2（「自ら調べ自ら考える」ことが楽しかった）の回答数が 5 名以上の授業

#### 顕彰方法

授業満足度及び「自ら調べ自ら考える」ことが楽しかったの設問における強くそう思う及びまあそう思うの回答について、各学部から最上位 1 名の教員を選出。

2019 年度の「学生が選ぶベストティーチャー賞」受賞者は 15 名が選出され、受賞者には学長より賞状と副賞が授与された。

2015 年度までは、3 部門・計 12 名のベストティーチャーを選出していたが、このベストティーチャー賞の受賞を励みにしたいという教員が多いことや、本学の「少人数教育」のメリットを生かした授業を少しでも多く顕彰したいという思いから、2016 年度より部門を 1 つ追加した。2018 年度には、「ゼミの武蔵」を代表するような授業を顕彰したいと演習科目を対象に自調自考賞を設けた。今後いろいろな基準を設けてそれぞれの分野で活躍されている教員を表彰したいと考えている。一方で、教員には不可抗力な学習環境（履修者数と教室等）の悪影響を考慮しにくいことや試験内容や出席が甘いことがアンケートの高評価になることが課題として挙げられる。加えて、ベストティーチャー賞として選ばれた授業を FD 研修会等において全学的に教職員間で情報共有するための実施方法を今後の検討課題としたい。

2019年度「学生が選ぶベストティーチャー賞」受賞者

【総合満足度】

《小規模授業の部1（10～29名）》

※敬称略、五十音順

担当者	科目名
石飛 一吉	人文地理学概説
神楽岡 優昌	金融数学1/金融数学I
自見 まき子	日本語の教授法1
垂見 裕子	社会学原論A/社会学原論1

《小規模授業の部2（30～59名）》

担当者	科目名
一ノ瀬 俊和	イタリア文化論
武田 信子	教育心理学1

《中規模授業の部（60～119名）》

担当者	科目名
佐藤 雄哉	スポーツの歴史と文化
中橋 雄	メディア社会学
松島 雅子	臨床心理学と人間理解

《大規模授業の部（120名以上）》

担当者	科目名
斎藤 幸江	キャリアデザイン論B
人見 泰弘	グローバル化の社会学/グローバル化と現代社会
山崎 秀雄	経営学基礎

【部門別賞】

《自調自考賞》

担当者	科目名
オースミ ユーカ	メディア社会学方法論ゼミ
ブライアン・マサハート	GSC Seminar (Global Relations) 1
目時 壮浩	専門ゼミナル第1部

## 2019年度 武蔵大学 学生による授業評価アンケート

- このアンケートは、授業を改善し、さらに充実させることや教育改善を目的に実施するものです。
  - 回答内容が成績評価に影響を与えることはありません。
  - 担当教員は、集計された結果のみを見ますので、学生一人ひとりの回答を見ることはありません。
  - 授業をより良いものにするという意識のもとに、素直かつ責任をもって回答してください。
  - 設問Ⅱ-1とⅡ-9はベストティーチャー賞の選定に用います。
- ※必須設問をすべて回答しないと送信できません。回答中の一時保存もできません。  
また、回答済みの授業評価でも、実施期間中であれば何度でも修正することができます。

## 【Ⅰ】この授業のあなたの取り組みについて、以下の項目にどの程度当てはまりますか？

※（複数回答可）がない場合は、単一選択

## 1. この授業を履修した理由は何ですか？（複数回答可）（必須）

- 授業内容にひかれた       担当教員にひかれた       時間割上都合がよかった       必修だから  
 単位がとりやすそうだった       資格取得に必要なだから       その他

## 2. あなたはこの授業を履修する際、どの程度シラバス（授業案内）を参考にしましたか？（必須）

- 非常に参考にした       かなり参考にした       ある程度は参考にした  
 あまり参考にしなかった       まったく参考にしなかった

## 3. あなたはこの授業に関して、予習・復習など授業外での取り組みを1週間でどのくらい行ないましたか？（必須）

- 4時間以上       4時間未満～3時間以上       3時間未満～2時間以上  
 2時間未満～1時間以上       1時間未満       全くしなかった

## 4. あなたはこの授業にどの程度出席していましたか？（必須）

- ほぼ毎回出席した       8割くらい出席した       6割くらい出席した  
 4割くらい出席した       2割以下の出席だった

## 【Ⅱ】この授業の内容と学習環境について、以下の項目にどの程度当てはまりますか？

※（複数回答可）がない場合は、単一選択

## 1. 総合的にみて、この授業は満足できた（必須）

- 強くそう思う       まあそう思う       どちらともいえない  
 あまりそう思わない       全くそう思わない

## 2. 授業内容を理解できた（必須）

- 強くそう思う       まあそう思う       どちらともいえない  
 あまりそう思わない       全くそう思わない

## 3. 授業内容に興味を持てた（必須）

- 強くそう思う       まあそう思う       どちらともいえない  
 あまりそう思わない       全くそう思わない



4. 授業の進行速度は適切だった (必須)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない

5. 教員は学習にふさわしい雰囲気を保つよう心がけていた (必須)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない

6. 授業に対する教員の意欲を感じた (必須)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない

7. 教員は質問や問い合わせに適切に対応してくれた (必須)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない 質問や問い合わせをしなかった

8. 教室の設備・大きさは、授業や演習の運営に適切だった (複数回答可)

- 特に問題はない 教室の大きさが不適當 空調がよくない 照明が暗い  
黒(白)板が見にくい AVの機材が不十分 机、椅子がよくない

9. この授業を特に優れた授業として他の学生に勧めたい (必須)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない

※設問Ⅱ-A、Ⅱ-Bについては、授業によって、どちらかにのみ回答してください。

【Ⅱ-A】※講義、外国語科目のみ対象

この授業の内容について、以下の項目にどの程度当てはまりますか？

1. 教科書・配布資料・視聴覚資料などは効果的に使われていた (単一選択)

(教科書や資料を使用していない授業は「対象外」を選択してください)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない 対象外

2. 板書・資料などの文字は読みやすく書かれていた (単一選択)

(板書や資料を使用していない授業は「対象外」を選択してください)

- 強くそう思う まあそう思う どちらともいえない  
あまりそう思わない 全くそう思わない 対象外

**【Ⅱ-B】 ※ゼミ・演習・実習科目のみ対象**

この授業の内容について、以下の項目にどの程度当てはまりますか？

**1. 教員は報告や討論の仕方について指導してくれた (単一選択)**

(報告や討論を行なわない授業は「対象外」を選択してください)

- 強くそう思う    まあそう思う    どちらともいえない  
あまりそう思わない    全くそう思わない    対象外

**2. 「自ら調べ自ら考える」ことが楽しくなった (単一選択)**

- 強くそう思う    まあそう思う    どちらともいえない  
あまりそう思わない    全くそう思わない

※以下、全員対象

**【Ⅲ】 あなたはこの授業を受けることで、以下のうちどのような知識・能力・態度が身につきましたか？**

**1. グローバル市民として生きていくのに有益な幅広い教養が身についた (必須)**

- 強くそう思う    まあそう思う    あまりそう思わない  
全くそう思わない    授業内容が該当しない

**2. 自身の専攻分野に関する十分な知識が身についた (必須)**

- 強くそう思う    まあそう思う    あまりそう思わない  
全くそう思わない    授業内容が該当しない

**3. 主体的な学習態度が身についた (必須)**

- 強くそう思う    まあそう思う    あまりそう思わない  
全くそう思わない    授業内容が該当しない

**4. 批判的なものの見方が身についた (必須)**

- 強くそう思う    まあそう思う    あまりそう思わない  
全くそう思わない    授業内容が該当しない

**5. 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる対話力が身についた (必須)**

- 強くそう思う    まあそう思う    あまりそう思わない  
全くそう思わない    授業内容が該当しない

6. 異文化を理解し多様な他者と協働して社会に貢献できる共感力が身についた (必須)

- 強くそう思う   まあそう思う   あまりそう思わない  
全くそう思わない   授業内容が該当しない

7. グローバルな視点で物事を考える力が身についた (必須)

- 強くそう思う   まあそう思う   あまりそう思わない  
全くそう思わない   授業内容が該当しない

8. 十分な外国語運用能力が身についた (必須)

- 強くそう思う   まあそう思う   あまりそう思わない  
全くそう思わない   授業内容が該当しない

9. 学修の成果や学習態度を実社会で生涯をつうじて活用できる実践力が身についた (必須)

- 強くそう思う   まあそう思う   あまりそう思わない  
全くそう思わない   授業内容が該当しない

**【IV】自由記述**

この授業で良かった点・改善を要する点について、具体的に記入してください。

※みなさんの意見で授業をより良いものにするため、誹謗や中傷を避けて回答してください。

以上でアンケートは終わりです。  
ご協力ありがとうございました。

回答

## 2. 授業評価アンケート（大学院）

### 2-1. アンケート概要と実施状況

大学院における授業改善に向けて大学院生を対象とした個別の授業に対する授業評価アンケートを実施している。調査概要と実施状況は以下のとおりである。

#### 【概要】

##### (1) 調査目的

「武蔵大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程（平成21年4月16日制定）」に基づき、大学院の教育活動の組織的改善に資する取組みとして、大学院授業評価アンケートを実施。

##### (2) 調査対象

武蔵大学大学院の博士前期課程および博士後期課程に在籍している大学院生（ただし、休学、留学中の学生を除く）。

##### (3) 調査方式

学内ポータルサイト（3S）より回答。

##### (4) アンケート項目

【Ⅰ】この授業の内容について、感想・意見・改善してほしい点などを自由に記入してください。

【Ⅱ】この授業の進め方について、感想・意見・改善してほしい点などを自由に記入してください。

【Ⅲ】そのほか自由記述。

##### (5) 実施期間

前学期科目：2019年6月10日（月）～2019年6月28日（金）

後学期科目：2020年1月14日（火）～2020年1月24日（金）

#### 【実施状況】

実施期間	対象科目数	対象人数	回答数	回答率
前学期	89	146	58	39.7%
後学期	88	135	23	17.0%
合計	177	281	81	28.8%

アンケート結果については、担当教員にフィードバックされた。授業改善の目的とともに、大学院生の声を吸収する機会が少ないとの理由から、個別授業に対する授業評価アンケートの実施に至ったものの、少人数での授業が多いことから、回答者が特定されやすいとの懸念があった。実施状況としては、回答率が低く、複数の大学院生からやりにくかったとの申し出があったとの報告がFD委員会にてなされた。今後は実施方法等について、引き続き検討していく必要がある。

### 3. 授業評価アンケートの実施・活用に関するアンケート

#### 3-1. アンケート概要と実施状況

本調査は、今後の授業評価アンケートの実施方法やあり方を検討することを目的に、担当教員が授業評価アンケートに対してどのような意識を持ち、授業改善にどのように活用しているのか、現状を把握するために実施した。調査概要と実施状況は以下のとおりである。

##### 【概要】

##### (1) 調査目的

担当教員が授業評価アンケートに対してどのような意識を持ち、授業改善にどのように活用しているのか、現状を把握することを目的とする

##### (2) 調査対象

授業評価アンケートを実施した全非常勤教員を対象

##### (3) 調査方式

授業評価アンケート結果送付時に質問紙を同封し、学内に設置した回収箱および返信用封筒による回収または Google フォームによる回答

##### (4) 調査内容

対象となる教員に対し、授業評価アンケートの活用状況や実施方法についての要望を調査

##### (5) 調査期間

第1クォーター及び前学期：2019年9月20日(金)～10月4日(金)

(※後学期及び4クォーターの対象者については、冊子の発行時期の都合上、別途集計)

##### 【実施状況】

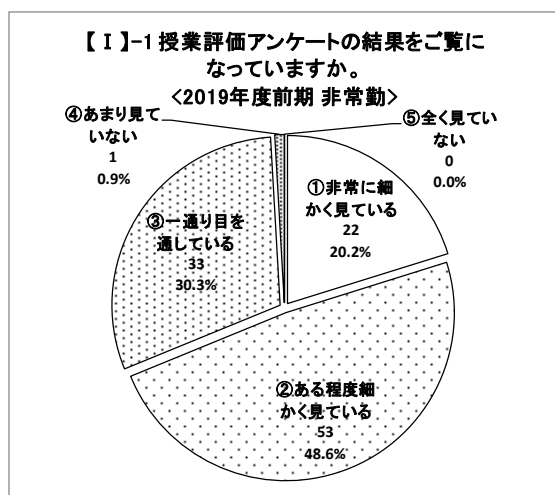
	対象人数	回答人数	回答率
非常勤教員	293	105	35.8%

### 3-2. アンケート結果

#### 【I】-1 授業評価アンケートの結果をご覧になっていますか。

※「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

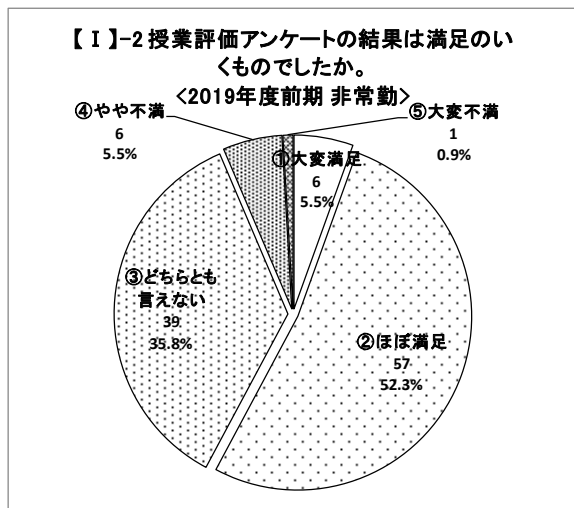
学部/年度	合計(全学)	
	2019年度前期	
アンケート回収件数	非常勤	
	109	
選択肢	回答件数	構成比
①非常に細かく見ている	22	20.2%
②ある程度細かく見ている	53	48.6%
③一通り目を通して見ている	33	30.3%
④あまり見ていない	1	0.9%
⑤全く見ていない	0	0.0%



#### 【I】-2 授業評価アンケートの結果は満足のものでしたか。

※「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

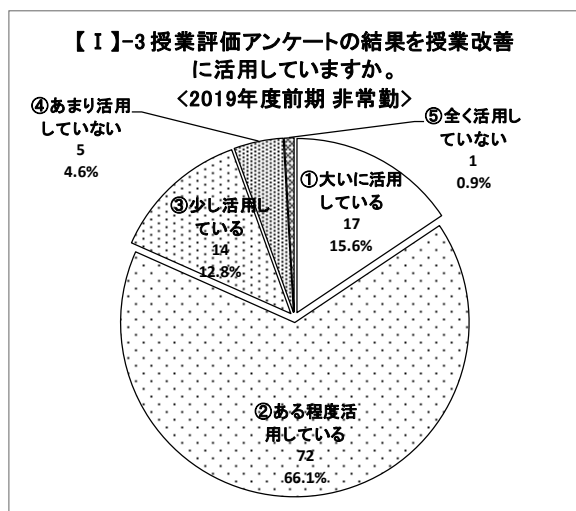
学部/年度	合計(全学)	
	2019年度前期	
アンケート回収件数	非常勤	
	109	
選択肢	回答件数	構成比
①大変満足	6	5.5%
②ほぼ満足	57	52.3%
③どちらとも言えない	39	35.8%
④やや不満	6	5.5%
⑤大変不満	1	0.9%



【I】-3 授業評価アンケートの結果を授業改善に活用していますか。

※「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

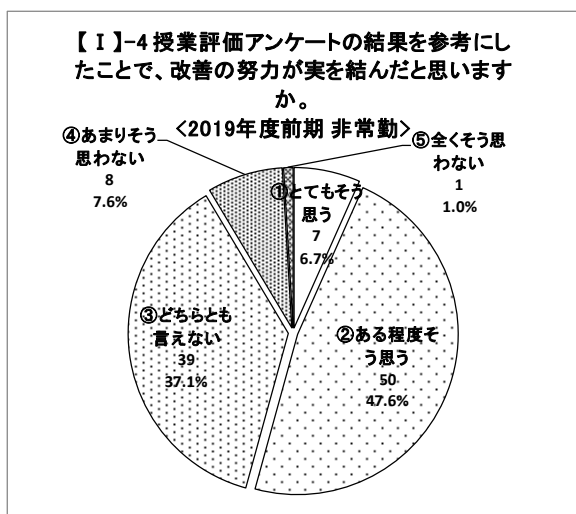
学部/年度	合計(全学)	
	2019年度前期	
アンケート回収件数	非常勤	
	109	
選択肢	回答件数	構成比
①大いに活用している	17	15.6%
②ある程度活用している	72	66.1%
③少し活用している	14	12.8%
④あまり活用していない	5	4.6%
⑤全く活用していない	1	0.9%



【I】-4 授業評価アンケートの結果を参考にしたことで、改善の努力が実を結んだと思いますか。

※「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。

学部/年度	合計(全学)	
	2019年度前期	
アンケート回収件数	非常勤	
	105	
選択肢	回答件数	構成比
①とてもそう思う	7	6.7%
②ある程度そう思う	50	47.6%
③どちらとも言えない	39	37.1%
④あまりそう思わない	8	7.6%
⑤全くそう思わない	1	1.0%



## 2019年度 武蔵大学授業評価アンケートの実施・活用に関するアンケート

- このアンケートは授業評価アンケートのさらなる改善を目的としてFD委員会で利用させていただきます。
- アンケートの結果は集計結果のみ公表いたします（自由記述内容を紹介する場合は匿名といたします）。

武蔵大学FD委員長 高橋 徳行

お名前	
-----	--

設問（回答はそれぞれ該当する番号を○でかこってください）

## I. 【アンケートの利用について】

Q1. 授業評価アンケートの結果をご覧になっていますか。

- 1 非常に細かく見ている    2 ある程度細かく見ている    3 一通り目を通して見ている    4 あまり見ていない    5 全く見ていない

Q2. 授業評価アンケートの結果は満足のものでしたか（複数授業を担当されている場合は全体を通してお答えください）。

- 1 大変満足    2 ほぼ満足    3 どちらとも言えない    4 やや不満    5 大変不満

Q3. 授業評価アンケートの結果を授業改善に活用していますか。

- 1 大いに活用している    2 ある程度活用している    3 少し活用している    4 あまり活用していない    5 全く活用していない

【自由記述】具体的に改善の例がありましたら自由にお書きください。

例:「説明の仕方を工夫した」「対話重視の授業を展開した」「配布資料の内容を充実させた」等

Q4. 授業評価アンケートの結果を参考にしたことで、改善の努力が実を結んだと思いますか。

- 1 とてもそう思う    2 ある程度そう思う    3 どちらとも言えない    4 あまりそう思わない    5 全くそう思わない

## II. 【自由記述】

Q5. その他、授業評価アンケートに関してご意見がありましたら自由にお書きください。



## 4. 大学院の教育・研究環境に関するアンケート

### 4-1. アンケート概要と実施状況

大学院に関する FD 活動としては、毎年「大学院懇談会」（※2018 年度に名称変更。2017 年度までは「大学院懇談会」）を実施している。この懇談会に先立ち、大学院の教育研究活動の組織的改善に向けての取組みとして、引き続き大学院の教育・研究環境に関するアンケートを実施した。調査概要と実施状況は以下のとおりである。

#### 【概要】

##### (1) 調査目的

「武蔵大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程（2009 年 4 月 16 日制定）」に基づき、大学院の教育活動の組織的改善に資する取組みとして、大学院の教育・研究環境に関するアンケートを実施。

##### (2) 調査対象

武蔵大学大学院の博士前期課程および博士後期課程に在籍している大学院生（ただし、休学、留学中の学生を除く）。

##### (3) 調査方式

対象となる大学院生に対し、学内ポータルサイト（3S）および両研究科院生会代表者を通じて依頼を行い、記述回答および E-mail による回答。

##### (4) 調査内容

教育研究環境全般に関するアンケートとし、個別授業に関する問いは行わない。

##### (5) 調査期間

2019 年 6 月 10 日（月）～6 月 28 日（金）

#### 【実施状況】

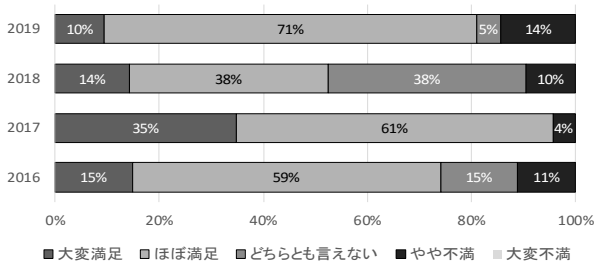
所属	対象人数	回答数	回答率
経済学研究科	12	6	50.0%
人文科学研究科	25	15	60.0%
合計（全学）	37	21	56.8%

## 4-2. アンケート結果

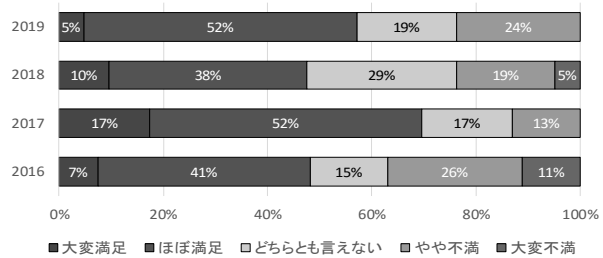
### 〈2016～2019年 全体比較〉

所属	2019年度			2018年度			2017年度			2016年度		
	対象人数	回答数	実施率	対象人数	回答数	実施率	対象人数	回答数	実施率	対象人数	回答数	実施率
経済学研究科	12	6	50.0%	6	5	83.3%	8	8	100.0%	9	7	77.8%
人文科学研究科	25	15	60.0%	24	16	66.7%	23	15	65.2%	23	20	87.0%
全体	37	21	56.8%	30	21	70.0%	31	23	74.2%	32	27	84.4%

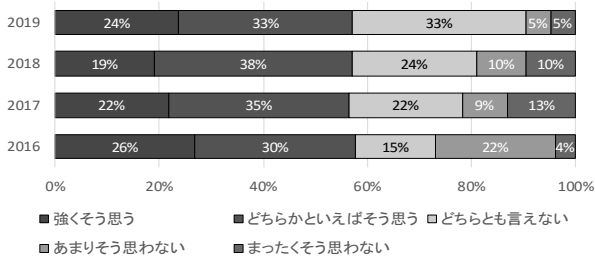
Q1. 教育内容・方法について入学前に想像していたものと比べてどう思いますか。



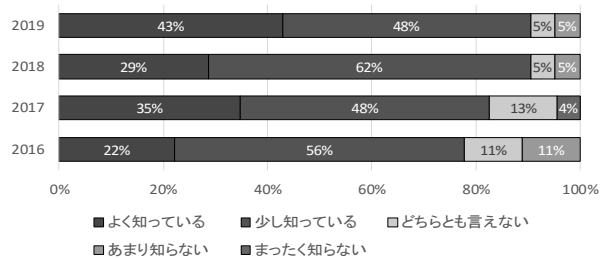
Q2. 履修開講科目の数や種類についてどの程度満足していますか。



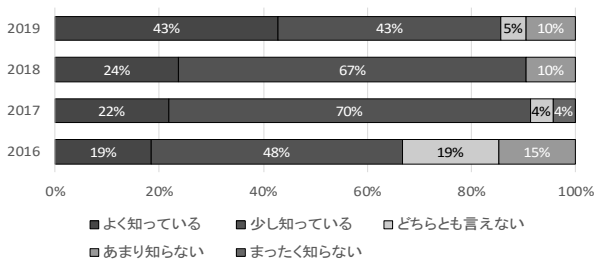
Q3. 他大学院との単位互換制度の拡充を希望しますか。



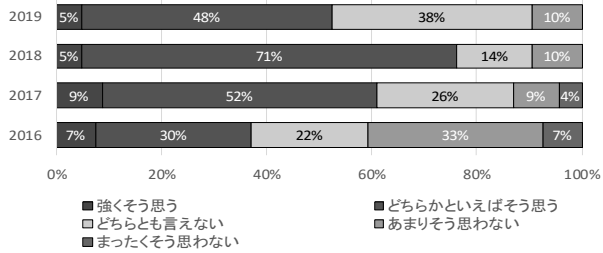
Q4. あなたが取得する学位(修士号、博士号)の授与基準について理解していますか。



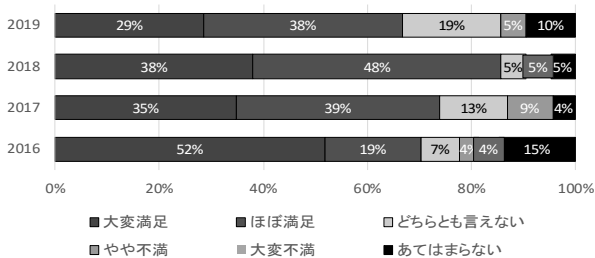
Q5. 論文(課題研究論文・特定課題研究を含む)作成のルール等について理解していますか。



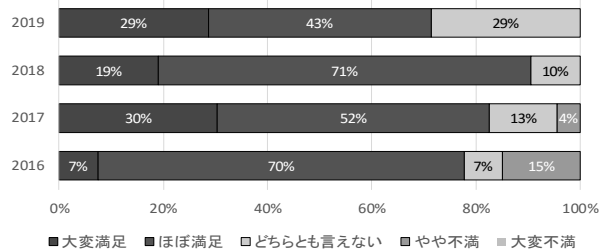
Q6. 大学院生として十分な研究活動ができていると思いますか。



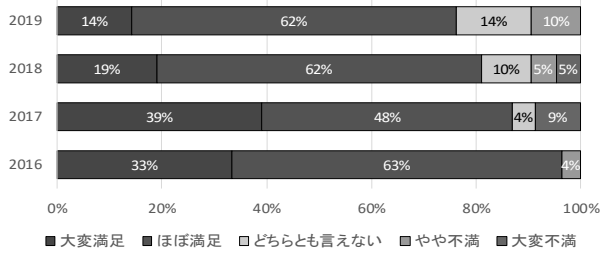
Q7. 論文(課題研究論文・特定課題研究を含む)指導についてどの程度満足していますか。



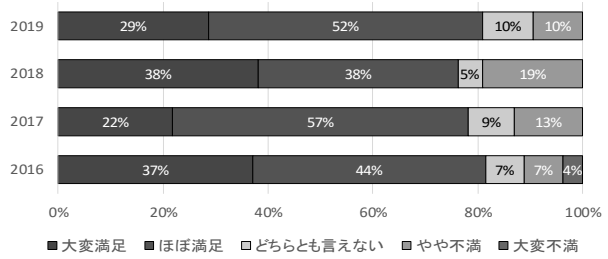
Q8. 総合的にみて、指導体制にどの程度満足していますか。



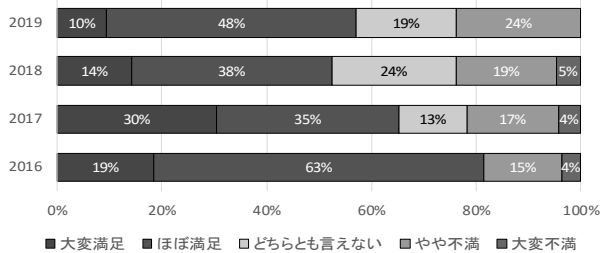
Q9. 教室(演習室含む)についてのどの程度満足していますか。



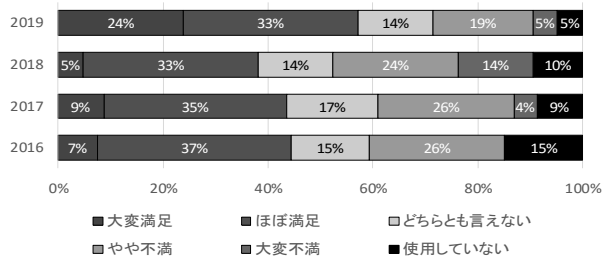
Q10. 院生室の設備についてのどの程度満足していますか。



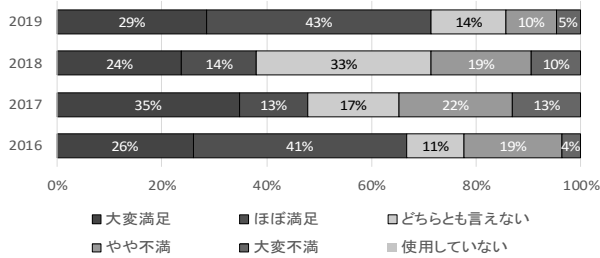
Q11. 図書館の利用環境についてのどの程度満足していますか。



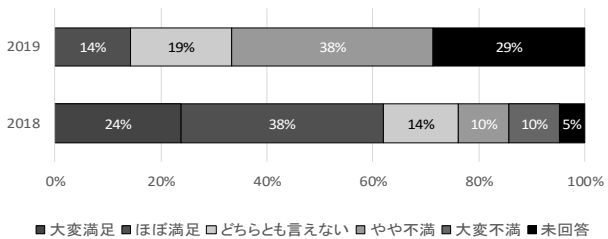
Q12. 研究用のデータベースの利用環境についてのどの程度満足していますか。



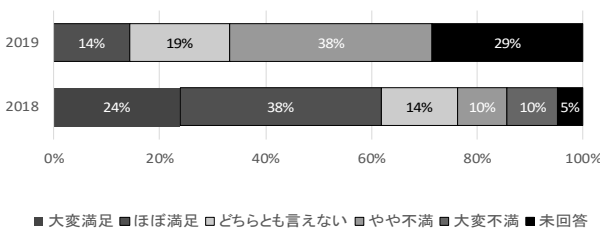
Q13. インターネット環境(無線LAN環境を含む)についてのどの程度満足していますか。



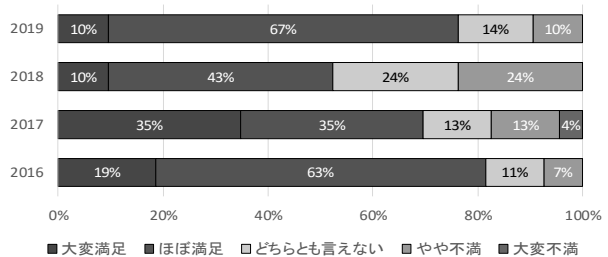
Q14. 奨学金についてのどの程度満足していますか。  
※2018年度より設問追加



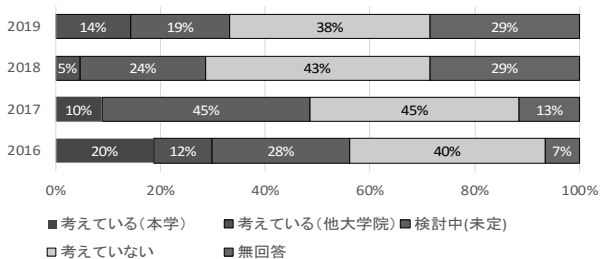
Q15. 研究に対する支援制度(研究費や調査費補助)についてのどの程度満足していますか。  
※2018年度より設問追加



Q16. 総合的にみて、設備・施設についてのどの程度満足していますか。

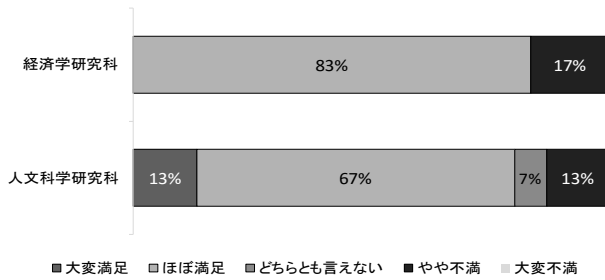


Q17. 博士前期課程修了後、博士後期課程への進学を考えていますか。

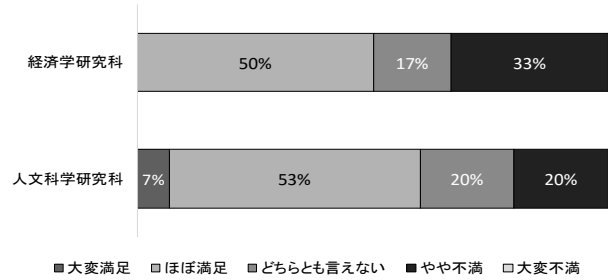


## 〈2019年 経済学研究科・人文科学研究科〉

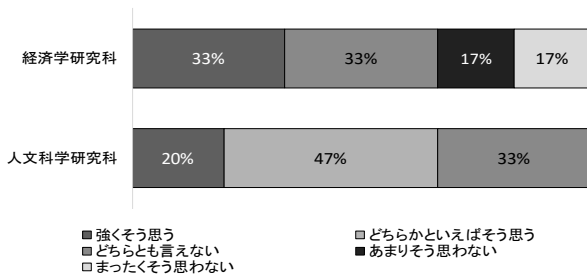
Q1. 教育内容・方法について入学前に想像していたものと比べてどう思いますか。



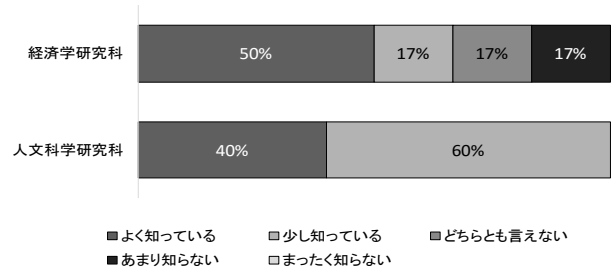
Q2. 履修開講科目の数や種類についてどの程度満足していますか。



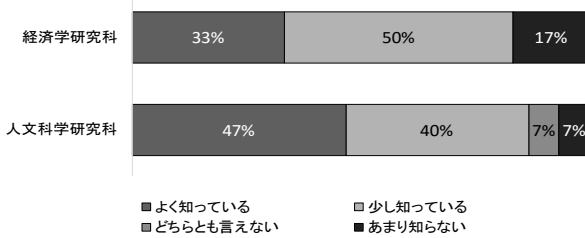
Q3. 他大学院との単位互換制度の拡充を希望しますか。



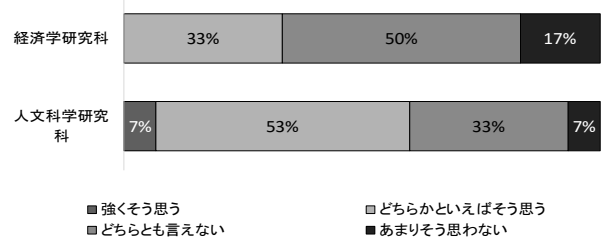
Q4. あなたが取得する学位(修士号、博士号)の授与基準について理解していますか。



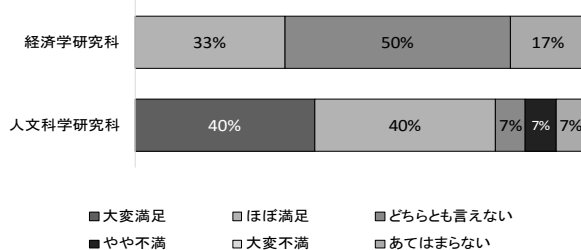
Q5. 論文(課題研究論文・特定課題研究を含む)作成のルール等について理解していますか。



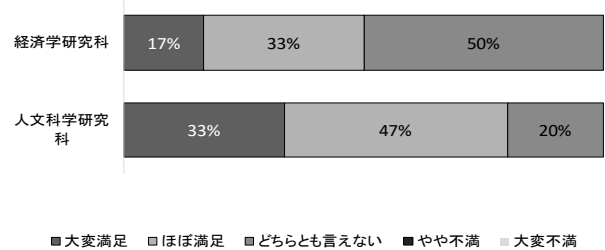
Q6. 大学院生として十分な研究活動ができていると思いますか。



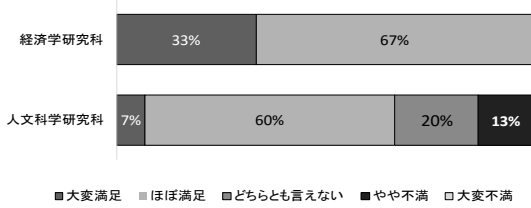
Q7. 論文(課題研究論文・特定課題研究を含む)指導についてどの程度満足していますか。



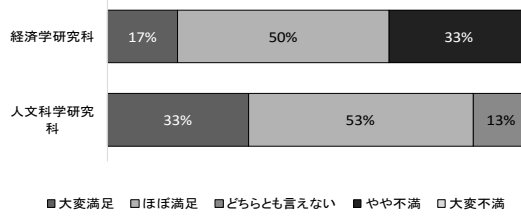
Q8. 総合的にみて、指導体制にどの程度満足していますか。



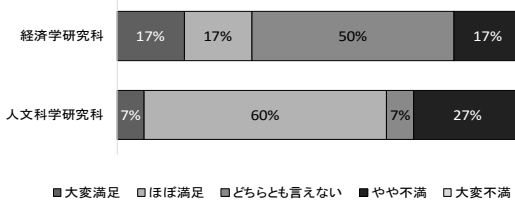
Q9. 教室(演習室含む)についてどの程度満足していますか。



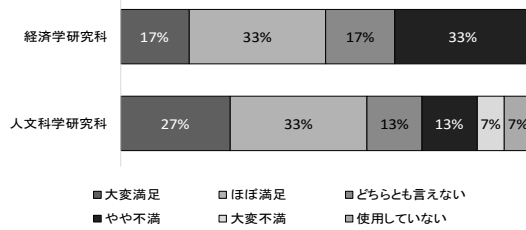
Q10. 院生室の設備についてどの程度満足していますか。



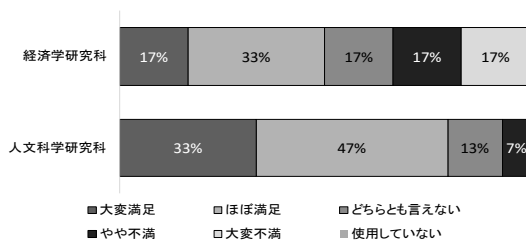
Q11. 図書館の利用環境にどの程度満足していますか。



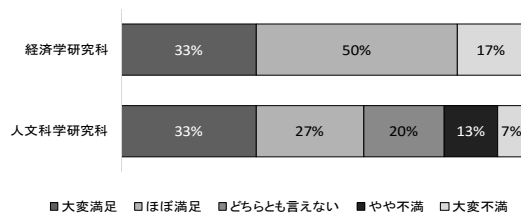
Q12. 研究用のデータベースの利用環境にどの程度満足していますか。



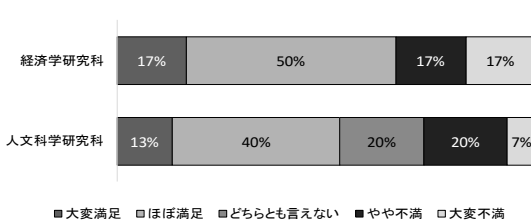
Q13. インターネット環境(無線LAN 環境を含む)についてどの程度満足していますか。



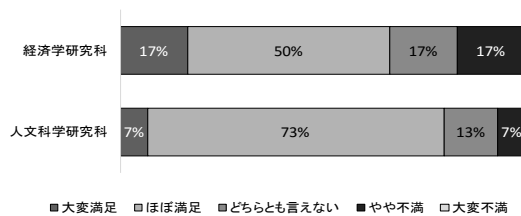
Q14. 奨学金についてどの程度満足していますか。



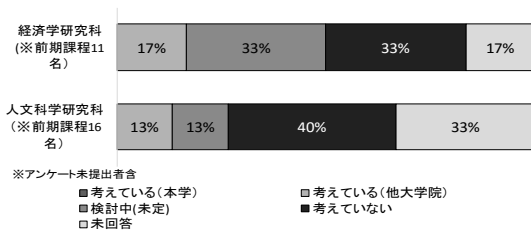
Q15. 研究に対する支援制度(研究費や調査費補助)についてどの程度満足していますか。



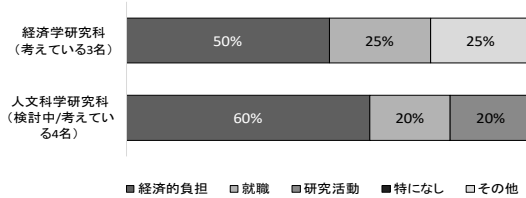
Q16. 総合的にみて、設備・施設にどの程度満足していますか。



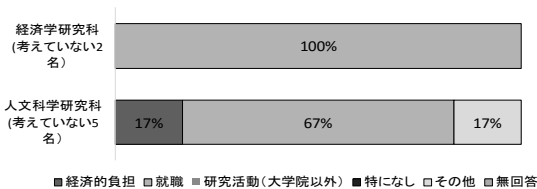
Q17. 博士前期課程修了後、博士後期課程への進学を考えていますか。



Q18. (Q15で1~3を選んだ方にお伺いします) 進学を検討する上での不安項目は何ですか。 <複数回答可>



Q19. (Q15で4を選んだ方にお伺いします) 進学をしない理由は何ですか。 <複数回答可>



## 2019年度 武蔵大学大学院の教育・研究環境に関するアンケート

- このアンケートは、大学院の教育・研究環境を改善し、さらに充実させることを目的に実施するものです。
- このアンケート結果を指導教授等が直接見ることはありません。集計結果のみが公表されます。
- この回答があなた自身の成績評価に影響を与えることは決してありません。
- 教育・研究環境や講義を向上させるためにあなた自身が感じている率直な意見を回答してください。

所属研究科に○をつけてください

研究科： 経済学研究科 ・ 人文科学研究科

### 設問

#### I. 【教育内容・方法】

Q1. 教育内容・方法について入学前に想像していたものと比べてどう思いますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q2. 履修開講科目の数や種類についてどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q3. 他大学院との単位互換制度の拡充を希望しますか。	強くそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	まったく思わない	
	1	2	3	4	5	
Q4. あなたが取得する学位(修士号、博士号)の授与基準について理解していますか。	よく知っている	少し知っている	どちらとも言えない	あまり知らない	まったく知らない	
	1	2	3	4	5	
Q5. 論文(課題研究論文・特定課題研究を含む)作成のルール等について理解していますか。	よく知っている	少し知っている	どちらとも言えない	あまり知らない	まったく知らない	
	1	2	3	4	5	
Q6. 大学院生として十分な研究活動ができていますか。	強くそう思う	どちらかといえばそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	まったく思わない	
	1	2	3	4	5	
Q7. 論文(課題研究論文・特定課題研究を含む)指導についてどの程度満足していますか。 (論文指導を受けていない方は「6. あてはまらない」を選んでください。)	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	あてはまらない
	1	2	3	4	5	6
Q8. 総合的にみて、指導体制にどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	

#### II. 【施設・設備・研究環境】

Q9. 教室(演習室含む)についてどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q10. 院生室の設備についてどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q11. 図書館の利用環境にどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q12. 研究用のデータベースの利用環境にどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	使用していない
	1	2	3	4	5	6
Q13. インターネット環境(無線LAN環境を含む)についてどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	使用していない
	1	2	3	4	5	6
Q14. 奨学金についてどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q15. 研究に対する支援制度(研究費や調査費補助)についてどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	
Q16. 総合的にみて、設備・施設・研究環境にどの程度満足していますか。	大変満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	大変不満	
	1	2	3	4	5	

(裏面あり)

**Ⅲ.【進路(博士前期課程の方にお伺いします)】**

Q17. 博士前期課程修了後、博士後期課程への進学を考えていますか。	考えている (本学)	考えている (他大学院)	検討中 (未定)	考えていない	
	1	2	3	4	
Q18. (Q17で1～3を選んだ方にお伺いします) <複数回答可> 進学を検討する上での不安項目は何ですか。	経済的負担	就職	研究活動	特になし	その他
	1	2	3	4	5
Q19. (Q17で4を選んだ方にお伺いします) <複数回答可> 進学をしない理由は何ですか。	経済的負担	就職	研究活動 (大学院以外)	特になし	その他
	1	2	3	4	5
Q20. (Q18、Q19で5「その他」を選んだ方にお伺いします) 「その他」の理由を、よろしければ記述してください。					

**Ⅳ.【自由記述】**

Q21. 「不満」と回答した項目または全般を通して、改善すべき具体的提案があれば記述してください。